

長期(●JV ○日青 ○SV ○HSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 7 月 7 日

要請番号(JL 251 - 08 - B - 14)

調査者名: 増田 裕子調整員

| 国名 | 職種/指導科目 | 区分 (長期のみ) | 派遣希望 期間 | 派遣希望時期 | | |
|-----|--|--------------------|-----------------------|---------|--------|-----------|
| パナマ | 職種 理数科教師 (コード 6901) | ● 新規 ○ 交替 代目 | ● 2 年 ○ 1 年 ○ 月 | JOCV/SV | 日系/短期等 | |
| | 指導科目 | | | 1 | 21 / 1 | 年 月 から |
| | 職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英) | | | 2 | 21 / 2 | |
| | | 3 | 21 / 3 | | | |

プログラム番号・名 2510000000002 プロジェクト名
 経済社会の持続的成長のための人材育成プログラム

| | |
|-----------------------|---|
| 配 属 先 概 要 | 1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education |
| | 2) 配属先名 (日本語) ノルマル教員養成学校 (英語) Escuela Normal Juan D. Arosemena |
| | 3) 任地 ベラグアス県サンティアゴ市 首都(パナマ市)から 西 方向 250 Km 主要都市(パナマ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間) |
| | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国内唯一の教員養成学校。男女共学、高校過程生徒数約1,600名。教員養成課程(1年間)理科約500名。理科職員15名。生徒は全国から集まるため寄宿舎も備えている。予算は約6万ドル。現在小学校教諭隊員(20/1次隊)が数学科に3代目として派遣されている。 |

| | | | |
|------------------|---|--|--|
| 要 請 概 要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 長く改修工事で使えなかった中央校舎の改修が終わり、理科実験室の設営が始まっている。当校ではすでに3代の小学校教諭が数学科に派遣されており、小学生の理解の過程に沿った実践的な教育法の紹介が高く評価されている。また、現在当校の理科教員には物理専攻者がいないため物理実験を行った経験のある教員が居らず、物理実験室の立ち上げ、理科の教員と協力し長年倉庫に保管されていた実験器具を設置すること、日本からの寄付による器具の操作マニュアルをスペイン語で作ること、実験方法の紹介指導が期待されている。 | | |
| | 2) 期待される具体的業務内容 当校理科の教員及び県地方教育局と協力し、以下の業務を行う ・物理化学実験室の管理運営にかかる指導助言 ・教授法に関する指導助言 ・夏季(2月)教員技能セミナー(ベラグアス県教員対象)を行う ・地方教育局及び教育省本省に対する報告、提言 | | |
| | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 基本的物理化学実験器具(電流計・顕微鏡等)小規模な倉庫1部屋(約10畳)分、但し状態は不明。 | | |

| | | | | |
|------------------|---|--|--|--|
| 資 格 条 件 | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 化学教師4名・生物教師9名・技官2名 カウンターパート: 男性・48歳・理科コーディネーター | | 5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ () | 6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:) |
| | 条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 中高・理 | | | |
| | ・学歴 大卒 | | 性別理由: 学歴理由: 同僚が大卒であり、活動上必要なため | |
| | ・経験 実務経験 | | 経験理由: 教員養成校で同僚教師にアドバイスするため 理由: 理由: | |

| | | | |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性 | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車 | | | |

| | | |
|----------|---|--------------------------------------|
| 概地 況域 | 気候(熱帯) 気温(25~35℃位) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) | 電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし) |
|----------|---|--------------------------------------|



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 30 日

要請番号(JL 306 - 08- B - 10)

調査者名: 西本 えりも

| 国名 | 職種/指導科目 (コード 6901) | 区分 (長期のみ) | 派遣希望 期間 | 派遣希望時期 | | |
|--------------------------------|---|------------------|---|---------------------|--|------------|
| | | | | JOCV/SV | 日系/短期等 | |
| ボリビア | 職種 理数科教師 指導科目 | ●新規 ○交替 代目 | ●2年 ○1年 ○ヶ月 | 1 | 21 / 1 | 年 月 から |
| | 職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英) | | | 2 | 21 / 2 | |
| | | | | 3 | 21 / 3 | |
| プログラム番号・名 30699999999999999999 | | プロジェクト名 | | | | |
| ボリビア その他プログラム | | | | | | |
| 配 属 先 概 要 | 1) 受入省庁名(日本語) 教育文化省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Culture | | | | | |
| | 2) 配属先名 (日本語) 教員研修センター(INFOPER) (英語) Institute of Permant Training | | | | | |
| | 3) 任地 タリハ県タリハ市 首都(ラパス市)から 南東 方向 1000 Km 主要都市(タリハ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.2 時間) | | | | | |
| | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 教員研修センター(INFOPER)は、全国に10箇所ある教育省下の公的機関であり、教員に向けた様々な研修の計画・実施・ 追跡調査を行っている。直近5年の平均予算は約27万米ドルである。タリハ市のセンターは、全国10センターの本部機能 を有しており、パイロットプロジェクトを実施し、その成果を全国に広める役割を持つ。 | | | | | |
| 要 請 概 要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ボリビアでは近年、政府や県の主導により各学校に実験室が設置されてきているが、正しく実験を行える教師がほとんど おらず、実験室が使用されずにいるのが現状である。INFOPERタリハは、こうした状況を改善すべく、今後、センター内に研 修用のモデル実験室を建設し、実験についての研修を行っていく予定であるが、国内では研修を担当できる人材を確保す ることが困難な状況である。スタッフの中には研修で日本の学校を見学した経験を持つ者がおり、その際、日本の理科実 験の授業に非常に感銘を受け、より豊富な経験を有する人材から助言・指導を得るべく今回のボランティア要請に至った。 | | | | | |
| | 2) 期待される具体的業務内容 小中高の教師に理科実験の正しい知識・方法を伝え、授業で実験が有効的に活用されることを目的として、以下のことを 行う。 ■教師向け理科(化学、物理、生物)実験研修の計画立案・内容策定・実施 ■研修にて実験のデモンストレーションおよび指導(研修はセンター内のほか、県内の各学校でも実施予定) ■授業における実験の取り入れ方の提案 ■センター内に建設中のモデル実験室に関して、器具や配置についての助言 ■カウンターパート(理科実験担当者)の育成 | | | | | |
| | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実験室(準備中→器具・器材についてのアドバイスはボランティアが行う)、パソコン | | | | | |
| | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフ約20名、29~55歳 配属先責任者:男性、40代 指導対象者の学歴:教員養成学校卒業 | | 5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ () | | 6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:) | |
| 資 格 条 件 | 条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 中高・理 | | | | | |
| | | | | 性別理由: | | |
| | ・学歴 大卒 | | | 学歴理由: 教職課程終了者が必要のため | | |
| | ・経験 実務経験 5年以上 | | | 経験理由: 教員向けの指導となるため | | |
| | | | 理由: | | | |
| | | | 理由: | | | |
| 活動用交通手段の必要性 | | | | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車 | | | | | | |
| 概 地 況 域 | 気候(高原気候) 気温(0-25℃位) | | 電気(☑安定 □不安定 □なし) | | | |
| | 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) | | 水道(☑安定 □不安定 □なし) | | | |

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 2 月 11 日

要請番号(JL 424 - 08 - B - 12)

調査者名: 金城 睦子

| 国名 | 職種 / 指導科目 (コード 6901) | 区分 (長期のみ) | 派遣希望 期間 | 派遣希望時期 | |
|------|---------------------------------------|--------------------|-----------------------|---------|-----------|
| | | | | JOCV/SV | 日系/短期等 |
| ヨルダン | 職種 理数科教師 | ● 新規 ○ 交替 代目 | ● 2 年 ○ 1 年 ○ 月 | 1 | 21 / 1 |
| | 指導科目 | | | 2 | 21 / 2 |
| | 職種(英) Science & Mathematics Education | | | 3 | 21 / 3 |
| | 指導科目(英) | | | | 年 月 から |

プログラム番号・名 4240000000001 プロジェクト名
 教育改善プログラム

| | |
|-----------------------|--|
| 配 属 先 概 要 | 1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education |
| | 2) 配属先名 (日本語) カラク教材学習センター (英語) Karak Learning Resources Center (LRC) |
| | 3) 任地 カラク市 首都(アンマン)から 南西 方向 118 Km 主要都市(カラク)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.3 時間) |
| | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 教員に対し、研修・ワークショップの実施、理科実験機材の貸出・メンテナンス・利用方法の指導、視聴覚機材・教材の貸出・メンテナンス・利用方法の指導、コンピュータの使用に関するトレーニングなどのサービスを提供する。 年間予算は4,000JD(1JD=約165円) |

| | | |
|------------------|---|--------------------------------------|
| 要 請 概 要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 公立校教師は指導教科の学位を持っているが、教科教授法の訓練を受けていないことが多く、授業内容は教師が提示する内容の暗記をさせるだけになっている。実験や図解等を含む多様な教授方法を知ること、教師の授業内容の改善に対する意欲を引出し、活用されないままになっている理科室・コンピュータ室をカウンターパートと協力して利用しつつこれを教師に紹介し、教師の授業の質の改善を図ることが求められている。 | |
| | 2) 期待される具体的業務内容 JICAはLRC、又はその上位機関であるQRC(Queen Ranina Center)を対象として、教育改革の技術協力プロジェクトを2004年度より実施している。隊員はプロジェクトの成果品を利用して授業の質の改善を促すため以下の業務が期待される。 ・カウンターパートと協力して、センターの設備を活用しつつカウンターパート及び教員に対する指導(実験・体験学習・IT活用等を含む教授方法の紹介を含む)を行い、理数科の授業内容の向上に努める。なお、ヨルダンでは教育現場へのコンピュータの導入を積極的に推進しており、基本的なコンピュータ(Windows)の取り扱いの知識も必要である。 | |
| | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 理科実験室(ある程度の器具は揃っている) | |
| | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 男性(化学) 40代後半 大卒 経験16年 男性(物理) 30代前半 大卒 経験5年 男性(生物) 40代前半 大卒 経験10年 | 5) 業務使用言語 ● アラビア語 () ○ () |

| | | |
|------------------|--------------------|---|
| 資 格 条 件 | 条件(資格、免許、性別)及びその理由 | |
| | ・教諭免許 中・理 | |
| | ・性別 男性 | 性別理由:カウンターパートが男性で、宗教・慣習上女性是不 |
| | ・学歴 大卒 | 学歴理由:カウンターパートが大卒以上であるため。 |
| | ・経験 実務経験 5年以上 | 経験理由:教師としての実的な技能が求められるため。 理由: 理由: |

| | | | |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性 | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車 | | P | |

| | |
|------|--|
| 概地況域 | 気候(地中海性) 気温(0-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし) |
|------|--|



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票 事務局記入欄

受験番号

長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SVA ○SV_B)

記入日:平成 20 年 2 月 11 日

要請番号(JL 424 - 08 - B - 13)

調査者名:金城 睦子

| 国名 | 職種/指導科目 | 区分 (長期のみ) | 派遣希望 期間 | 派遣希望時期 | |
|---|---|--------------|--------------------------------------|--|------------|
| | | | | JOCV/SV | 日系/短期等 |
| ヨルダン | 職種 理数科教師 (コード 6901) 指導科目 | ●新規 | ●2年 | 1 21 / 1 | 年 月 から |
| | 職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英) | ○交替 | ○1年 | 2 21 / 2 | |
| | | 代目 | ○ヶ月 | 3 21 / 3 | |
| プログラム番号・名 424000000001 プロジェクト名 教育改善プログラム | | | | | |
| 配 属 先 概 要 | 1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education | | | | |
| | 2) 配属先名 (日本語) イルビット教材学習センター (英語) Irbid Learning Resources Center (LRC) | | | | |
| | 3) 任地 イルビット 首都(アンマン)から 北 方向 88 Km 主要都市(イルビット)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.1 時間) | | | | |
| | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 教員に対し研修・ワークショップの実施、理科実験機材の貸出・メンテナンス・利用方法の指導、視聴覚機材・教材の貸出・メンテナンス・利用方法の指導、コンピュータの使用に関するトレーニングなどのサービスを提供する。 年間予算は7,000JD(1JD=約165円) | | | | |
| 要 請 概 要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 公立校教師は指導教科の学位を持っているが、教科教授法の訓練を受けていないことが多く、授業内容は教師が提示する内容の暗記をさせるだけになっている。実験や図解等を含む多様な教授方法を知ること、教師の授業内容の改善に対する意欲を引出し、活用されないままになっている理科室・コンピュータ室をカウンターパートと協力して利用しつつこれを教師に紹介し、教師の授業の質の改善を図ることが求められている。 | | | | |
| | 2) 期待される具体的業務内容 JICAはLRC、又はその上位機関であるQRC(Queen Ranina Center)を対象として、教育改革の技術協力プロジェクトを2004年度より実施している。隊員はプロジェクトの成果品を利用して授業の質の改善を促すため以下の業務が期待される。 ・カウンターパートと協力して、センターの設備を活用しつつカウンターパート及び教員に対する指導(実験・体験学習・IT活用等を含む教授方法の紹介を含む)を行い、理数科の授業内容の向上に努める。なお、ヨルダンでは教育現場へのコンピュータの導入を積極的に推進しており、基本的なコンピュータ(Windows)の取り扱いの知識も必要である。 | | | | |
| | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ、プリンター、その他教材多数 | | | | |
| 資 格 条 件 | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 男性(生物) 40代後半 大卒 経験9年 女性(化学) 40代半ば 大卒 経験15年 女性(物理) 30代後半 大卒 経験2年 | | 5) 業務使用言語 ● アラビア語 () ○ () | 6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:) | |
| | 条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 中・理 ・性別 男性 性別理由:カウンターパートが男性で、宗教・慣習上女性は不 ・学歴 大卒 学歴理由:カウンターパートが大卒以上であるため。 ・経験 実務経験 5年以上 経験理由:教師としての実務的な技能が求められるため。 理由: 理由: | | | | |
| 活動用交通手段の必要性 | | | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車 | | | | P | |
| 概 地 況 域 | 気候(地中海性) 気温(0-35℃位) | | 電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし) | | |
| 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) | | | | | |

要請番号(JL 506 - 08 - B - 10) 調査者名: 岩田章一

| 国名 | 職種/指導科目 (コード 6901) | 区分 (長期のみ) | 派遣希望 期間 | 派遣希望時期 | |
|-------|--|--------------------|------------------------|---------|--------|
| | | | | JOCV/SV | 日系/短期等 |
| エチオピア | 職種 理数科教師 | ● 新規 ○ 交替 代目 | ● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月 | 1 | 21 / 1 |
| | 指導科目 | | | 2 | 21 / 2 |
| | 職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英) | | | 3 | 21 / 3 |

プログラム番号・名 5060000000004 プロジェクト名 理数科教師育成
 教育行政キャパシティビルディング

1) 受入省庁名(日本語) アムハラ州政府教育局
 (受入機関名)(英語) Amhara Region Education Bureau

2) 配属先名 (日本語) ダングラ小学校
 (英語) Dangila Primary School

3) 任地 ダングラ
 首都(アジスアベバ)から 北西 方向 500 Km
 主要都市(ハイルダール)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 アムハラ州のAgew Awiゾーン、ダングラにある約1600人の生徒が通う小学校(G1~8)。
 外国の直接的な援助は同配属先にはない。
 同任地へのJICA関係者の派遣実績はないが、同州の3ゾーンに理数科教師の複数派遣を計画している。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 同国の理数科教育は設備や道具の不足もさることながら理論中心の授業で実験等は少なく、実験を指導できる教員不足が課題となっている。同国教育省は、2006年に30%であった高校の理数科進学率を2007年には70%、2008年には80%にする方針である。連邦教育省、アムハラ州教育局と協議の結果、現状の高校への派遣からG7/8(日本の中学)への指導及び教員の人材育成を行うことを要請された。対象となる首都の小学校へ理数科教師を複数派遣し、同職種隊員が連携し、協力しながらの活動を予定している。
 同様に首都においても理数科教師の複数派遣を行い、相互協力によりエチオピアの理数科教師育成を目標とする。

2) 期待される具体的業務内容
 ①理数科教員として授業を担当する。
 ②十分な設備がない中で工夫した授業を示し、生徒の関心を引き出し、同僚教員がそれを実践できるように支援する。
 ③将来的には、同市教育局、他の理数科隊員と連携し、現地教員を対象とする教員研修に取り組む。
 ④授業に必要な補助教材を作成する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 簡単な実験機材(ピーカー、フラスコなど)

| | | |
|--|---|---|
| 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長:50歳代(男性) 同僚:物理教師1名、化学教師1名、生物教師2名(高校、短大、大学卒等の20~40代)※教員の異動は多い | 5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (アムハラ語) | 6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:) |
|--|---|---|

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由
 ・教諭免許 中高・理

性別理由:
 学歴理由: 同国の理数科教員は大卒者もいるため
 経験理由: 授業を実践するため

理由:
 理由:

| | | | |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性 | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車 | | P | |

概地況 気候(熱帯高原性気候) 気温(15-30度くらい℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄 受験番号

記入日:平成 20 年 3 月 3 日

要請番号(JL 506 - 08- B - 11)

調査者名: 岩田章一

| 国名 | 職種/指導科目 | 区分 (長期のみ) | 派遣希望 期間 | 派遣希望時期 | |
|-------|---------------------------------------|------------------|-------------------|---------|---------|
| | | | | JOCV/SV | 日系/短期等 |
| エチオピア | 職種 理数科教師 (コード 6901) | ●新規 ○交替 代目 | ●2年 ○1年 ○ヶ月 | 1 | 21 / 1 |
| | 指導科目 | | | 2 | 21 / 2 |
| | 職種(英) Science & Mathematics Education | | | 3 | 21 / 3 |
| | 指導科目(英) | | | | 年 月 日から |

プログラム番号・名 5060000000004
 教育行政キャンパシビルディング

プロジェクト名 理数科教師育成

配属先概要

1) 受入省庁名(日本語) アムハラ州政府教育局
 (受入機関名)(英語) Amhara Region Education Bureau

2) 配属先名 (日本語) アヤレメコネン(ドルベテ)小学校
 (英語) Ayalew Mekonnen (Durbete) Primary School

3) 任地 ドルベテ
 首都(アジスアベバ)から 北西 方向 550 Km
 主要都市(バハルダール)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 アムハラ州のWest Gojamゾーン、ドルベテにある約3600人の生徒が通う小学校(G1~8)。
 外国の直接的な援助は同配属先にはない。
 同任地へのJICA関係者の派遣実績はないが、同州の3ゾーンに理数科教師の複数派遣を計画している。

要請概要

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 同国の理数科教育は設備や道具の不足もさることながら理論中心の授業で実験等は少なく、実験を指導できる教員不足が課題となっている。同国教育省は、2006年に30%であった高校の理数科進学率を2007年には70%、2008年には80%にする方針である。連邦教育省、アムハラ州教育局と協議の結果、現状の高校への派遣からG7/8(日本の中学)への指導及び教員の人材育成を行うことを要請された。対象となる首都の小学校へ理数科教師を複数派遣し、同職種隊員が連携し、協力しながらの活動を予定している。
 同様に首都においても理数科教師の複数派遣を行い、相互協力によりエチオピアの理数科教師育成を目標とする。

2) 期待される具体的業務内容
 ①理数科教員として授業を担当する。
 ②十分な設備がない中で工夫した授業を示し、生徒の関心を引き出し、同僚教員がそれを実践できるように支援する。
 ③将来的には、同市教育局、他の理数科隊員と連携し、現地教員を対象とする教員研修に取り組む。
 ④授業に必要な補助教材を作成する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 簡単な実験機材(ピーカー、フラスコなど)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 校長:50歳代(男性)
 同僚:物理教師2名、化学教師2名、生物教師2名(高校、短大、大学卒等の20~40代)※教員の異動は多い

5) 業務使用言語
 ● 英語 ()
 ○ その他 (アムハラ語)

6) 選考指定言語
 ☑ 英語 (レベル:)
 ☐ (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由
 ・教諭免許 中高・理

性別理由:
 学歴理由: 同国の理数科教員は大卒者もいるため
 経歴理由: 授業を実践するため

理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

P

概況

気候(熱帯高原性気候) 気温(15-30度くらい℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
 電話(☑インターネット可 ☐通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 2 月 12 日

要請番号(JL 506 - 08 - B - 12)

調査者名: 岩田章一

| 国名 | 職種/指導科目 (コード 6901) | 区分 (長期のみ) | 派遣希望 期間 | 派遣希望時期 | |
|-------|---------------------------------------|--------------------|-----------------------|---------|-----------|
| | | | | JOCV/SV | 日系/短期等 |
| エチオピア | 職種 理数科教師 | ● 新規 ○ 交替 代目 | ● 2 年 ○ 1 年 ○ 月 | 1 | 21 / 1 |
| | 指導科目 | | | 2 | 21 / 2 |
| | 職種(英) Science & Mathematics Education | | | 3 | 21 / 3 |
| ア | 指導科目(英) | | | | 年 月 から |

プログラム番号・名 5060000000004

プロジェクト名 理数科教師育成

教育行政キャパシティビルディング

| | |
|-------|---|
| 配属先概要 | 1) 受入省庁名(日本語) アジスアベバ市政府教育局 (受入機関名)(英語) Addis Ababa City Government, Education Bureau |
| | 2) 配属先名 (日本語) メネリク2小学校 (英語) Menelik II Primary School |
| | 3) 任地 アジスアベバ 首都(アジスアベバ)から 北 方向 0 Km 主要都市(アジスアベバ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間) |
| | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) アジスアベバ市Aradaサブシティーにある約2600人の生徒が通う小学校(G1~8)。 外国の直接的な援助は同配属先にはない。 |

| | | | |
|------|---|---|--|
| 要請概要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国の理数科教育は、設備や道具の不足もさることながら、理論中心の授業で実験などは少なく、さらに、実験を指導できる教員不足が課題となっている。同国教育省は、2006年に30%であった高校の理数科進学率を、2007年には70%、2008年には80%にする方針である。連邦教育省、首都教育局と協議の結果、現状の高校への派遣から、G7/8(日本の中学)への指導及び教員の人材育成を行うことを要請された。対象となる首都の小学校へ理数科教師を複数派遣し、同職種隊員が連携し、協力しながらの活動を予定している。 | | |
| | 2) 期待される具体的業務内容 ①理数科教員として授業を担当する。 ②十分な設備がない中で工夫した授業を示し、生徒の関心を引き出し、同僚教員がそれを実践できるように支援する。 ③将来的には、同市教育局、他の理数科隊員と連携し、現地教員を対象とする教員研修に取り組む。 ④授業に必要な補助教材を作成する。 | | |
| | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 簡単な実験機材(ピーカー、フラスコなど) | | |
| | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長: 40歳代(男性) 同僚: 物理教師3名、化学教師3名、生物教師3名(高校、短大、大学卒等の20~40代)※教員の異動は多い | 5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (アムハラ語) | 6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:) |

| | | |
|------|--------------------|-------------------------|
| 資格条件 | 条件(資格、免許、性別)及びその理由 | |
| | ・教諭免許 中高・理数 | 性別理由: |
| | ・学歴 大卒 | 学歴理由: 同国の理数科教員は大卒者もいるため |
| | ・経験 実務経験 3年以上 | 経験理由: 授業を実践するため |
| | 理由: | 理由: |

| | | | |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性 | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車 | | P | |

| | | |
|-----|-------------------------------|------------------|
| 概地域 | 気候(熱帯高原性気候) 気温(15-30度くらい℃位) | 電気(☑安定 □不安定 □なし) |
| | 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) | 水道(☑安定 □不安定 □なし) |



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄
 受験番号
 長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 2 月 12 日

要請番号(JL 506 - 08 - B - 13)

調査者名: 岩田章一

| 国名 | 職種 / 指導科目 | 区分 (長期のみ) | 派遣希望 期間 | 派遣希望時期 | | |
|-------|--|--------------------|------------------------|---------|--------|-----------|
| | | | | JOCV/SV | 日系/短期等 | |
| エチオピア | 職種 理数科教師 (コード 6901) | ● 新規 ○ 交替 代目 | ● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月 | 1 | 21 / 1 | 年 月 から |
| | 指導科目 | | | 2 | 21 / 2 | |
| | 職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英) | | | 3 | 21 / 3 | |

プログラム番号・名 5060000000004 プロジェクト名 理数科教師育成
 教育行政キャンパシビルディング

| | |
|-------|--|
| 配属先概要 | 1) 受入省庁名(日本語) アジスアベバ市政府教育局 (受入機関名)(英語) Addis Ababa City Government, Education Bureau |
| | 2) 配属先名 (日本語) テスハコケベ小学校 (英語) Tesfakokeb Primary School |
| | 3) 任地 アジスアベバ 首都(アジスアベバ)から 北 方向 0 Km 主要都市(アジスアベバ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間) |
| | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) アジスアベバ市Lidetaサブシティーにある約3200人の生徒が通う小学校(G1~8)。 外国の直接的な援助は同配属先にはない。 |

| | | | |
|------|---|--|--|
| 要請概要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国の理数科教育は、設備や道具の不足もさることながら、理論中心の授業で実験などは少なく、さらに、実験を指導できる教員不足が課題となっている。同国教育省は、2006年に30%であった高校の理数科進学率を、2007年には70%、2008年には80%にする方針である。連邦教育省、首都教育局と協議の結果、現状の高校への派遣から、G7/8(日本の中学)への指導及び教員の人材育成を行うことを要請された。対象となる首都の小学校へ理数科教師を複数派遣し、同職種隊員が連携し、協力しながらの活動を予定している。 | | |
| | 2) 期待される具体的業務内容 ①理数科教員として授業を担当する。 ②十分な設備がない中で工夫した授業を示し、生徒の関心を引き出し、同僚教員がそれを実践できるように支援する。 ③将来的には、同市教育局、他の理数科隊員と連携し、現地教員を対象とする教員研修に取り組む。 ④授業に必要な補助教材を作成する。 | | |
| | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 簡単な実験機材(ピーカー、フラスコなど) | | |

| | | | | |
|------|--|--|--|--|
| 資格条件 | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長:40歳代(男性) 同僚:物理教師3名、化学教師3名、生物教師4名(高校、短大、大学卒等の20~40代)※教員の異動は多い | | 5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (アムハラ語) | 6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:) |
| | 条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 中高・理数 | | | |
| | ・学歴 大卒 | | 性別理由: | |
| | ・経験 実務経験 3年以上 | | 学歴理由: 同国の理数科教員は大卒者もいるため 経験理由: 授業を実践するため 理由: 理由: | |

| | | | | | |
|-------------|--------------|--|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性 | | | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 | ○車輜 ○単車 ○自転車 | | | P | |

| | |
|-----|---|
| 概地域 | 気候(熱帯高原性気候) 気温(15-30度くらい℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし) |
| | 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) |



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

| | |
|--------|------|
| 事務局記入欄 | 受験番号 |
|--------|------|

記入日:平成 20 年 2 月 12 日

| 要請番号(JL 506 - 08 - B - 14) | | 調査者名: 岩田章一 | | | | |
|--|---|--------------------|---|---------|--|---------------------|
| 国名 | 職種/指導科目 | 区分 (長期のみ) | 派遣希望 期間 | 派遣希望時期 | | |
| エチオピア | 職種 理数科教師 (コード 6901) | ● 新規 ○ 交替 代目 | ● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月 | JOCV/SV | | |
| | 指導科目 | | | 1 | 21 / 1 | 日系/短期等 年 月 から |
| | 職種(英) Science & Mathematics Education | | | 2 | 21 / 2 | |
| 指導科目(英) | 3 | 21 / 3 | | | | |
| プログラム番号・名 5060000000004 教育行政キャンパシビルディング | | プロジェクト名 理数科教師育成 | | | | |
| 配 属 先 概 要 | 1) 受入省庁名(日本語) アジスアベバ市政府教育局 (受入機関名)(英語) Addis Ababa City Government, Education Bureau | | | | | |
| | 2) 配属先名 (日本語) アブネバシリヨス小学校 (英語) Abunebasiliyos Primary School | | | | | |
| | 3) 任地 アジスアベバ 首都(アジスアベバ)から 北 方向 0 Km 主要都市(アジスアベバ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間) | | | | | |
| | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) アジスアベバ市Kofe Keranyoサブシティーにある約2700人の生徒が通う小学校(G1~8)。 外国の直接的な援助は同配属先にはない。 | | | | | |
| 要 請 概 要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国の理数科教育は、設備や道具の不足もさることながら、理論中心の授業で実験などは少なく、さらに、実験を指導できる教員不足が課題となっている。同国教育省は、2006年に30%であった高校の理数科進学率を、2007年には70%、2008年には80%にする方針である。連邦教育省、首都教育局と協議の結果、現状の高校への派遣から、G7/8(日本の中学)への指導及び教員の人材育成を行うことを要請された。対象となる首都の小学校へ理数科教師を複数派遣し、同職種隊員が連携し、協力しながらの活動を予定している。 | | | | | |
| | 2) 期待される具体的業務内容 ①理数科教員として授業を担当する。 ②十分な設備がない中で工夫した授業を示し、生徒の関心を引き出し、同僚教員がそれを実践できるように支援する。 ③将来的には、同市教育局、他の理数科隊員と連携し、現地教員を対象とする教員研修に取り組む。 ④授業に必要な補助教材を作成する。 | | | | | |
| | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 簡単な実験機材(ピーカー、フラスコなど) | | | | | |
| 資 格 条 件 | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長:40歳代(男性) 同僚:物理教師2名、化学教師2名、生物教師2名(高校、短大、大学卒等の20~40代)※教員の異動は多い | | 5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (アムハラ語) | | 6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:) | |
| | 条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 中高・理数 性別理由: ・学歴 大卒 学歴理由: 同国の理数科教員は大卒者もいるため ・経験 実務経験 3年以上 経験理由: 授業を実践するため 理由: 理由: | | | | | |
| 活動用交通手段の必要性 ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車 | | | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 | |
| | | | | P | | |
| 概地 況域 | 気候(熱帯高原性気候) 気温(15-30度くらい℃位) | | 電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし) | | | |
| 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) | | | | | | |



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄 受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 25 日

要請番号(JL 512 - 08 - B - 13)

調査者名: 佐藤 吾朗

| 国名 | 職種/指導科目 | 区分 (長期のみ) | 派遣希望 期間 | 派遣希望時期 | |
|-----|---------------------------------------|--------------------|-------------------|---------|-------------|
| | | | | JOCV/SV | 日系/短期等 |
| ガーナ | 職種 理数科教師 (コード 6901) | ○新規 ●交替 3 代目 | ●2年 ○1年 ○ヶ月 | 1 | 21 / 2 |
| | 指導科目 | | | 2 | 21 / 3 |
| | 職種(英) Science & Mathematics Education | | | 3 | / |
| | 指導科目(英) | | | | 年 月 日 から |

プログラム番号・名 5120000000002 プロジェクト名 理数科・技術教育向上支援

1) 受入省庁名(日本語) 教育科学スポーツ省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Science and Sports

2) 配属先名 (日本語) ニファ高等学校
 (英語) Nifa Senior High School

3) 任地 イースタン州アクロポン (Akropon, Akwapim North District, Eastern Region)
 首都(アクラ)から 北 方向 68 Km
 主要都市(コフォルディア)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 1971年創立で生徒数990名、教師数51名そのうち9名で理数科目を担当している。一般文系、一般理系、農業、美術、家政、商業の6コースを有する。前任者である理数科教師1名のほかに米国平和部隊ボランティアの数学教師が1名いる。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 理数科教師の確保が困難で、理数科教育の質の向上が進まないことから隊員の要請となった。また、同地区はJICAのINSETプロジェクト(現職教員研修政策実施支援計画)のパイロット地区であり、このプロジェクトに関連した活動も期待される。現在派遣されている隊員は、総合理科の化学分野と物理分野の授業を担当している。隊員活動のインパクトを継続すると共に、理科教育の更なる向上を目指して後任隊員の要請となった。

2) 期待される具体的業務内容

1. 総合理科または数学を週16コマ程度担当する(担当科目は派遣後に配属先と協議の上決定)。
2. 生徒の理解や興味を引き出す授業にするため、教材や実験を有効に用いた授業が期待される。
3. 同僚教師に生徒の理解や興味を引き出す教材や実験の紹介をする。
4. ガーナ派遣中の理数科隊員(特に近隣派遣隊員)と連携して、ガーナの理数科教育向上のための活動を行う。
5. 近隣の小中学校に出向き、教材や実験の紹介を行うなど、現職教員研修と連携した活動ができるとなおよい。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 実験室(3室:物理・化学・生物)、実験器具・薬品

| | | |
|--|-----------------------------------|--|
| 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚現地人理数科教員:7名(20~40代、大卒) 指導対象者:中学校を卒業した学生 | 5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ () | 6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:) |
|--|-----------------------------------|--|

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:

・学歴 大卒 理系 学歴理由: 現地の高校教員の資格要件であるため

経験理由:

理由:

理由:

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

概地 気候(熱帯) 気温(25-35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

要請番号(JL 512 - 08 - B - 14)

調査者名: 佐藤 吾朗

| 国名 | 職種/指導科目 (コード 6901) | 区分 (長期のみ) | 派遣希望 期間 | 派遣希望時期 | |
|-----|---------------------------------------|----------------------|------------------------|---------|---------|
| | | | | JOCV/SV | 日系/短期等 |
| ガーナ | 職種 理数科教師 | ○ 新規 ● 交替 3 代目 | ● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月 | 1 | 21 / 2 |
| | 指導科目 | | | 2 | 21 / 3 |
| | 職種(英) Science & Mathematics Education | | | 3 | / |
| | 指導科目(英) | | | | 年 月 日から |

プログラム番号・名 512000000011 プロジェクト名
 貧困地域基礎教育改善支援

| | |
|-----------------------|--|
| 配 属 先 概 要 | 1) 受入省庁名(日本語) 教育科学スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Science and Sports |
| | 2) 配属先名 (日本語) ジャシカン教員養成校 (英語) Jasikan Teacher Training College |
| | 3) 任地 ボルタ州ジャシカン (Jasikan, Jasikan District, Volta Region) 首都(アクラ)から 北東 方向 188 Km 主要都市(ホホエ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間) |
| | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1952年創立の教員養成校で現在の生徒数は594名、教師数は36名で、そのうち理科教師3名、数学教師3名である。アメリカ人ボランティアが派遣されていた実績がある。 |

| | | | |
|------------------|---|-----------------------------------|--|
| 要 請 概 要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ガーナの小中学校では、教員数と教授力の双方が十分でないため、基礎教育段階での生徒の学力不足が深刻である。そこで理数科教育の質向上施策の一環として、小中学校教師を育成している教員養成校において、隊員が教材教具を用いた実践的な授業を行い、実践的な教授力を身に着けた人材を小中学校へ輩出するため、本隊員の要請となった。前任者は、数学の授業だけでなく、PCの授業に関してサポートもしている。また、3年生の教育実習のアドバイスも担当している。 | | |
| | 2) 期待される具体的業務内容 1. 数学の授業及び数学の教授法の授業(生徒のデモレッスンなどを含む授業)を週12コマ程度担当する。 2. 生徒の理解や興味を引き出す授業にするため、教材やアクティビティを有効に用いた授業が期待される。 3. 同僚教師に生徒の理解や興味を引き出す教材やアクティビティの紹介をする。 4. 上記の授業の他にも、3年生の教育実習の参観やPCの授業の補佐など配属先の求める教育活動に参加する。 5. ガーナ派遣中の理数科隊員(特に近隣派遣隊員)と連携して、ガーナの理数科教育向上のための活動を行う。 | | |
| | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実験室、PC室及びその設備・機材 | | |
| | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚数学教師3名(30代) 指導対象者:小中学校教員を志望する高校を卒業した学生 | 5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ () | 6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:) |

| | | |
|------------------|---------------------------------|----------------------------|
| 資 格 条 件 | 条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 中・数 | |
| | 性別理由: | |
| | ・学歴 大卒 理系 | 学歴理由: 現地の教員養成校教員の資格要件であるため |
| | ・経験 指導経験 2年以上 | 経験理由: 教員養成校であるため |
| | 理由: | |
| | 理由: | |

| | | | |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性 | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車 | | | |

| | | |
|------------------|----------------------------|------------------|
| 概 地 況 域 | 気候(亜熱帯) 気温(25-35℃位) | 電気(□安定 ☑不安定 □なし) |
| | 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) | 水道(□安定 ☑不安定 □なし) |



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 25 日

要請番号(JL 512 - 08- B - 15)

調査者名: 佐藤 吾朗

| 国名 | 職種/指導科目 (コード 6901) | 区分 (長期のみ) | 派遣希望 期間 | 派遣希望時期 | |
|-----|--|--------------------|-------------------|---------|--------|
| | | | | JOCV/SV | 日系/短期等 |
| ガーナ | 職種 理数科教師 指導科目 | ○新規 ●交替 3 代目 | ●2年 ○1年 ○ヶ月 | 1 | 21 / 1 |
| | 職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英) | | | 2 | 21 / 2 |
| | | | | 3 | 21 / 3 |

プログラム番号・名 5120000000011 プロジェクト名
 貧困地域基礎教育改善支援

| | |
|-----------------------|--|
| 配 属 先 概 要 | 1) 受入省庁名(日本語) 教育科学スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Science and Sports |
| | 2) 配属先名 (日本語) タマレ市教育事務所 (英語) Ghana Education Service Tamale Metropolitan Office |
| | 3) 任地 ノーザン州タマレ (Tamale, Northern Region) 首都(アクラ)から 北 方向 600 Km 主要都市(タマレ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0 時間) |
| | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) タマレ市における学校教育全般にわたる管理、小中学校の現職教員研修を管轄している。管轄下の小学校236校、中学校数は72校ある。 |

| | | | |
|------------------|---|-----------------------------------|--|
| 要 請 概 要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICAでは小学校教員の質の向上、特に日本の優位性が認められる理数科目の教授力の向上を支援するため、05年まで 小中学校理数科教育改善計画(STMプロジェクト)、05年以降現職教員研修政策実施支援計画(INSETプロジェクト)を実施して いる。このプロジェクトの効果は学校現場レベルで確実なものとするべく、17年度1次隊より隊員派遣が開始され、現在2名が 小学校を対象に、前任者が中学校を対象に活動している。本要請はこの活動を継続・発展させるものである。 | | |
| | 2) 期待される具体的業務内容 本要請では、所属先は市内の中学校となるので、隊員活動に最適と考えられる中学校を派遣決定後に選定する。 1. 市内の中学校において理科の授業を週10コマ程度担当する。 2. 生徒の理解や興味を引き出す授業にするため、教材や実験を有効に用いた授業が期待される。 3. 近隣の小中学校に出向き、理科の授業をモデル授業として行うなど、生徒に理数科科目へ理解や興味を引き出すと もに、現地人教員に教材や実験の紹介を行う。 4. ガーナ派遣中の理数科隊員(特に近隣派遣隊員)と連携して、ガーナの理数科教育向上のための活動を行う。 | | |
| | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 所属先中学校の設備・機材、巡回先近隣小中学校の設備・機材 | | |
| | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 教育事務所INSETコーディネーター1名(50代) 担当地区の小中学校教員 | 5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ () | 6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:) |

| | | | |
|------------------|--------------------------|--|--|
| 資 格 条 件 | 条件(資格、免許、性別)及びその理由 | | |
| | 性別理由: | | |
| | ・学歴 大卒 理系 | | |
| | 学歴理由: 現地の中学校教員の資格要件であるため | | |
| | 経験理由: 理由: 理由: | | |

| | | | |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性 | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車 | | | |

| | | |
|----------|----------------------------|------------------|
| 概地 況域 | 気候(サバンナ気候) 気温(25-40℃位) | 電気(□安定 ☑不安定 □なし) |
| | 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) | 水道(□安定 ☑不安定 □なし) |



平成20年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成20年6月25日

要請番号(JL 512 - 08 - B - 16)

調査者名:佐藤 吾朗

| 国名 | 職種/指導科目 (コード 6901) | 区分 (長期のみ) | 派遣希望 期間 | 派遣希望時期 | |
|-----|--|--------------|------------|----------|-----------|
| | | | | JOCV/SV | 日系/短期等 |
| ガーナ | 職種 理数科教師 指導科目 | ●新規 | ●2年 | 1 21 / 1 | 年 月 から |
| | 職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英) | ○交替 | ○1年 | 2 21 / 2 | |
| | | 代目 | ○ヶ月 | 3 21 / 3 | |

プログラム番号・名 5120000000002 プロジェクト名
 理数科・技術教育向上支援

| | |
|-----------------------|---|
| 配 属 先 概 要 | 1)受入省庁名(日本語) 教育科学スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Science and Sports |
| | 2)配属先名 (日本語) TI アメーディア高等学校 (英語) T.I. Ahmadiyya Senior High School |
| | 3)任地 アシヤンティ州フォメナ (Fomena, Adansi North District, Ashanti Region) 首都(アクラ)から 北西 方向 270 Km 主要都市(クマシ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間) |
| | 4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1968年創立で生徒数1183名、教師数53名そのうち9名で理数科目を担当している。一般文系、農業、商業の3コースを有する。外国ボランティアの派遣実績はない。 |

| | | | |
|------------------|---|-------------------------------|---------------------------------------|
| 要 請 概 要 | 1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 理数科教師の確保が困難で、理数科教育の質の向上が進まないことから隊員の要請となった。また、同地区はJICAのINSETプロジェクト(現職教員研修政策実施支援計画)のパイロット地区であり、このプロジェクトに関連した活動も期待される。 | | |
| | 2)期待される具体的業務内容 1. 物理または化学を週18コマ程度担当する(担当科目は派遣後に配属先と協議の上決定)。 2. 生徒の理解や興味を引き出す授業にするため、教材や実験を有効に用いた授業が期待される。 3. 新しい実験室の整備に関わるとともに、同僚教師に生徒の理解や興味を引き出す教材や実験の紹介をする。 4. ガーナ派遣中の理数科隊員(特に近隣派遣隊員)と連携して、ガーナの理数科教育向上のための活動を行う。 5. 近隣の小中学校に出向き、教材や実験の紹介を行うなど、現地で行われている現職教員研修の中の理数科に関する内容のアドバイスができることとおよい。 | | |
| | 3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 校内にサイエンスリソースセンター(2008年9月完成予定)の実験室(4室:物理・化学・生物・PC)、実験器具並びに薬品。 | | |
| 資 格 条 件 | 4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚現地人理数科教員:9名(20~30代が中心、大卒) 指導対象者:中学校を卒業した学生 | 5)業務使用言語 ● 英語 () ○ () | 6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:) |
| | 条件(資格、免許、性別)及びその理由 | | |

| | |
|------------------|--------------------------------------|
| 資 格 条 件 | 性別理由: |
| | ・学歴 大卒 理系 学歴理由: 現地の高校教員の資格要件であるため |
| | 経歴理由: |
| | 理由: |

| | | | |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性 | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車 | | | |

| | |
|----------|--|
| 概地 況域 | 気候(熱帯) 気温(25-35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし) |
|----------|--|



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票 事務局記入欄

受験番号

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 6 月 25 日

要請番号(JL 512 - 08 - B - 17)

調査者名:佐藤 吾朗

| 国名 | 職種 / 指導科目 (コード 6901) | 区分 (長期のみ) | 派遣希望 期間 | 派遣希望時期 | |
|-----|--|------------------|-------------------|---------|--------|
| | | | | JOCV/SV | 日系/短期等 |
| ガーナ | 職種 理数科教師 指導科目 | ●新規 ○交替 代目 | ●2年 ○1年 ○ヶ月 | 1 | 21 / 1 |
| | 職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英) | | | 2 | 21 / 2 |
| | | | | 3 | 21 / 3 |

プログラム番号・名 5120000000002 プロジェクト名
理数科・技術教育向上支援

| | |
|-----------------------|--|
| 配 属 先 概 要 | 1) 受入省庁名(日本語) 教育科学スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Science and Sports |
| | 2) 配属先名 (日本語) オスドク高等技術学校 (英語) Osudoku Senior High Technical School |
| | 3) 任地 グレーターアクラ州アスチュアレ (Asutsuare, Asutsuare-Akuse District, Greater Accra Region) 首都(アクラ)から 北東 方向 100 Km 主要都市(アクラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間) |
| | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1991年創立で生徒数415名、教師数29名そのうち6名で理数科目を担当している。一般文系、工業、農業、美術、家政、商業の6コースを有する。2000~2007年に米国平和部隊ボランティア(理数および美術)が派遣されていた。 |

| | | | |
|------------------|---|--------------------------------|--|
| 要 請 概 要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 理数科教師の確保が困難で、理数科教育の質の向上が進まないことから隊員の要請となった。また、同地区はJICAのINSETプロジェクト(現職教員研修政策実施支援計画)のパイロット地区であり、このプロジェクトに関連した活動も期待される。 | | |
| | 2) 期待される具体的業務内容 1. 化学または物理を週14コマ程度担当する(担当科目は派遣後に配属先と協議の上決定)。 2. 生徒の理解や興味を引き出す授業にするため、教材や実験を有効に用いた授業が期待される。 3. 同僚教師に生徒の理解や興味を引き出す教材や実験の紹介をする。 4. ガーナ派遣中の理数科隊員(特に近隣派遣隊員)と連携して、ガーナの理数科教育向上のための活動を行う。 5. 近隣の小中学校に出向き、教材や実験の紹介を行うなどして、現地で行われている現職教員研修の中の理数科に関する内容のアドバイスができるとなおよい。 | | |
| | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実験室(3室:物理・化学・生物)、実験器具・薬品 | | |
| | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚現地人理数科教員:6名(20~30代が中心、大卒) 指導対象者:中学校を卒業した学生 | 5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ () | 6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:) |

| | | | |
|------------------|--------------------|-------------------------|--|
| 資 格 条 件 | 条件(資格、免許、性別)及びその理由 | | |
| | ・性別 男性 | 性別理由: 提供される教員住居が男性用のため | |
| | ・学歴 大卒 理系 | 学歴理由: 現地の高校教員の資格要件であるため | |
| | | 経験理由: | |
| | | 理由: | |

| | | | | | |
|-------------|-----|-----|------|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性 | | | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 | ○車輜 | ○単車 | ○自転車 | | |

| | | |
|------------------|----------------------------|------------------|
| 概 地 況 域 | 気候(熱帯) 気温(25-35℃位) | 電気(□安定 ☑不安定 □なし) |
| | 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) | 水道(□安定 ☑不安定 □なし) |



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 25 日

要請番号(JL 512 - 08 - B - 18)

調査者名:佐藤 吾朗

| 国名 | 職種/指導科目 | 区分 (長期のみ) | 派遣希望 期間 | 派遣希望時期 | | |
|---------|---------------------------------------|------------------|-------------------|---------|--------|-----------|
| ガーナ | 職種 理数科教師 (コード 6901) | ●新規 ○交替 代目 | ●2年 ○1年 ○ヶ月 | JOCV/SV | 日系/短期等 | |
| | 指導科目 | | | 1 | 21 / 1 | 年 月 から |
| | 職種(英) Science & Mathematics Education | | | 2 | 21 / 2 | |
| 指導科目(英) | 3 | 21 / 3 | | | | |

プログラム番号・名 5120000000002

プロジェクト名

理数科・技術教育向上支援

| | |
|-----------------------|---|
| 配 属 先 概 要 | 1) 受入省庁名(日本語) 教育科学スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Science and Sports |
| | 2) 配属先名 (日本語) マニャクロボ高等学校 (英語) Manya Krobo Senior High Technical School |
| | 3) 任地 イースタン州オデマセクロボ (Odumase-Krobo, Manya Krobo District, Eastern Region) 首都(アクラ)から 北東 方向 100 Km 主要都市(アクラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間) |
| | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1968年創立で生徒数1050名、教師数59名そのうち14名で理数科目を担当している。一般文系、一般理系、農業、美術、家政、商業の6コースを有する。米国平和部隊ボランティア(理数科教師)が現在派遣されている。 |

| | | | |
|------------------|---|-----------------------------------|--|
| 要 請 概 要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 理数科教師の確保が困難で、理数科教育の質の向上が進まないことから隊員の要請となった。教員不足を補うだけでなく、同僚教員の教授力や学校の改善につながるような働きも期待されている。 | | |
| | 2) 期待される具体的業務内容 1. 化学または物理を週20コマ程度担当する(担当科目は派遣後に配属先と協議の上決定)。 2. 生徒の理解や興味を引き出す授業にするため、教材や実験を有効に用いた授業が期待される。 3. 同僚教師に生徒の理解や興味を引き出す教材や実験の紹介をする。 4. ガーナ派遣中の理数科隊員(特に近隣派遣隊員)と連携して、ガーナの理数科教育向上のための活動を行う。 | | |
| | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実験室(4室:物理・化学・生物・PC)、実験器具・薬品 | | |
| | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚現地人理数科教員:14名(20~50代、大卒) 指導対象者:中学校を卒業した学生 | 5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ () | 6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:) |

| | | |
|------------------|--------------------|-------------------------|
| 資 格 条 件 | 条件(資格、免許、性別)及びその理由 | |
| | 性別理由: | |
| | 学歴 大卒 理系 | 学歴理由: 現地の高校教員の資格要件であるため |
| | | 経験理由: |
| | | 理由: |

| | | | |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性 | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車 | | | |

| | |
|---------|--|
| 概地 域 | 気候(熱帯) 気温(25-35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし) |
| | 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) |



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 25 日

要請番号(JL 512 - 08 - B - 19)

調査者名:佐藤 吾朗

| 国名 | 職種/指導科目 (コード 6901) | 区分 (長期のみ) | 派遣希望 期間 | 派遣希望時期 | |
|-----|---------------------------------------|------------------|-------------------|---------|-----------|
| | | | | JOCV/SV | 日系/短期等 |
| ガーナ | 職種 理数科教師 | ●新規 ○交替 代目 | ●2年 ○1年 ○ヶ月 | 1 | 21 / 1 |
| | 指導科目 | | | 2 | 21 / 2 |
| | 職種(英) Science & Mathematics Education | | | 3 | 21 / 3 |
| | 指導科目(英) | | | | 年 月 から |

プログラム番号・名 5120000000002 プロジェクト名
 理数科・技術教育向上支援

| | |
|-----------------------|--|
| 配 属 先 概 要 | 1)受入省庁名(日本語) 教育科学スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Science and Sports |
| | 2)配属先名 (日本語) アチナクロム高等学校 (英語) Acjinakrom Senior High School |
| | 3)任地 アシヤンティ州アチナクロム (Achinakrom, Ejisu-Juabeng District, Ashanti Region) 首都(アクラ)から 北西 方向 250 Km 主要都市(ケマシ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間) |
| | 4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1991年創立で生徒数563名、教師数22名でそのうち3名で理科を担当している。一般文系、農業、家政の3コースを有する。 現在まで外国ボランティアの派遣実績はない。 |

| | | | |
|------------------|---|----------------------------------|---------------------------------------|
| 要 請 概 要 | 1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 理数科教師の確保が困難で、理数科教育の質の向上が進まないことから隊員の要請となった。教員不足を補うだけでなく、同僚教員の教授力や学校の改善につながるような動きも期待されている。 | | |
| | 2)期待される具体的業務内容 1. 赴任当初は化学を週8コマ程度担当する(慣れてきたら担当授業数を増やしていく予定) 2. 生徒の理解や興味を引き出す授業にするため、教材や実験を有効に用いた授業が期待される。 3. 同僚教師に生徒の理解や興味を引き出す教材や実験の紹介をする。 4. ガーナ派遣中の理数科隊員(特に近隣派遣隊員)と連携して、ガーナの理数科教育向上のための活動を行う。 | | |
| | 3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC室 | | |
| | 4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚現地人理科教員:3名 指導対象者:中学校を卒業した学生 | 5)業務使用言語 ● 英語 () ○ () | 6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:) |

| | | |
|------------------|--------------------|------------------------|
| 資 格 条 件 | 条件(資格、免許、性別)及びその理由 | |
| | 性別理由: | |
| | 学歴 大卒 理系 | 学歴理由:現地の高校教員の資格要件であるため |
| | | 経験理由: |
| | | 理由: |

| | | | |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性 | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車 | | | |

| | |
|----------|--|
| 概地 況域 | 気候(熱帯) 気温(25-35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし) |
|----------|--|

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 6 月 25 日

要請番号(JL 512 - 08 - B - 20) 調査者名: 佐藤 吾朗

| 国名 | 職種/指導科目 (コード 6901) | 区分 (長期のみ) | 派遣希望 期間 | 派遣希望時期 | |
|-----|--|--------------------|------------------------|---------|--------|
| | | | | JOCV/SV | 日系/短期等 |
| ガーナ | 職種 理数科教師 指導科目 | ● 新規 ○ 交替 代目 | ● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月 | 1 | 21 / 1 |
| | 職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英) | | | 2 | 21 / 2 |
| | | | | 3 | 21 / 3 |

プログラム番号・名 5120000000002 プロジェクト名
 理数科・技術教育向上支援

| | |
|-----------------------|---|
| 配 属 先 概 要 | 1) 受入省庁名(日本語) 教育科学スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Science and Sports |
| | 2) 配属先名 (日本語) ボンワイレ高等技術学校 (英語) Bonwire Senior High Technical School |
| | 3) 任地 アシエンティ州ボンワイレ (Bonwire, Ejisu District, Ashanti Region) 首都(アクラ)から 北西 方向 160 Km 主要都市(クマン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間) |
| | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1981年創立で生徒数約700名、教師数42名、一般文系、一般理系、農業、技術、家政の5コースを有する。現在まで外国ボランティアの派遣実績はない。 |

| | | |
|------------------|---|--|
| 要 請 概 要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 理数科教師の確保が困難で、理数科教育の質の向上が進まないことから隊員の要請となった。教員不足を補うだけでなく、同僚教員の教授力や学校の改善につながるような働きも期待されている。 | |
| | 2) 期待される具体的業務内容 1. 化学を週20コマ程度担当する。 2. 生徒の理解や興味を引き出す授業にするため、教材や実験を有効に用いた授業が期待される。 3. 同僚教師に生徒の理解や興味を引き出す教材や実験の紹介をする。 4. ガーナ派遣中の理数科隊員(特に近隣派遣隊員)と連携して、ガーナの理数科教育向上のための活動を行う。 | |
| | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実験室とPC室およびその設備・機材 | |

| | | |
|--|-----------------------------------|--|
| 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚現地人理科教員:2名 男性(30代、40代 大卒) 指導対象者: 中学校を卒業した学生 | 5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ () | 6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:) |
|--|-----------------------------------|--|

| | | |
|------------------|--------------------|-------------------------|
| 資 格 条 件 | 条件(資格、免許、性別)及びその理由 | |
| | ・学歴 大卒 理系 | 性別理由: |
| | | 学歴理由: 現地の高校教員の資格用件であるため |
| | | 経験理由: |
| | | 理由: |

| | | | |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性 | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車 | | | |

| | | |
|----------|----------------------------|------------------|
| 概地 況域 | 気候(熱帯) 気温(25-35℃位) | 電気(□安定 ☑不安定 □なし) |
| | 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) | 水道(□安定 ☑不安定 □なし) |



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 2 月 12 日

要請番号(JL 512 - 08- B - 29)

調査者名: 高橋 信弥

| 国名 | 職種 / 指導科目 (コード 6901) | 区分 (長期のみ) | 派遣希望 期間 | 派遣希望時期 | |
|-----|--|--------------|------------|---------|--------|
| | | | | JOCV/SV | 日系/短期等 |
| ガーナ | 職種 理数科教師 指導科目 | ● 新規 | ● 2 年 | 1 | 21 / 1 |
| | 職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英) | ○ 交替 | ○ 1 年 | 2 | 21 / 2 |
| | | 1 代目 | ○ ヶ月 | 3 | 21 / 3 |

プログラム番号・名 5120000000002 プロジェクト名
 理数科・技術教育向上支援

| | |
|-----------------------|---|
| 配 属 先 概 要 | 1) 受入省庁名(日本語) 教育科学スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Sience and Sports |
| | 2) 配属先名 (日本語) W高等技術学校 (英語) Wa Secondary Technical School |
| | 3) 任地 アッパーウエスト州 W 首都(アクラ)から 北 方向 750 Km 主要都市(W)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.2 時間) |
| | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 現在の生徒数は209名、教師数は22名そのうち4名で理数科を担当している。文系、技術それに家政の3コースを有し、年間予算は約7,700万セディ(約US\$8,600)である。これまでに、外国人ボランティアを受け入れたことはない。 |

| | | | |
|------------------|--|--|--|
| 要 請 概 要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 国別援助計画一産業人材育成プログラム(理数科教育支援サブプログラム)の一環としての隊員派遣。 理数科教師が慢性的に不足しており、ガーナ教育サービスを通して教師の確保に努めているが実現できていない。他の科目を専攻した教師が理数科の授業を行っているが、物理を指導できる教師がいないので物理教師隊員の要請となった。 | | |
| | 2) 期待される具体的業務内容 1. 授業時間は、平日の午前7時30分から午後2時まで(1時限は40分)である。 2. 1年生から3年生までの物理の授業を担当する。 3. 担当授業コマ数は、週に21コマ程度である。 4. ガーナに派遣中の理数科教師、小学校教諭隊員(特に同地域派遣隊員と)と連携して、ガーナ人教師の教授力向上のための活動を行う。 | | |
| | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし | | |

| | | | | | |
|------------------|--|--|--|-----------------------------------|--|
| 資 格 条 件 | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚教師4名(30代~40代) 指導対象者: 中学を卒業した生徒達 | | | 5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ () | 6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:) |
| | 条件(資格、免許、性別)及びその理由 | | | | |
| | 性別理由: | | | | |
| | ・学歴 大卒 理系 | | | 学歴理由: 当国では高校教員の資格要件であるため | |
| | 経験理由: | | | 理由: | |

| | | | |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性 | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ●有 ○無 ○車輜 ○単車 ●自転車 | | | |

| | | |
|------------------|----------------------------|------------------|
| 概 地 況 域 | 気候(熱帯) 気温(25-40℃位) | 電気(□安定 ☑不安定 □なし) |
| | 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) | 水道(□安定 ☑不安定 □なし) |



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 2 月 12 日

要請番号(JL 512 - 08 - B - 30)

調査者名: 鈴木良和 佐藤吾郎

| 国名 | 職種/指導科目 (コード 6901) | 区分 (長期のみ) | 派遣希望 期間 | 派遣希望時期 | |
|-----------|--|--------------------|-----------------------|---------|--------|
| | | | | JOCV/SV | 日系/短期等 |
| ガーナ | 職種 理数科教師 指導科目 | ● 新規 ○ 交替 代目 | ● 2 年 ○ 1 年 ○ 月 | 1 | 21 / 1 |
| | 職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英) | | | 2 | 21 / 2 |
| | 3 | | | 21 / 3 | |
| プログラム番号・名 | | プロジェクト名 | | | |

| | |
|-----------------------|---|
| 配 属 先 概 要 | 1) 受入省庁名(日本語) 教育科学スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Science and Sports |
| | 2) 配属先名 (日本語) サンデマ高等学校 (英語) Sandema Senior Secondary School |
| | 3) 任地 アッパーイースト州サンデマ 首都(アクラ)から 北 方向 700 Km 主要都市(ボルガタンガ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.0 時間) |
| | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1994年創立の高等学校。生徒数634名、教師数30名の地方中規模校。一般文系、商業、家政の3科からなる。2003年から2004年まで米国平和部隊の男性ボランティアが1名理科教師として活動していた。2009年からは新たに一般理系、農業の2科が新設される予定である。 |

| | | |
|------------------|--|-----------------------------------|
| 要 請 概 要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ガーナの地方では、教員の待遇と生活環境が都市部に比べ悪いことから、理数科教員不足が著しい。加えて、当国の教育改革政策の一環として、2007年9月入学の高校1年生から、従来の3年制から4年制へと変更されるため、さらなる理数科教員不足が予想されている。このため、質の高い理数科教育が困難となっている。当校では理科に関して、総合理科が全科で、選択生物が家政科のみで履修されている。これに対して理科教員が2名しかおらず、さらにその理科教員2名は生物が専門ではないため、生物の教員の要請となった。 | |
| | 2) 期待される具体的業務内容 1. 1年生、2年生、3年生の選択生物を担当する。 2. 場合によっては総合理科も担当する。 3. 担当授業数は週18コマ程度(1コマ40分)。 4. 教える内容は総じて日本の高校レベルであるが、一部(分類学、形態学など)大学レベルのものを含む。 5. ガーナに派遣中の理数科教師、小学校教諭隊員と連携して、ガーナ人教師の教授力向上のための勉強会等の活動ができればなお良い。 | |
| | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 簡単な理科実験器具。 | |
| | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚は理科教員2名。20代。 指導対象者は中学校を卒業した高校生。15歳~20歳。 | 5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ () |

| | | |
|------------------|--------------------|--------------------------|
| 資 格 条 件 | 条件(資格、免許、性別)及びその理由 | |
| | 性別理由: | |
| | 学歴 大卒 理系 | 学歴理由: 当国では高校教員の資格要件であるため |
| | | 経験理由: |
| | | 理由: |

| | | | |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性 | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車 | | | |

| | |
|----------|---|
| 概地 況域 | 気候(サバンナ) 気温(20-45℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 水道(□安定 □不安定 ☑なし) |
| | 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) |



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 2 月 20 日

要請番号(JL 512 - 08- B - 39)

調査者名:佐藤 吾朗

| 国名 | 職種/指導科目 | 区分 (長期のみ) | 派遣希望 期間 | 派遣希望時期 | | |
|----------------------------|--|------------------|--------------------------------------|--|------------|-----------|
| ガーナ | 職種 理数科教師 (コード 6901) | ●新規 ○交替 代目 | ●2年 ○1年 ○ヶ月 | JOCV/SV | 日系/短期等 | |
| | 指導科目 | | | 1 | 21 / 1 | 年 月 から |
| | 職種(英) Science & Mathematics Education | | | 2 | 21 / 2 | |
| 指導科目(英) | 3 | 21 / 3 | | | | |
| プログラム番号・名 5120000000002 | | プロジェクト名 | | | | |
| 理数科・技術教育向上支援 | | | | | | |
| 配 属 先 概 要 | 1) 受入省庁名(日本語) 教育科学スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Science and Sport | | | | | |
| | 2) 配属先名 (日本語) カレオ高等技術学校 (英語) Kaleo Senior High Technical School | | | | | |
| | 3) 任地 アッパーウエスト州カレオ 首都(アクラ)から 北西 方向 700 Km 主要都市(ワ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間) | | | | | |
| | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1991年創立で、生徒数約500名、教師数26名(内2名は臨時教員)の高等技術学校。工業、農業、家政の3科からなる。英語と理科を担当する他国ボランティアが2005年まで派遣されていた。 | | | | | |
| 要 請 概 要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ガーナの地方では、教員の待遇と生活環境が都市部に比べ悪いことから、理数科教員が不足している。加えて、当国の教育改革政策の一環として、2007年9月入学の高校1年生から、従来の3年制から4年制へと変更されるため、さらなる理数科教員不足が予想されている。このため、質の高い理数科教育が困難となっており、これを改善するために隊員を派遣することとなった。 | | | | | |
| | 2) 期待される具体的業務内容 1. 化学または生物を週18コマ程度担当する。 2. 生徒が興味を示すような授業にするため、教材や実験を考案し、それを有効に用いた授業が期待される。 3. 同僚教師に対しても、生徒の興味を引き出す教材や実験の提案を行なう。 4. ガーナ派遣中の理数科隊員、小学校教師隊員(特に近隣派遣隊員)と連携し、ガーナの理数科教育の質向上のための活動を行う。 | | | | | |
| | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 理科実験器具、理科実験室、PC | | | | | |
| 資 格 条 件 | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 理科教員2名 | | 5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ () | 6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:) | | |
| | 条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: ・学歴 大卒 理系 学歴理由: 当国の教員の資格要件であるため 経験理由: 理由: 理由: | | | | | |
| 活動用交通手段の必要性 | | | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 | |
| ○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車 | | | | | | |
| 概 地 況 域 | 気候(サバンナ) 気温(20~40℃位) | | 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし) | | | |
| 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) | | | | | | |

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 7 月 8 日

要請番号(JL 515 - 08 - B - 24)

調査者名: 林 信秀・千葉 暁子

| 国名 | 職種/指導科目 (コード 6901) | 区分 (長期のみ) | 派遣希望 期間 | 派遣希望時期 | |
|-----|--|----------------------|------------------------|---------|--------|
| | | | | JOCV/SV | 日系/短期等 |
| ケニア | 職種 理数科教師 指導科目 | ● 新規 ○ 交替 1 代目 | ● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月 | 1 | 21 / 1 |
| | 職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英) | | | 2 | 21 / 2 |
| | 3 | | | 21 / 3 | |

プログラム番号・名 5150000000012 プロジェクト名
 初中等教育の拡充(理数科教育の質の向上)プログラム

| | |
|-----------------------|--|
| 配 属 先 概 要 | 1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education |
| | 2) 配属先名 (日本語) ウィオビエロ中等学校 (英語) Wiobielo Secondary School |
| | 3) 任地 ニヤンザ州ホマベイ県ロディ 首都(ナイロビ)から 西 方向 500 Km 主要都市(ホマベイ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間) |
| | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は1997年に設立された県立4年制男子中等学校で、日本の中学校、高校に相当する学校である。成績は毎年全国トップレベルであり、入学希望者も多い。生徒数約540名、教師数は13名。年間予算は約800万円。 |

| | | | |
|------------------|---|--|--|
| 要 請 概 要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同校は、全国の県立中等学校の中で優秀な成績を残していることから、ホマベイ県下で入学の希望者が多い学校である。しかし、教育省から派遣される教員定員は限られており、特に物理と化学については科目専属の教員が1名づつしかない。このように教員不足の厳しい状況ではあるが、学校は更なる成績の向上と課外授業の活性化を目指しており、ボランティアの要請に至った。なお、同校には、JICAが実施する「中等理数科教員強化プロジェクト」のInservice Trainingを受講した教師、多く、授業案や教材の作成にあたって、日常的な情報共有も期待される。 | | |
| | 2) 期待される具体的業務内容 ・物理又は化学の授業を担当 ・サイエンスクラブ等の課外活動支援 ・教員間の情報共有の促進 | | |
| | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし | | |

| | | |
|---|-----------------------------------|--|
| 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚教師 化学教師 30代 教員経験5年 大卒 物理教師 30代 教員経験10年以上 教員養成校卒 | 5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ () | 6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:) |
|---|-----------------------------------|--|

| | |
|------------------|----------------------------------|
| 資 格 条 件 | 条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 中高・理 |
| | 性別理由: |
| | 学歴理由: |
| | 経験理由: |
| | 理由: |

| | | | |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性 | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車 | | | |

| | | |
|----------|---|--------------------------------------|
| 概地 況域 | 気候(内陸性) 気温(15-30℃位) 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) | 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし) |
|----------|---|--------------------------------------|



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 10 日

要請番号(JL 524 - 08 - B - 05)

調査者名: 内 蘭 清

| 国 名 | 職 種 / 指 導 科 目 (コード 6901) | 区 分 (長期のみ) | 派 遣 希 望 期 間 | 派 遣 希 望 時 期 | |
|------|--|----------------------|-----------------------|-------------|--------|
| | | | | JOCV/SV | 日系/短期等 |
| マラウイ | 職種 理数科教師 指導科目 | ○ 新規 ● 交替 3 代目 | ● 2 年 ○ 1 年 ○ 月 | 1 | 21 / 2 |
| | 職種 (英) Science & Mathematics Education 指導科目 (英) | | | 2 | 21 / 3 |
| | | | | 3 | / |

プログラム番号・名
 中等理数科の質向上プログラム

プロジェクト名

| | |
|-----------------------|--|
| 配 属 先 概 要 | 1) 受入省庁名 (日本語) 教育科学技術省 (受入機関名) (英語) Ministry of education, Science and Technology |
| | 2) 配属先名 (日本語) マンゴチ中高等学校 (英語) Mangochi Secondary School |
| | 3) 任地 マンゴチ 首都(リロンゲ)から 南東 方向 250 Km 主要都市(マンゴチ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.5 時間) |
| | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 政府系中高等学校として1964年設立。学校運営予算として、政府から約100万マラウイクワチャ(約100万円)/年支給されている。現在理数科教師隊員が派遣されており、定期的に行われるSMASSE(現職理数科教員再訓練プロジェクト)の研修に現地理数科教師が参加している。 |

| | |
|------------------|---|
| 要 請 概 要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現地で定期的実施されている現職理数科教員再訓練(SMASSE INSET: Stregthening of Mathematics and Science in Secondary Education, In-Service Education Training)の成果を現場レベルで実践して身につけていくためには、7校程度からなる学校群(クラスター)での教員研修会がフォローアップとして重要とされている。その学校群の中の学校で教科指導をすると共に他校の教員の授業のサポートをしながら、学校群研修会で必要な研修内容を見つけ出し、期待されており、本要請となった。 |
| | 2) 期待される具体的業務内容 ・当校において、主に数学を週10ピリオド程度、生徒に指導する。 ・学校群内の他校を定期的に訪問し、同教科の現地教師の授業を準備、授業を通してサポートする。 ・SMASSE INSET で行われた内容のクラスターレベル、学校レベルでの実施を教科技術的にサポートする(研究授業など) ・毎学期後に教育行政区事務所に学校群の研修状況を報告する。 ・年1回のDivisional INSET (2週間)に同僚理数科教師と共に参加し、その後の学校巡回時などの参考にする。 |
| | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 理科実験室、基本的な実験器具及び薬品。 |

| | | |
|--|---|--|
| 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚教員: 17名 年齢30歳~45歳(理数科教員9名) 14~23歳程度の現地人生徒: 約320名(日本の中学、高校レベル) | 5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (チェワ語) | 6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:) |
|--|---|--|

| | |
|------------------|--|
| 資 格 条 件 | 条件(資格、免許、性別)及びその理由 |
| | 性別理由: |
| | ・学歴 大卒 理系 学歴理由: 中高等学校教員は大卒が資格条件のため。 |
| | 経験理由: 理由: 理由: |

| | | | |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性 | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車 | a | P | |

| | | |
|----------------------------|------------------------|------------------|
| 概地 況電 | 気候(サバンナ) 気温(10-30℃位) | 電気(□安定 ☑不安定 □なし) |
| 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☑不良 □なし) | | 水道(□安定 ☑不安定 □なし) |



要請番号(JL 524 - 08 - B - 06)

調査者名: 内 菌 清

| 国名 | 職種/指導科目 (コード 6901) | 区分 (長期のみ) | 派遣希望 期間 | 派遣希望時期 | |
|------|--|--------------|------------|---------|--------|
| | | | | JOCV/SV | 日系/短期等 |
| マラウイ | 職種 理数科教師 指導科目 | ○新規 | ●2年 | 1 | 21 / 2 |
| | 職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英) | ●交替 | ○1年 | 2 | 21 / 3 |
| | | ○ヶ月 | 3 | / | |

プログラム番号・名: 中等理数科の質向上プログラム

プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) 教育科学技術省
 (受入機関名)(英語) Ministry of education, Science and Technology

2) 配属先名 (日本語) バラカ中等学校
 (英語) Balaka Secondary School

3) 任地 バラカ
 首都(リロンゲ)から 南西 方向 200 Km
 主要都市(バラカ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 政府系寮制中等学校。学校運営予算として、政府から約85万マラウイクワチャ(約85万円)/年、生徒からの授業料徴収として360万マラウイクワチャ(約360万円)/年。19年度2次隊理数科教師隊員が派遣中。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 現地で定期的に実施されている現職理数科教員再訓練(SMASSE INSET: Strengthening of Mathematics and Science in Secondary Education, In-Service Education Training)の成果を現場レベルで実践して身につけていくためには、7校程度からなる学校群(クラスター)での教員研修会がフォローアップとして重要とされている。その学校群の中の学校で教科指導をすると共に他校の教員の授業のサポートをしながら、学校群研修会で必要な研修内容を見つけ出し、それが隊員に期待されており、本要請となった。

2) 期待される具体的業務内容
 ・当校において、主に数学を週10ピリオド程度、生徒に指導する。
 ・学校群内の他校を定期的に訪問し、同教科の現地教師の授業を準備、授業を通してサポートする。
 ・SMASSE INSET で行われた内容のクラスターレベル、学校レベルでの実施を教科技術的にサポートする(研究授業など)
 ・毎学期後に教育行政区事務所へ学校群の研修状況を報告する。
 ・年1回のDivisional INSET (2週間)に同僚理数科教師と共に参加し、その後の学校巡回時などの参考にする。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 理科実験室、基本的な実験器具及び薬品。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 全教師数23名中、7名が理数科目担当。
 全生徒数約680名(15~20歳、日本の中学及び高校レベル)。

5) 業務使用言語
 ● 英語
 ○ その他 (チェワ語)

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由: 中等学校教員は大卒が資格条件のため。
 経歴理由:
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性

●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車

研修等: a 形態: P 現職教員特別参加制度:

概地域: 気候(サバンナ) 気温(10-30.℃位) 電気(□安定 ●不安定 □なし)
 水道(□安定 ●不安定 □なし)
 電話(●インターネット可 ●通話可 ●不良 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 10 日

要請番号(JL 524 - 08 - B - 07)

調査者名: 内蘭 清

| 国名 | 職種/指導科目 (コード 6901) | 区分 (長期のみ) | 派遣希望 期間 | 派遣希望時期 | |
|-----------------------------|---|--------------------|--|---------|--|
| | | | | JOCV/SV | 日系/短期等 |
| マラウイ | 職種 理数科教師 指導科目 | ○新規 ●交替 3 代目 | ● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月 | 1 | 21 / 1 |
| | 職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英) | | | 2 | 21 / 2 |
| | | | | 3 | 21 / 3 |
| 年 月 日から | | | | | |
| プログラム番号・名 中等理数科の質向上プログラム | | プロジェクト名 | | | |
| 配 属 先 概 要 | 1) 受入省庁名(日本語) 教育科学技術省 (受入機関名)(英語) Ministry of education, Science and Technology | | | | |
| | 2) 配属先名 (日本語) マゴメロ中高等学校 (英語) Magomero Secondary School | | | | |
| | 3) 任地 マゴメロ 首都(リロンゲ)から 南東 方向 300 Km 主要都市(ソンバ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間) | | | | |
| | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 日本の中学校と高等学校に値する4年生の中高等学校。マラウイ全土に分布する中高等学校のひとつだが、政府からの予算は学校の運営費の一部のみであり、基本的には学費は個人負担である。年間予算は約35万マラウイクワチャ(約35万円)。19年度1次隊理数科教師隊員が派遣中であり、数学と生物を指導してる。 | | | | |
| 要 請 概 要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現地で定期的に実施されている現職理数科教員再訓練(SMASSE INSET: Stregthening of Mathematics and Science in Secondary Education, In-Service Education Training)の成果を現場レベルで実践して身につけていくためには、7校程度からなる学校群(クラスター)での教員研修会がフォローアップとして重要とされている。その学校群の中の学校で教科指導をすると共に他校の教員の授業のサポートをしながら、学校群研修会で必要な研修内容を見つけ出し、隊員に期待されており、本要請となった。 | | | | |
| | 2) 期待される具体的業務内容 ・当校において、主に数学を週10ピリオド程度、生徒に指導する。 ・学校群内の他校を定期的に訪問し、同教科の現地教師の授業を準備、授業を通してサポートする。 ・SMASSE INSET で行われた内容のクラスターレベル、学校レベルでの実施を教科技術的にサポートする(研究授業など) ・毎学期後に教育行政区事務所に学校群の研修状況を報告する。 ・年1回のDivisional INSET (2週間)に同僚理数科教師と共に参加し、その後の学校巡回時などの参考にする。 | | | | |
| | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 中学程度の基本的な実験器具および薬品 | | | | |
| 要 | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 物理教師1名、生物教師2名、数学教師1名 全校生徒数約136名(15~20歳、日本の中学及び高校レベル)。 | | 5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (チェワ語) | | 6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:) |
| | 条件(資格、免許、性別)及びその理由 | | | | |
| 資 格 条 件 | 性別理由: | | | | |
| | 学歴 大卒 理系 | | 学歴理由: 中高等学校教員は大卒が資格条件のため。 | | |
| | 経歴理由: | | 理由: | | |
| | 理由: | | 理由: | | |
| 活動用交通手段の必要性 | | | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車 | | | a | P | |
| 概 況 | 気候(サバンナ) 気温(10-30℃位) | | 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし) | | |
| 地 域 | 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☑不良 □なし) | | | | |

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 7 月 10 日

要請番号(JL 524 - 08 - B - 08)

調査者名: 内 蘭 清

| 国名 | 職種 / 指導科目 (コード 6901) | 区分 (長期のみ) | 派遣希望 期間 | 派遣希望時期 | |
|------|--|--------------------|------------------------|---------|--------|
| | | | | JOCV/SV | 日系/短期等 |
| マラウイ | 職種 理数科教師 指導科目 | ● 新規 ○ 交替 代目 | ● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月 | 1 | 21 / 1 |
| | 職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英) | | | 2 | 21 / 2 |
| | | | | 3 | 21 / 3 |

プログラム番号・名: 中等理数科の質向上プログラム
 プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) 教育科学技術省
 (受入機関名)(英語) Ministry of education, Science and Technology

2) 配属先名 (日本語) セントアンソニー中高等学校
 (英語) St. Anthony Community Day Secondary School

3) 任地 ゾンバ
 首都(リロンゲ)から 南東 方向 300 Km
 主要都市(ゾンバ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 日本の中学校と高等学校に値する4年生の中高等学校。マラウイ全土に分布する中高等学校のひとつであり、当初は遠距離教育センターとして1981年に設立、その後中高等学校に変更した。年間予算は約150万マラウイクワチャ(約100万円)。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 現地で定期的に実施されている現職理数科教員再訓練(SMASSE INSET: Stregthening of Mathematics and Science in Secondary Education, In-Service Education Training)の成果を現場レベルで実践して身につけていくためには、7校程度からなる学校群(クラスター)での教員研修会がフォローアップとして重要とされている。その学校群の中の学校で教科指導をすると共に他校の教員の授業のサポートをしながら、学校群研修会で必要な研修内容を見つけ出し、それが隊員に期待されており、本要請となった。

2) 期待される具体的業務内容
 ・当校において、主に物理化学を週10ピリオド程度、生徒に指導する。
 ・学校群内の他校を定期的に訪問し、同教科の現地教師の授業を準備、授業を通してサポートする。
 ・SMASSE INSET で行われた内容のクラスターレベル、学校レベルでの実施を教科技術的にサポートする(研究授業など)
 ・毎学期後に教育行政区事務所に学校群の研修状況を報告する。
 ・年1回のDivisional INSET (2週間)に同僚理数科教師と共に参加し、その後の学校巡回時などの参考にする。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 中学程度の基本的な実験器具および薬品

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 教員11名(内理数科教師2名;男性、数学専門、生物専門)

5) 業務使用言語
 ● 英語 ()
 ○ その他 (チェワ語)

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 性別理由:
 ・学歴 大卒 理系 学歴理由: 中高等学校教員は大卒が資格条件のため。
 経験理由:
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性
 ●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度
 a P

概地況域
 気候(サバンナ) 気温(10-30 °C位) 電気(□安定 不安定 □なし)
 電話(□インターネット可 通話可 不良 □なし) 水道(□安定 不安定 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 4 月 29 日

要請番号(JL 527 - 08 - B - 01)

調査者名: 白田 貴史

| 国名 | 職種/指導科目 (コード 6901) | 区分 (長期のみ) | 派遣希望 期間 | 派遣希望時期 | |
|------|--|--------------|------------|---------|--------|
| | | | | JOCV/SV | 日系/短期等 |
| ナミビア | 職種 理数科教師 指導科目 | ●新規 | ●2年 | 1 | 21 / 3 |
| | 職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英) | ○交替 | ○1年 | 2 | / |
| | | 代目 | ○ヶ月 | 3 | / |

プログラム番号・名 5270000000008 プロジェクト名
 初等・中等教育の向上

| | |
|-----------------------|--|
| 配 属 先 概 要 | 1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education |
| | 2) 配属先名 (日本語) ヤコブ・マレンゴ中学校 (英語) Jakob Marengo Secondary School |
| | 3) 任地 ヴイントフック 首都(ヴイントフック)から 北 方向 2 Km 主要都市(ヴイントフック)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.5 時間) |
| | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1985年に南アフリカ共和国からの避難民児童の救済目的で設立された Grade 8~12 の生徒を対象とした私立中学校。現在の職員数20名、生徒数600名で男女ほぼ半々。職員の約半数はジンバブエ人、生徒の半数はアンゴラ人。主に日本・ドイツの援助を受けており、日本の草の根無償による校舎及びPC教室も設置されている。 |

| | | | |
|------------------|---|-----------------------------------|--|
| 要 請 概 要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在、教員の半数がジンバブエ人、生徒の半数がアンゴラ人であることが示すように、同校は設立以来一貫して難民など周辺国を含めた社会的弱者への教育・就労の機会を提供してきたが、基礎的理数科教育における恒常的教員人材難から本件要請となった。 | | |
| | 2) 期待される具体的業務内容 ・日本の小6~高1レベルまでの1クラス約50名の生徒を対象に同校教員の一人として理科・数学の授業を担当。レベルは高くないが、理科及び数学全般的知識が必要とされる。 ・具体的な担当学年・単元数などについては赴任時の同校事情などにより隊員との協議に基づきフレキシブルに決定される。 ・Word, Excel など基礎的PC操作について指導できることが望ましい。 ・スポーツ・文化クラブ活動など課外活動も期待される。 | | |
| | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教材一式 | | |
| | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先同僚: 20~50歳、大卒程度。 指導対象者: 10~17歳生徒。 | 5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ 英語 () | 6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:) |

| | | |
|------------------|--------------------|-------------------|
| 資 格 条 件 | 条件(資格、免許、性別)及びその理由 | |
| | ・学歴 大卒 理系 | 性別理由: |
| | ・経験 指導経験 3年以上 | 学歴理由: 教師として指導するため |
| | | 経験理由: 教師として指導するため |
| | | 理由: |

| | | | |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性 | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車 | | | |

| | |
|----------|---|
| 概地 況域 | 気候(乾燥サバンナ) 気温(5~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし) |
|----------|---|

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 7 月 4 日

要請番号(JL 527 - 08 - B - 02)

調査者名: 白田 貴史

| 国名 | 職種/指導科目 (コード 6901) | 区分 (長期のみ) | 派遣希望 期間 | 派遣希望時期 | |
|------|--|--------------------|-------------------|-----------|--------|
| | | | | JOCV/SV | 日系/短期等 |
| ナミビア | 職種 理数科教師 指導科目 | ○新規 ●交替 2 代目 | ●2年 ○1年 ○ヶ月 | 1 | 21 / 3 |
| | 職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英) | | | 2 | / |
| | | | | 3 | / |
| | | | | 年 月 から | |

プログラム番号・名 4630000000003 プロジェクト名
 基礎教育改善

| | |
|-----------------------|--|
| 配 属 先 概 要 | 1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education |
| | 2) 配属先名 (日本語) カラスバーグ高校 (英語) Karasburg High School |
| | 3) 任地 カラスバーグ 首都(ヴイントフック)から 南 方向 690 Km 主要都市(キートマンシュープ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2.5 時間) |
| | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) Grade 1 - 12 の生徒を対象とした一部寮制男女共学校。全生徒数約650名で男女半々、うち寮生約110名程度。 教員数23名で22歳~58歳。年間事業予算 N\$200,000程度(US\$26,000。¥2,700,000。程度)。青年海外協力隊員(理数科 教師教師・数学)が1名活動中。 |

| | | |
|------------------|--|---|
| 要 請 概 要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 独立後間もない当国の国家開発を考える上で、将来を担う世代への基礎教育、特に理数科教育の充実は不可欠と考えられるが、同国中等教育における最大の問題は理数科系教員の数量的不足及び質的貧弱である。 本隊員要請はこれを補完しつつ、生徒たちがこれまでほとんど馴染みのなかった日本という異文化に隊員活動を通じて直接的に接する機会を得ると共に、隊員活動を参考・刺激として当国人同僚教員たちの質的向上を図ろうとするもの。 | |
| | 2) 期待される具体的業務内容 ・ Grade 11~12 のクラスを対象に「物理・化学」授業を担当する。 ・ PC機器(計11台)の初歩的的操作クラスがあるが、十分に指導できる教員が不足しているため、PCインストラクターとしての活動も期待される。 ・ その他、関連業務(スポーツ・文化などの課外活動・余暇活動等)に関してボランティア精神を発揮し積極的に関与することが望まれる。また、状況変化等について柔軟に対応する必要がある。 | |
| | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教材一式 | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長 男性 50代 大卒 同僚教員 22歳~58歳 大卒程度 生徒 16~18歳 男女 |

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

| | | |
|------------------|--------------------|--|
| 資 格 条 件 | 条件(資格、免許、性別)及びその理由 | |
| | 性別理由: | |
| | 学歴理由: 学校での業務活動上不可欠 | |
| | 経験理由: | |
| | 理由: | |

| | | | |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性 | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車 | | | |

| | |
|----------|---|
| 概地 況域 | 気候(乾燥サバンナ) 気温(5~4.5 °C位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) |
|----------|---|



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 1 月 7 日

要請番号(JL 527 - 08 - B - 03)

調査者名: 伊東一郎

| 国名 | 職種/指導科目 | 区分 (長期のみ) | 派遣希望 期間 | 派遣希望時期 | |
|--|---|---------------------------------------|--------------------------------|---------|--|
| | | | | JOCV/SV | 日系/短期等 |
| ナミビア | 職種 理数科教師 (コード 6901) | ○新規 ●交替 2 代目 | ●2年 | 1 | 21 / 3 |
| | 指導科目 | | ○1年 | 2 | / |
| | 職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英) | | ○ヶ月 | 3 | / |
| 年 月 日から | | | | | |
| プログラム番号・名 4630000000003 プロジェクト名 基礎教育改善 | | | | | |
| 配属先概要 | 1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education | | | | |
| | 2) 配属先名 (日本語) ルアカナ上級職業中学校 (英語) Ruacana Vocational Senior Secondary School | | | | |
| | 3) 任地 オムサティ州ルアカナ 首都(ヴイントフック)から 北 方向 860 Km 主要都市(オンヤカティ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2 時間) | | | | |
| | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同国北西端に位置し、Grade 8~12(日本の中~高に相当)の生徒を対象とした一部寮制男女共学公立中学校。生徒数 570名程度(男女比ほぼ半々)で寮生510名程度。教員数23名で25から50歳程度。 年間予算額 N\$166,800.(US\$27,800.)程度。外国援助としてはJOCV隊員2名(「数学」「理科」)配属のみ。 | | | | |
| 要請概要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 1990年の独立以降、国造りの基礎として国民教育、特に次世代を担う若年層の基礎教育に重点が置かれており、特に理数科教育の充実は不可欠と考えられるが、絶対的な人材難から良質な教員確保がままならないのが実情といえる。本件要請は、隊員配属によりこの状況を打開し、教育手法の改善、教員の質的向上に資すると共に、日本という馴染みのない異文化に接する機会・刺激を得ることを目的とする。 | | | | |
| | 2) 期待される具体的業務内容 ・同校 Grade 8~12 (日本の中高レベル)の生徒を対象に同校教師の一員として数学授業を担当。 ・受け持つクラス・単元数などについては、赴任時期・赴任時の同校事情などにより、隊員・学校間の協議に基づいてフレキシブルに決定される。 ・Word、Excel など基本的PC操作・活用方法についての生徒・教職員への指導・助言なども求められる。 ・スポーツ・文化クラブ活動など課外活動も期待される。 | | | | |
| | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教材一式。PC教室、PC30台、PC周辺機器若干。 | | | | |
| | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフ: 上述教員、高卒~大卒程度。 指導対象者: Grade 8 ~ 12 の生徒。 | | 5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ () | | 6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:) |
| 資格条件 | 条件(資格、免許、性別)及びその理由 | | | | |
| | ・性別 男性 | 性別理由: 配属先提供住居事情による。 | | | |
| | ・学歴 大卒 理系 | 学歴理由: 同僚現地教員との学歴バランスによる。 | | | |
| | ・経験 指導経験 2年以上 | 経験理由: 教師として求められるレベルが高い。 理由: 理由: | | | |
| 活動用交通手段の必要性 | | | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車 | | | | | |
| 概況 | 気候(乾燥高原サバンナ気候) 気温(10~40℃位) | | 電気(☑安定 □不安定 □なし) | | |
| | 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) | | 水道(☑安定 □不安定 □なし) | | |

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 2 月 13 日

要請番号(JL 527 - 08 - B - 05)

調査者名:伊東一郎

| 国名 | 職種/指導科目 (コード) | 区分 (長期のみ) | 派遣希望 期間 | 派遣希望時期 | |
|------|--|-------------------|-------------------|---------|--------|
| | | | | JOCV/SV | 日系/短期等 |
| ナミビア | 職種 理数科教師 (コード 6901) | ○新規 ●交替 2代目 | ●2年 ○1年 ○ヶ月 | 1 | 21 / 3 |
| | 指導科目 | | | 2 | / |
| | 職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英) | | | 3 | / |

プログラム番号・名 4630000000003 プロジェクト名
 基礎教育改善

| | |
|------|---|
| 配属概要 | 1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education |
| | 2) 配属先名 (日本語) アンディンバトイボ・ヤトイボ中学校 (英語) Andimba Toivo ya Toivo Secondary School |
| | 3) 任地 オンダンガ 首都(Windhoek)から 北 方向 675 Km 主要都市(Oshakati)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間) |
| | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1976年創立、Grade 8 - 12(中2~高3)を対象とした一部寮制の男女共学校。全校生徒数1,050名程度で男女半々、うち寮生約7割。1クラス生徒数35名程度。年間予算ナミビア\$200,000。(約US\$30,000)程度。教員数36名で22歳~60歳、平均年齢35歳程度。外国からの援助は、過去にVSOボランティアを受入れた。現在協力隊員1名(19年度4次隊/理数科教師)が活動中。 |

| | | |
|------|--|-----------------------------------|
| 要請概要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 独立後間もない同国の国家開発を考える上で、将来世代への基礎教育、特に理数科教育の充実は不可欠と考えられるが、同国中等教育における最大の問題として理数科系教員の数量的不足及び質的貧困があげられる。 本件要請は、隊員配属によりこの状況を補完しつつ、生徒たちがこれまであまり馴染みのなかった日本の異文化に隊員活動を通じて直接的に接する機会を得るとともに、隊員活動を参考・刺激として同国同僚教員たちの質的向上を図ろうとするもの。 | |
| | 2) 期待される具体的業務内容 ・主に Grade 11 - 12 のクラスを対象に「物理化学」授業(レベルとしては日本の高1程度まで)を担当する。 ・現地教員からの要請に基づいて授業方法などについて助言・提案も求められる。 ・当面は教員による活用・業務軽量化を図るため、ある程度PC機器が配備されているが操作活用指導できる人材が不在のため、PCインストラクター的活動(Word, Excel など基本ソフトの初歩的操作指導)も期待される。 ・その他、業務外活動(課外活動・スポーツ活動など)においても積極的に関わる事が期待され、柔軟な対応姿勢が必要。 | |
| | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 通常の教室及び教材、PC機器 | 5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ () |

| | | |
|------|----------------------------------|--|
| 資格条件 | 条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 中高・理 | |
| | 性別理由: | |
| | 学歴理由: 同僚現地教員との学歴バランスによる。 | |
| | 経歴理由: 教師として求められるレベルが高い。 | |

| | | | |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性 | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車 | | | |

| | |
|-----|--|
| 概地況 | 気候(乾燥サバンナ気候) 気温(10~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし) |
|-----|--|



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 2 月 13 日

要請番号(JL 527 - 08- B - 06)

調査者名:伊東一郎

| 国名 | 職種/指導科目 (コード 6901) | 区分 (長期のみ) | 派遣希望 期間 | 派遣希望時期 | |
|------|--|------------------|-------------------|---------|--------|
| | | | | JOCV/SV | 日系/短期等 |
| ナミビア | 職種 理数科教師 指導科目 | ●新規 ○交替 代目 | ●2年 ○1年 ○ヶ月 | 1 | 21 / 3 |
| | 職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英) | | | 2 | / |
| | | | | 3 | / |
| | | | | 年 | 月 |
| | | | | から | |

プログラム番号・名 4630000000003 プロジェクト名
 基礎教育改善

| | |
|-----------------------|---|
| 配 属 先 概 要 | 1)受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education |
| | 2)配属先名 (日本語) エルスト・ヤガー中学校 (英語) Ernst Jager Secondary School |
| | 3)任地 カラス州カラスバーグ 首都(Windhoek)から 南 方向 700 Km 主要都市(Windhoek)までの交通手段及び所要時間(車 で約 9 時間) |
| | 4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同国南端部カラス州に位置し、1966年設立、Grade 1 ~ 12 (日本の小~高に相当)の公立中学校。生徒数920名程度(男女比半々)で一部寮生(300名男女半々)、教員数31名(うち女性19名)。 年間予算額: N\$115,000.(US\$16,400.)程度。外国援助は特になし。 |

| | | |
|------------------|---|----------------------------------|
| 要 請 概 要 | 1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 1990年の独立以降、国造りの基礎として国民教育、特に次世代を担う若者の教育に重点が置かれているが、絶対的な人材難から良質な教員確保がままならないのが実情といえる。 本件要請は、隊員配属によりこの状況を打開し、教育手法の改善、教員の質的向上に資することを目的とする。 | |
| | 2)期待される具体的業務内容 ・同校 Grade 8~9 (日本の中学校レベル程度)の生徒を対象に同校教師の一員として生物授業を担当。 ・受け持つクラス・単元数などについては赴任時期・赴任時の同校状況などにより、協議に基づきフレキシブルに決定される。 ・Word, Excel など基本的PC操作・活用方法についての指導・助言なども求められる。 ・スポーツ・文化クラブ活動など課外活動も期待される。 | |
| | 3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 理科実験室、実験器具、教材一式。 | 5)業務使用言語 ● 英語 () ○ () |

| | | |
|------------------|--------------------|-------------------------|
| 資 格 条 件 | 条件(資格、免許、性別)及びその理由 | |
| | 性別理由: | |
| | ・学歴 大卒 | 学歴理由:同僚現地教員との学歴バランスによる。 |
| | ・経験 指導経験 2年以上 | 経験理由:教師として求められるレベルが高い。 |
| | | 理由: 理由: |

| | | | |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性 | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車 | | | |

| | |
|----------|---|
| 概地 況域 | 気候(乾燥高原サバンナ気候) 気温(10~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし) |
|----------|---|



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 15 日

要請番号(JL 539 - 08 - B - 01)

調査者名: 市川 勝洋

| 国名 | 職種/指導科目 (コード 6901) | 区分 (長期のみ) | 派遣希望 期間 | 派遣希望時期 | |
|--------------|--|--------------------|-------------------|-----------|--------|
| | | | | JOCV/SV | 日系/短期等 |
| 南アフリ カ共和国 | 職種 理数科教師 指導科目 | ○新規 ●交替 3 代目 | ●2年 ○1年 ○ヶ月 | 1 | 21 / 1 |
| | 職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英) | | | 2 | 21 / 3 |
| | | | | 3 | / |
| | | | | 年 月 から | |

プログラム番号・名 5390000000002
 優先的技術・職能人材育成プログラム

プロジェクト名 理数科教育強化プロジェクト

| | | | |
|----------------------------|--|------------------------------------|--|
| 配 属 先 概 要 | 1) 受入省庁名(日本語) ムプマランガ州教育省 (受入機関名)(英語) Mpmalanga Department of Education | | |
| | 2) 配属先名 (日本語) マレラネ 地域事務所 (英語) Malelane Circuit Office | | |
| | 3) 任地 マレラネ地区トング 首都(Pretoria)から 東 方向 500 Km 主要都市(Nelspruit)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間) | | |
| | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ムプマランガ州教育省エシヤンゼニ地域事務所管轄下であるマレラネ地区にある1地域事務所。ムプマランガ州教育省と地域内の学校の間にあり、並列して存在する教育開発センターが教員(マレラネ地区)の再教育を行っているのに対し、地域事務所は学区内の学校管理を行っている。協力隊は、過去2代教育開発センターに配属であったが、本要請より地域事務所配属となる。年間予算は約400万円。 | | |
| 要 請 概 要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 南アフリカ政府は全人種に対し均等な教育を授けることを国家目標としているが、アパルトヘイト下で十分な教育を受けてこなかった教員が多く、全人への十分な教育の歴史も浅いことから、特に理数科においては学生のみならず、教員の学力レベルも高くない。理数科教育全体の質向上を図るため、現職教員の再訓練や授業手法の改善指導が必要となっており、先代隊員は教員対象のワークショップ等の実施や、特定の学校にて授業内容に関する助言、補習授業等を行っている。同地区では教員の自主性が強く、また、地区の学校を統括しているサーキット(地区)事務所も機能しているため、継続的な隊員の協力が必要とされている。 | | |
| | 2) 期待される具体的業務内容 地区担当の教育指導主事、グループ内教員リーダーや一般教員に協力し以下の活動を行う。 ○担当地区学校への巡回指導 ○理科担当教諭との協働指導、指導案の作成 ○教員対象のワークショップの企画・実施 ○授業の準備、生徒への支援方法、宿題やテストの取り扱い方、成績処理等 ○授業用の機材や新しいアイデアの提供 ○その他配属先から依頼される関連業務 | | |
| | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教育開発センターや担当校の施設、視聴覚機器等 | | |
| | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 地域内の学校の教師の男女比はほぼ同数 技術レベルは、教員により異なる 20代~50代 | 5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 () | 6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:) |
| 資 格 条 件 | 条件(資格、免許、性別)及びその理由 | | |
| | ・教諭免許 高・理 | | |
| | ・性別 男性 | 性別理由: 治安上 | |
| | ・学歴 大卒 理系 | 学歴理由: 教員と同等またはそれ以上 | |
| | ・経験 社会経験 | 経験理由: 地域事務所・学校との包括的調整必要 | |
| ・理科指導経験(2年) | | | 理由: 現職教員への協力のため 理由: |
| 活動用交通手段の必要性 | | | |
| ○有 ●無 | ○車輛 ○単車 ○自転車 | 研修等 | 形態 現職教員特別参加制度 |
| 概地 況域 | 気候(湿潤温暖) 気温(13~40℃位) | 電気(☑安定 □不安定 □なし) | 水道(☑安定 □不安定 □なし) |
| 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) | | | |



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 15 日

要請番号(JL 539 - 08- B - 03)

調査者名:市川 勝洋

| 国名 | 職種/指導科目 | 区分 (長期のみ) | 派遣希望 期間 | 派遣希望時期 | | |
|--------------|--|--------------------|------------|---------|--------|-----------|
| | | | | JOCV/SV | 日系/短期等 | |
| 南アフリ カ共和国 | 職種 理数科教師 (コード 6901) | ○新規 ●交替 3 代目 | ●2年 | 1 | 21 / 1 | 年 月 から |
| | 指導科目 | | ○1年 | 2 | 21 / 3 | |
| | 職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英) | | ○ヶ月 | 3 | / | |

プログラム番号・名 5390000000002
 優先的技術・職能人材育成プログラム

プロジェクト名 FET技術教員育成プロジェクト

| | | | | | | |
|-----------------------|--|--|--|----|--|--|
| 配 属 先 概 要 | 1) 受入省庁名(日本語) ムプマランガ州教育省 (受入機関名)(英語) Mpmalanga Department of Education | | | | | |
| | 2) 配属先名 (日本語) エシヤンゼニ訓練校 (英語) Ehlanzeni FET College | | | | | |
| | 3) 任地 マレラネ地区トンガ 首都(Pretoria)から 東 方向 500 Km 主要都市(Nelspruit)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間) | | | | | |
| | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) エシヤンゼニ地域にある高等教育訓練カレッジ7キャンパスのうちの一つ。同カレッジにはビジネス科と職業訓練部門を含む電気、機械、建築等のエンジニアリング科があり、学生数約900、教員数約20、年間予算は約4000万円。現在各キャンパスにおいて、校舎、寮等の施設の改築が進められており、設備だけでなくカリキュラム、教師等の質向上にも努めている。H18年からJOCVを派遣しており現在6隊員派遣中。 | | | | | |
| 要 請 概 要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 南アフリカでは技術者育成教育が重点課題の一つとなっているが、アパルトヘイト下で十分な教育を受けてこなかった教員が多く、またアパルトヘイト後、他国への技術者の流出が深刻な問題となっている。配属先はカレッジ内で唯一職業訓練部門を持つキャンパスだが、高い技能や知識をもつ教員数が不足しており、知識不足のため教科書を写すだけの授業を行う教員も少なくない。教員との意見交換を通しての教員の技術向上を目的に隊員が要請されている。同校には現在6名のJOCVが派遣されており、それぞれ分野で活動し、配属先からの評価も高く引き続いての要請となった。 | | | | | |
| | 2) 期待される具体的業務内容 基礎学力の乏しい学生に対して、より理解しやすい授業を行い、学生の数学レベルが向上するための下記の協力を行うと共に、実際に数学の授業も担当する。 ○教員と協働した、授業準備 ○副教材などの補助教材の作成補助 ○教員同士の授業、教材にかかる意見交換、情報提供 ○試験監督、採点 ○その他配属先から依頼される関連業務 | | | | | |
| | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教科書、教室や黒板等カレッジの施設 | | | | | |
| | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚:エンジニアリング科の数学講師3名、男2女1、20代後~50代 学生:15~30歳位、基礎学力に欠ける | | 5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 () | | 6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:) | |
| 資 格 条 件 | 条件(資格、免許、性別)及びその理由 | | | | | |
| | ・性別 男性 | | 性別理由: 治安上 | | | |
| | ・学歴 大卒 理系 | | 学歴理由: 同僚と同様またはそれ以上 | | | |
| | ・経験 指導経験 2年以上 | | 経験理由: 単独の授業も行うため 理由: 理由: | | | |
| 活動用交通手段の必要性 | | | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 | |
| ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車 | | | | | | |
| 概地 況域 | 気候(温暖) 気温(13~40℃位) | | 電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし) | | | |
| | 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) | | | | | |

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 8 月 13 日

要請番号(JL 539 - 08 - B - 07) 調査者名: 市川勝洋

| 国名 | 職種/指導科目 | 区分 (長期のみ) | 派遣希望 期間 | 派遣希望時期 | | |
|--------------|---------------------------------------|----------------------|------------------------|---------|--------|-----------|
| 南アフリ カ共和国 | 職種 理数科教師 (コード 6901) | ● 新規 ○ 交替 1 代目 | ● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月 | JOCV/SV | 日系/短期等 | |
| | 指導科目 | | | 1 | 21 / 1 | 年 月 から |
| | 職種(英) Science & Mathematics Education | | | 2 | 21 / 3 | |
| 指導科目(英) | 3 | / | | | | |

プログラム番号・名 5390000000002 プロジェクト名 科学プロジェクト
 優先的技術・職能人材育成プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 科学技術省
 (受入機関名)(英語) Department of Science and Technology

2) 配属先名 (日本語) プワニ科学館
 (英語) Vuwani Science Centre

3) 任地 リンボポ州プワニ
 首都(Pretoria)から 北東 方向 300 Km
 主要都市(polokwane)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 科学技術省では、青少年の理数科教育の促進、科学技術等の振興を目的として、ネットワーク強化、施設の刷新等、科学館の再興を進めている。現在、専門家1名が政策アドバイザーとして配属されている。年間予算:5百万ランド(約85百万円; 14科学館分)。20年の歴史を持つユニズル科学館は、展示やワークショップ、地域支援プログラムを通して、同地域の青少年の教育を行っている。同科学館に1名他州に4名のJOCV派遣中

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 南アフリカでは、アパルトヘイト政策下で黒人層に対する理数科教育が施されず、アパルトヘイト終焉14年を経た現在でも、理数科教育が立ち遅れており、技術者の育成が困難であり、当国で急務となっている熟練労働者育成に結びついていない。配属先は、科学館としての展示と、教員や学生に対する科学教育を行っているが、専属スタッフが少なく、現在は本省から派遣されたボランティアにより活動を行っている。展示物の作成や収集等、科学館としての機能充実を図っており、科学館の効果的な運営のために、隊員の協力が求められている。

2) 期待される具体的業務内容
 隊員は、科学館の運営および同館の展示物にかかる下記業務を行う。
 ○安価で作できる手作り展示物等の開発
 ○展示一般に対する、プログラムの立案と実施
 ○展示品や科学館運営に関するスタッフ指導
 ○展示品に関するデータ収集、整理
 ○その他、科学館の運営にかかる関連業務全般

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 科学館の実験室、薬品、実験器具一式、講義室、展示物

| | | |
|--|------------------------------------|--|
| 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 上司:コーディネータ(大学講師50代) 同僚:主管である大学の学生ボランティア 指導対象者:科学館を訪れる小学生~中学生 | 5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 () | 6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:) |
|--|------------------------------------|--|

条件(資格、免許、性別)及びその理由

| | |
|---------------|-----------------------------|
| ・性別 男性 | 性別理由: 任国の治安安全上のため |
| ・学歴 大卒 理系 | 学歴理由: 科学館展示品開発や教育の為専門知識と技能要 |
| ・経験 社会経験 2年以上 | 経験理由: 多様な科学館利用者対応と同僚の指導が必要 |
| | 理由: |
| | 理由: |

| | | | |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性 | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車 | | | |

概地域 気候(温暖) 気温(5 ~ 38℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 8 月 13 日

要請番号(JL 539 - 08 - B - 08)

調査者名:市川勝洋

| 国名 | 職種/指導科目 (コード 6901) | 区分 (長期のみ) | 派遣希望 期間 | 派遣希望時期 | |
|--------------|---------------------------------------|--------------------|-------------------|---------|-----------|
| | | | | JOCV/SV | 日系/短期等 |
| 南アフリ カ共和国 | 職種 理数科教師 | ●新規 ○交替 1 代目 | ●2年 ○1年 ○ヶ月 | 1 | 21 / 1 |
| | 指導科目 | | | 2 | 21 / 3 |
| | 職種(英) Science & Mathematics Education | | | 3 | / |
| | 指導科目(英) | | | | 年 月 から |

プログラム番号・名 5390000000002
 優先的技術・職能人材育成プログラム

プロジェクト名 科学プロジェクト

| | | | | |
|-----------------------------------|--|--|--|------------|
| 配 属 先 概 要 | 1) 受入省庁名(日本語) 科学技術省 (受入機関名)(英語) Department of Science and Technology | | | |
| | 2) 配属先名 (日本語) ユニズル科学館 (英語) Unizul Science Centre | | | |
| | 3) 任地 クワズルナタル州リチャーズ・ベイ 首都(Pretoria)から 南東 方向 510 Km 主要都市(Richards Bay)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.3 時間) | | | |
| | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 科学技術省では、青少年の理数科教育の促進、科学技術等の振興を目的として、ネットワーク強化、施設の刷新等、科学館の再興を進めている。現在、専門家1名が政策アドバイザーとして配属されている。年間予算:5百万ランド(約85百万円:14科学館分)。20年の歴史を持つユニズル科学館は、展示やワークショップ、地域支援プログラムを通して、同地域の青少年の教育を行っている。他州にある3科学館にJOCV5名派遣中 | | | |
| 要 請 概 要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 南アフリカでは、アパルトヘイト政策下で黒人層に対する理数科教育が施されず、アパルトヘイト終焉14年を経た現在でも、理数科教育が立ち遅れており、技術者の育成が困難であり、当国で急務となっている熟練労働者育成に結びついていない。同配属先は、クワズルナタル州北部で唯一の科学館として、展示品や様々な支援プログラムを通して、担当地域の学生に対する科学技術教育や、アウトリーチ(支援)プログラムでモバイルユニットを使った地域へのサービスを行っているが、国内外からの援助は限られており、展示品の開発を図り、科学館としての充実したキャンパシビルディングのために、隊員の派遣が必要とされている。 | | | |
| | 2) 期待される具体的業務内容 主な業務としては、科学館の展示会の新コーナーを刷新し、完成することを最終目的に下記につき協力する。 ○電子分野やコンピュータ分野での展示品の開発 ○展示一般に対する、プログラムの立案と実施 ○展示品開発に係るスタッフに対する教育 ○地方への移動式展示会の計画と手配、実施 ○その他、科学館の運営にかかる関連業務全般 | | | |
| | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 科学館の講義室や一般展示施設。展示品製作のためのワークショップと道具(その他工具類が必要となる場合は、赴任後調達予定) | | | |
| 資 格 条 件 | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 上司: ディレクター・マネージャー(以下M)各1名(40歳代男性) 同僚・指導対象者: 展示品M1名(有資格技術者)1名(30歳代男性)、展示会M1名(30歳代男性)、ファシリテーター7名 | 5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 () | 6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:) | |
| | 条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・性別 男性 性別理由: 任国の治安安全上のため ・学歴 大卒 理系 学歴理由: 科学館展示品開発や教育の為専門知識と技能要 ・経験 社会経験 2年以上 経験理由: 多様な科学館利用者対応と同僚の指導が必要 理由: 理由: | | | |
| 活動用交通手段の必要性 ○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車 | | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| 概 況 地 域 | 気候(温暖) 気温(5~38℃位) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) | 電気(☑安定 □不安定 □なし) | 水道(☑安定 □不安定 □なし) | |



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 17 日

要請番号(JL 545 - 08- B - 02)

調査者名: 中曾根 徹治

| 国名 | 職種/指導科目 (コード 6901) | 区分 (長期のみ) | 派遣希望 期間 | 派遣希望時期 | | |
|------|--|--------------------|-------------------|---------|--------|-----------|
| | | | | JOCV/SV | 日系/短期等 | |
| ウガンダ | 職種 理数科教師 指導科目 | ○新規 ●交替 2 代目 | ●2年 ○1年 ○ヶ月 | 1 | 21 / 2 | 年 月 から |
| | 職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英) | | | 2 | 21 / 3 | |
| | | | | 3 | / | |

プログラム番号・名 5450000000014 プロジェクト名
中等理数科教育強化

| | |
|-----------------------|--|
| 配 属 先 概 要 | 1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Sports |
| | 2) 配属先名 (日本語) マハンガ中等学校 (英語) Mahanga Secondary School |
| | 3) 任地 トロロ県マハンガ 首都(カンパラ)から 東 方向 210 Km 主要都市(トロロタウン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間) |
| | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同国の中等学校(セカンダリースクール)は7年制の小学校を卒業した学生を受け入れており、6年制。日本の中学校と高校を合わせた学校に相当する。同校では1年生から4年生のO(Ordinary)レベルの授業が行なわれており、最近はスポーツ活動やエイズ教育にも力を入れている。年間予算は\$130,000。同校は教師数20名、生徒数660名、共学。 |

| | | | |
|------------------|--|-----------------------------------|--|
| 要 請 概 要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 対ウガンダ国JICA国別事業実施計画案においては、教育プログラムの一つとして「中等理数科教育強化プログラム」が設定されている。このプログラムは中等学校レベルにおける理数科教育の質向上への貢献を目的とされており、同JOCV派遣も同プログラムの導入として位置づけられる。 前任者は理数科教師として物理、数学の授業を受けもった。またオフィス用コンピュータを使用し、生徒やスタッフリスト、成績入力データベースなどを作成し、同僚教師に対しては基本ソフト(ワード、エクセル)使用法のワークショップなどを行った。これら活動の継続を期待され後任要請がなされた。 | | |
| | 2) 期待される具体的業務内容 ・一理数科教師として物理、化学、生物、数学のうち得意科目の授業を受け持つ。(初等教育における暗記中心の授業に起因して、生徒には、数科学的なものの方・考え方が育っていない面が見られる。) ・1クラスの人数が多いことや理科実験室の設備・実験器具等も限られていることから、状況にあわせ工夫した授業を行なう。 ・ウガンダの中学校ではコンピューターの導入が進んでいることから、可能であれば導入にあわせて先生や生徒に対して基本ソフト(ワードやエクセル)の使用方法を教える。 | | |
| | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室内の一般教具、実験器具(ピーカー、メシリンダー、顕微鏡、計り等)、薬品(硫酸、過酸化水素、エタノール等) コンピュータ(Windows XP) | | |
| | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚の理数科教師5名(男性4名、女性1名、20代-40代)全員短大卒以上。 生徒の年齢は13-18歳程度で中には掛け、算割り算が出来ない生徒も含まれる。 | 5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ () | 6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:) |

| | | | |
|------------------|---------------------|--|--|
| 資 格 条 件 | 条件(資格、免許、性別)及びその理由 | | |
| | 性別理由: | | |
| | 学歴理由: 大卒 教壇に立つため | | |
| | 経験理由: 理由: 理由: | | |

| | | | |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性 | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車 | | | |

| | |
|----------|---|
| 概地 況域 | 気候(亜熱帯) 気温(10-30℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし) |
| | 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) |



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 17 日

要請番号(JL 545 - 08- B - 04)

調査者名: 中曾根 徹治

| 国名 | 職種/指導科目 (コード 6901) | 区分 (長期のみ) | 派遣希望 期間 | 派遣希望時期 | | |
|------|--|--------------------|-------------------|---------|--------|-----------|
| | | | | JOCV/SV | 日系/短期等 | |
| ウガンダ | 職種 理数科教師 指導科目 | ○新規 ●交替 2 代目 | ●2年 ○1年 ○ヶ月 | 1 | 21 / 1 | 年 月 から |
| | 職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英) | | | 2 | 21 / 2 | |
| | | | | 3 | 21 / 3 | |

プログラム番号・名 545000000014 プロジェクト名
 中等理数科教育強化

1) 受入省庁名(日本語) 教育省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Sports

2) 配属先名 (日本語) ワグンブリジ中等学校
 (英語) WAGGUMBULIZI SECONDARY SCHOOL

3) 任地 ムビジ県ワグンブリジ
 首都(カンパラ)から 西 方向 35 Km
 主要都市(カンパラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 当国の中等学校(セカンダリースクール)は7年制の小学校を卒業した学生を受け入れており、6年制。日本の中学校と高校を合わせた学校にあたる。1年生から4年生のO(Ordinary)レベルと5~6年生のA(Advance)レベルに分かれている。同校はNGOによって設立された私立学校である。常勤教師9名、非常勤教師5名、生徒数156名。共学。年間の予算は Ush6,000,000(約3,300ドル)

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 対ウガンダ国JICA国別事業実施計画案においては、教育プログラムの一つとして「中等理数科教育強化プログラム」が設定されている。このプログラムは理数科の質向上への貢献を目的とされており、本件JOCVの派遣も同プログラムの導入として位置づけられる。前任者は生物・化学・実験授業を受け持つと共にコンピューターの基礎授業も行なった。また理数科分科会等で理数科キャラバンを先導するなど積極的な活動を行なった。同校では理数科教師が不足しており、実際に理数科や授業を行いながら、PCの基礎を生徒や同僚教師等に指導する活動の継続を期待し、継続要請がなされた。

2) 期待される具体的業務内容
 ・理数科の授業を行う。(数学、物理、化学、生物、コンピューターの中から教えられる教科を1つか2つ選択)
 ・同僚の教師にコンピューターの基本操作等(ワード、エクセルなど)を教える。
 ・理数科教育の質の向上

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 実験室(主にナショナルテストのための実験道具)顕微鏡1台、三角フラスコ20個、電圧計・電流計数台、ビュレット20本
 実験薬品各種、コンピューター2台

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 教師数15名(4名理系、11名文系)

5) 業務使用言語
 ● 英語
 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 ☑ 英語 (レベル:)
 □ (レベル:)

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由: 大卒 教壇に立つため
 経歴理由:
 理由:
 理由: コンピュータも指導できること

活動用交通手段の必要性
 ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度
 N

概地況 気候(亜熱帯) 気温(10-30℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

要請番号(JL 545 - 08 - B - 06)

調査者名: 中曾根 徹治

| 国名 | 職種/指導科目 | 区分 (長期のみ) | 派遣希望 期間 | 派遣希望時期 | | |
|---------|---------------------------------------|-------------------|-------------------|---------|--------|-----------|
| ウガンダ | 職種 理数科教師 (コード 6901) | ○新規 ●交替 2代目 | ●2年 ○1年 ○ヶ月 | JOCV/SV | 日系/短期等 | |
| | 指導科目 | | | 1 | 21 / 2 | 年 月 から |
| | 職種(英) Science & Mathematics Education | | | 2 | 21 / 3 | |
| 指導科目(英) | 3 | / | | | | |

プログラム番号・名 5450000000014 プロジェクト名 中等理数科教育強化

1) 受入省庁名(日本語) 教育省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Sports

2) 配属先名 (日本語) キソコ中学校
 (英語) Kisoko High School

3) 任地 トロロ県キソコ
 首都(カンパラ)から 東 方向 210 Km
 主要都市(トロロ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 当国の中等学校(セカンダリースクール)は7年制の小学校を卒業した学生を受け入れており、6年制。日本の中学校と高校を合わせた学校にあたる。1年生～4年生のO(ordinary)レベルと5～6年生のA(advance)レベルに分かれている。同校は教師数47名、生徒数720名、O・A両レベル、寮制、共学。年間予算は約350,000ドル。周辺地域における中核校であり、人材・設備共に比較的充実している。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 当国に対する「中等理数科教育強化プログラム」の一環として、中等学校における理数科教育の資質向上への貢献を目的としており、2007年9月に初代JOCVが派遣された。同校の教育水準は他の周辺校と比べ概して高く生徒の学習意欲もきわめて高い。しかし同校の課題としてそれらが学習成績に結びついていない現状にある。前任者の活動内容として農業科を中心とした学習の効率化、新指導法の提案が行われたが、今後も他の理数教科に対し継続的な支援が必要であり、単純な人材補填の教科指導に留まらず充実した人材・設備を有効に活用した総合的な学力向上対策の実施継続が期待され本要請がなされた。

2) 期待される具体的業務内容
 ・理数科教師として理数科(数学・物理・化学・生物・農業のいずれかの得意科目)またはコンピュータの授業を受け持つ。
 ・同僚教師等に対し、学習成績の向上に資する指導法の提案等を行う。
 ・施設設備を有効に活用した実験実習型授業の拡大を図る。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 一般教具、実験教材(ガラス器具類、アナログ式計器類、一般試薬)、理科実験室(電気あり、水道なし)、コンピュータ40台(Windows Me) 自家発電施設(学期中停電時)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 理数教科担当の教員数16名(4名は商業科兼任)25～45歳。
 生徒の年齢は13歳から20歳程度。

5) 業務使用言語
 ● 英語 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由
 ・教諭免許 中高・理数

性別理由:
 学歴理由:
 ・経験 実務経験 3年以上 経験理由: 指導法提案等を行う
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

概地 気候(亜熱帯) 気温(15-30℃位) 電気(□安定 ●不安定 □なし)
 況域 電話(□インターネット可 ●通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ●不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 9 日

要請番号(JL 545 - 08- B - 32)

調査者名: 椎谷 健一

| 国名 | 職種/指導科目 (コード 6901) | 区分 (長期のみ) | 派遣希望 期間 | 派遣希望時期 | | |
|------|--|----------------------|------------------------|---------|--------|-----------|
| | | | | JOCV/SV | 日系/短期等 | |
| ウガンダ | 職種 理数科教師 | ● 新規 ○ 交替 1 代目 | ● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月 | 1 | 21 / 1 | 年 月 から |
| | 指導科目 | | | 2 | 21 / 2 | |
| | 職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英) | | | 3 | 21 / 3 | |

プログラム番号・名 545000000014 プロジェクト名
中等理数科教育強化

| | |
|-----------------------|---|
| 配 属 先 概 要 | 1) 受入省庁名(日本語) 教育スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Sports |
| | 2) 配属先名 (日本語) プカラサマイナーセミナリー (英語) Bukalasa Minor Seminary |
| | 3) 任地 マサカ州プカラサ 首都(カンパラ)から 南西 方向 160 Km 主要都市(マサカタウン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間) |
| | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ウガンダの中等学校(セカンダリースクール)は6年制で、7年制の小学校を卒業した学生を受け入れている。日本の中学校と高校を合わせた学校にあたる。同校の生徒は280名、男子私立校。牧師を養成するための機関として、1893年に設立されたウガンダの中でも最も歴史のある中等教育施設の一つで、各国の宗教団体からの寄付・支援によって非営利の学校運営がなされている。年間予算は約187,500US\$。 |

| | | | |
|------------------|---|---|--|
| 要 請 概 要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 対ウガンダ国JICA国別事業実施計画案には、教育プログラムの一つとして「中等理数科教育強化プログラム」が設定されている。理数科の資質向上への貢献を目的とされており、本件JOCVの派遣も同プログラムの投入の一つとして位置付けられる。ウガンダ政府は近年小学校教育に力を入れており、小学校への実就学率は約90%となってきた。今後、小学校教育を終えた生徒が増えていくが、政府の中等学校への支援は最低限のレベルとなっており、生徒の理数科レベルは概して低い。理数科教師不足を補い、実験を取り入れた実践的な理数科教育のレベルアップを図るため本要請がなされた。 | | |
| | 2) 期待される具体的業務内容 ・物理・化学・生物の理科科目について、理科実験室の設備を利用しながら、実践的で工夫した授業を行なう。 ・同僚教師に対して、実験器材の維持管理や整理整頓に関する提案や助言を行なう。 ・上記に加えて、数学や基礎的なコンピュータ指導など隊員が教授可能なクラスについて補助を行なう。 ・課外活動として、日本の文化紹介や日本語のクラスを受け持つことも期待されている。 | | |
| | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教科書、理科実験室、理科実験器材、教室 | | |
| | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教員28名、学校職員25名 生徒280名(日本の中学2年~高校3年に相当) 司祭や牧師など宗教関係者 | 5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (ガンダ語) | 6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:) |

| | |
|------------------|----------------------------------|
| 資 格 条 件 | 条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 中高・理 |
| | 性別理由: |
| | 学歴理由: |
| | 経歴理由: |
| | 理由: |

| | | | |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性 | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車 | | | |

| | | |
|------------------|----------------------------|------------------|
| 概 地 況 域 | 気候(亜熱帯) 気温(10-30 ℃位) | 電気(□安定 ☑不安定 □なし) |
| | 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) | 水道(□安定 ☑不安定 □なし) |



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 9 日

要請番号(JL 545 - 08 - B - 33)

調査者名: 椎谷 健一

| 国名 | 職種/指導科目 | 区分 (長期のみ) | 派遣希望 期間 | 派遣希望時期 | | |
|---------|---------------------------------------|----------------------|-----------------------|---------|--------|-----------|
| ウガンダ | 職種 理数科教師 (コード 6901) | ● 新規 ○ 交替 1 代目 | ● 2 年 ○ 1 年 ○ 月 | JOCV/SV | 日系/短期等 | |
| | 指導科目 | | | 1 | 21 / 1 | 年 月 から |
| | 職種(英) Science & Mathematics Education | | | 2 | 21 / 2 | |
| 指導科目(英) | 3 | 21 / 3 | | | | |

プログラム番号・名 545000000014 プロジェクト名
中等理数科教育強化

| | |
|-----------------------|--|
| 配 属 先 概 要 | 1) 受入省庁名(日本語) 教育スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Sports |
| | 2) 配属先名 (日本語) セントベネディクトセカンダリースクールブワマ (英語) St.Benedict Secondary School Buwama |
| | 3) 任地 ムビジ県ブワマ 首都(カンパラ)から 南西 方向 70 Km 主要都市(カンパラ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.5 時間) |
| | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同国の中等学校(セカンダリースクール)は6年制で、7年制の小学校を卒業した学生を受け入れている。日本の中学校と高校を合わせた学校にあたる。1年生~4年生のO(Ordinary)レベルと5~6年生のA(Advance)レベルに分かれている。同校は1998年に設立された生徒数500名の共学私立校。年間予算は、約59,300US\$。 |

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
対ウガンダ国JICA国別事業実施計画案には、教育プログラムの一つとして「中等理数科教育強化プログラム」が設定されている。理数科の資質向上への貢献を目的とされており、本件JOCVの派遣も同プログラムの投入の一つとして位置付けられる。ウガンダ政府は近年小学校教育に力を入れており、小学校への実就学率は約90%となってきた。今後、小学校教育を終えた生徒が増えていくが、政府の中等学校への支援は最低限のレベルとなっており、生徒の理数科レベルは概して低い。理数科教師不足を補い、理数科のレベルアップを図るため本要請がなされた。なお、同校はコンピュータの基礎的な指導も併せて行なえる隊員を求めている。

2) 期待される具体的業務内容
・物理・化学・生物の理科科目について、理科実験室の設備を利用しながら、実践的で工夫した授業を行なう。
・同僚教師に対して、実験器材の維持管理や整理整頓に関する提案や助言を行なう。
・基礎的なコンピュータ指導のクラスの授業を受け持つ。
・課外活動として、日本の文化紹介や日本語のクラスを受け持つことも期待されている。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
教室、コンピュータ5台(Windows 2000 Pro)、ジェネレーター、プリンター

| | | |
|---|---|--|
| 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教員23名(うち、コンピュータ講師1名)、学校職員6名 生徒数500名(男子200名、女子300名) | 5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (ガンダ語) | 6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:) |
|---|---|--|

資格条件
条件(資格、免許、性別)及びその理由
・教諭免許 中高・理
性別理由:
学歴理由:
経歴理由:
理由:
理由:

| | | | |
|-----------------------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性 ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車 | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
|-----------------------------------|-----|----|------------|

概地 気候(亜熱帯) 気温(10-30℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
況域 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 8 月 6 日

要請番号(JL 545 - 08 - B - 40)

調査者名: 中曽根 徹治

| 国名 | 職種/指導科目 (コード 6901) | 区分 (長期のみ) | 派遣希望 期間 | 派遣希望時期 | |
|------|--|--------------------|------------------------|---------|--------|
| | | | | JOCV/SV | 日系/短期等 |
| ウガンダ | 職種 理数科教師 指導科目 | ○新規 ●交替 2 代目 | ● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月 | 1 | 21 / 1 |
| | 職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英) | | | 2 | 21 / 2 |
| | | | | 3 | 21 / 3 |
| | | | | 年 | 月 |
| | | | | から | |

プログラム番号・名 545000000014 プロジェクト名
 中等理数科教育強化

| | |
|-----------------------|---|
| 配 属 先 概 要 | 1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Sports |
| | 2) 配属先名 (日本語) カンジュチ中学校 (英語) Kanjuki Secondary School |
| | 3) 任地 カユンガ県カンジュチ 首都(カンパラ)から 北西 方向 75 Km 主要都市(カンパラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間) |
| | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 指導対象は7年制の小学校を卒業した生徒であり、日本の中学校と高校を合わせた学校(生徒数1200名(女子600名、教員数40名)にあたる。ウガンダでは通常セカンダリースクール(中等学校)と呼ばれる6年制の学校である。カユンガ県でも三本の指に入る程度の比較的優秀校。1クラス70名~80名の80%が寮生活を行なっている。 |

| | | | |
|------------------|---|-----------------------------------|--|
| 要 請 概 要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ウガンダの協力プログラムの一つとして「初等後教育強化プログラム」が設定され、サブプログラムとして「中等理数科教育強化」が位置づけられている。詰込み主義で暗記中心の教育が主流であるウガンダの中等教育における理数科のレベルアップを図るために本要請がなされた。前任者は週80分授業9コマ(物理・数学)、1年生、2年生を担当。活動中にコンピュータラボを設置し、コンピューターの授業なども行うと共に、サッカーなどの課外活動にも積極的に取り組んだ。比較的自由に活動できる環境であり、カウンタパートは青年招聘プログラムにて日本に来日している。 | | |
| | 2) 期待される具体的業務内容 ・理数科教師として学校にて理数科の授業を受け持つ。(1年・2年生) ・理科実験室の設備・実験器具等も限られていることから、実験も取り入れた工夫した授業を行う。 ・PCラボにおけるコンピュータを使用し、メンテナンスや基本ソフトの指導(ワード、エクセル)などの指導を行なう。 ・他の理数科隊員と協力しながら企画活動やキャラバン活動などを行なう。 ・JICAの行なうSESEMAT(中等理数科強化プロジェクト)と連携し、同僚の先生を巻き込んだ理数科教授レベル向上のための活動を行なう。 | | |
| 要 | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ・保存状態は良くないが、一通りの実験道具は揃っている。 ・コンピュータ30台(OS:WindowsXP,2000中心) | | |
| | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教師(パート含)40名、理科・数学教師6名 理数科教師は年齢層が高い(40-50代) | 5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ () | 6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:) |

| | | | |
|------------------|--------------------|--------------------|--|
| 資 格 条 件 | 条件(資格、免許、性別)及びその理由 | | |
| | ・性別 男性 | 性別理由: 住居環境がやや厳しいため | |
| | ・学歴 大卒 | 学歴理由: | |
| | | 経験理由: 教室型のため | |
| | | 理由: | |

| | | | | | |
|-------------|--------------|--|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性 | | | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 | ○車輦 ○単車 ○自転車 | | | | |

| | | |
|------------------|----------------------------|------------------|
| 概 地 況 域 | 気候(亜熱帯) 気温(15-25℃位) | 電気(□安定 ☑不安定 □なし) |
| | 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) | 水道(□安定 □不安定 ☑なし) |

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 8 月 6 日

| | | | | |
|---|---|--------------------|-----------------------------------|--|
| 要請番号(JL 545 - 08 - B - 45) | | 調査者名: 中曾根 徹治 | | |
| 国名 | 職種/指導科目 | 区分 (長期のみ) | 派遣希望 期間 | 派遣希望時期 JOCV/SV 日系/短期等 |
| ウガンダ | 職種 理数科教師 (コード 6901) 指導科目 | ○新規 ●交替 2 代目 | ●2年 ○1年 ○ヶ月 | 1 21 / 1 |
| | 職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英) | | | 2 21 / 2 3 21 / 3 |
| プログラム番号・名 5450000000014 プロジェクト名 中等理数科教育強化 | | | | |
| 配属先概要 | 1) 受入省庁名(日本語) 教育・スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Sports | | | |
| | 2) 配属先名 (日本語) ブクルラ中等学校 (英語) Bukulula Girl's Secondary School | | | |
| | 3) 任地 マサカ州ブルラ 首都(カンパラ)から 西 方向 110 Km 主要都市(マサカタウン)までの交通手段及び所要時間(車で約 0.5 時間) | | | |
| | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同国の中等学校(セカンダリースクール)は7年制の小学校を卒業した学生を受け入れており、6年制。日本の中学校と高校を合わせた学校にあたる。1年生~4年生のO(Ordinary)レベルと5~6年生のA(Advance)レベルに分かれている。同校は生徒数300人。女子高。ほぼ全員が寮生。年間予算はUsh214,000,000(\$125,900) | | | |
| 要請概要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 対ウガンダ国JICA国別事業実施計画案においては、協カプログラムの一つとして「初等後教育強化プログラム」が設定され、サブプログラムとして「中等理数科教育強化」が位置づけられている。同国では近年小学校教育に力を入れてきており、小学校への実就学率は約90%となってきた。前任者は同校にて、数学を週4コマ、コンピュータプラクティカルを週7コマ担当し、更には近隣の中学でも自主的に数学を教えるなどの活動を行なった。理数科教師不足を補い、生徒のコンピュータ技術のレベルアップ求めて継続要請がなされた。なお、学校は女性の社会進出を同校生徒にアピールするために女性隊員を求めている。 | | | |
| | 2) 期待される具体的業務内容 ・理数科教師として学校にて理数科の授業を受け持つ。(1年・2年生) ・理科実験室の設備・実験器具等も限られていることから、実験も取り入れた工夫した授業を行う。 ・指導教科は、数学、物理、コンピュータのいずれか(赴任後、話し合ってから決める)。コンピュータの指導については、Word、Excelなどの教授を行う。 ・JICAの行なうSESEMAT(中等理数科強化プロジェクト)と連携し、同僚の先生を巻き込んだ理数科教授レベル向上のための活動を行なう。 | | | |
| | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ・教室内の一般教具 ・コンピュータ台数は、25台ほど。 | | | |
| 要 | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教員数35名 | | 5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ () | 6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:) |
| | 資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・性別 女性 性別理由: 女生徒に対する社会進出アピールのため ・学歴 大卒 学歴理由: 理数科教師として教壇に立つため 経験理由: 理由: 理由: | | | |
| 活動用交通手段の必要性 | | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車 | | | | |
| 概地況 | 気候(亜熱帯) 気温(10-30℃位) 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) | 電気(□安定 ☑不安定 □なし) | 水道(□安定 □不安定 ☑なし) | |



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 8 月 6 日

要請番号(JL 545 - 08 - B - 47)

調査者名: 中曾根 徹治

| 国名 | 職種 / 指導科目 (コード 6901) | 区分 (長期のみ) | 派遣希望 期間 | 派遣希望時期 | |
|------|--|--------------|------------|---------|--------|
| | | | | JOCV/SV | 日系/短期等 |
| ウガンダ | 職種 理数科教師 指導科目 | ○新規 | ●2年 | 1 | 21 / 1 |
| | 職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英) | ●交替 | ○1年 | 2 | 21 / 2 |
| | | 2代目 | ○ヶ月 | 3 | 21 / 3 |

プログラム番号・名 545000000014 プロジェクト名
 中等理数科教育強化

| | |
|-----------------------|---|
| 配 属 先 概 要 | 1) 受入省庁名(日本語) 教育・スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Sports |
| | 2) 配属先名 (日本語) カデュガラセカンダリースクール (英語) Kaddugala Secondary School |
| | 3) 任地 マサカ州カデュガラ 首都(カンパラ)から 西 方向 120 Km 主要都市(マサカタウン)までの交通手段及び所要時間(バスで約 0.5 時間) |
| | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当国の中等学校は前期4年(OLレベル)と後期2年(ALレベル)を併せ持つ学校があり、卒業時の資格が異なる。本校は6年制(O, ALレベル)の中等学校で生徒約500名、教師27名、1986年イスラム教団体により設立。生徒・教師とも多くがイスラム教徒だがイスラム教徒に限っているわけではない。 |

| | | | |
|------------------|--|--|-----------------------------------|
| 要 請 概 要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ウガンダの協力プログラムの一つとして「初等後教育強化プログラム」が設定され、サブプログラムとして「中等理数科教育強化」が位置づけられている。詰め込み主義で暗記中心の教育が主流であるウガンダの中等教育における理数科のレベルアップを図るために本要請がなされた。前任者は数学の授業を担当していたが、他にサッカーなど生徒との課外活動にも積極的に取り組んだ。比較的自由に活動できる環境であり、同僚教師の中には、JICAの行なうSESEMAT(中等理数科強化プロジェクト)の研修を受けた教師も在籍している。 | | |
| | 2) 期待される具体的業務内容 ・物理と数学のどちらか得意科目をSenior1~6(日本の中学から高校1-2年レベル)の生徒に対して指導する。 ・理科実験室の設備・実験器具等も限られていることから、実験も取り入れた工夫した授業を行う。 ・新設のPCルームにて基本操作やWord、Excelなどのソフトについての指導を行なう。 ・JICAの行なうSESEMAT(中等理数科強化プロジェクト)と連携し、同僚の先生を巻き込んだ理数科教授レベル向上のための活動を行なう。 ・余力があるならば、サッカーなどの課外授業も生徒と共に行なうことも期待されている。 | | |
| | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室内の一般教具、理科器具・薬品 コンピュータールーム(WindowsXP,2000などのPC10台) | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・校長 50歳代 ・理数科教員同僚数名 ・他教科担当職員 | 5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ () |

| | | |
|------------------|--------------------|--|
| 資 格 条 件 | 条件(資格、免許、性別)及びその理由 | |
| | ・学歴 大卒 | 性別理由: 学歴理由: 中学生に対し理数科の指導を行なうため 経験理由: 理由: 理由: |

| | | | |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性 | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車 | | | |

| | |
|------|---|
| 概地況域 | 気候(亜熱帯) 気温(10-30℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 □不安定 ☑なし) |
|------|---|

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 8 月 20 日

要請番号(JL 545 - 08 - B - 56)

調査者名: 中曾根徹治

| 国名 | 職種/指導科目 | 区分 (長期のみ) | 派遣希望 期間 | 派遣希望時期 | | |
|-------------------------|---------------------------------------|-------------------|-------------------|---------|--------|---------------------|
| ウガンダ | 職種 理数科教師 (コード 6901) | ○新規 ●交替 2代目 | ●2年 ○1年 ○ヶ月 | JOCV/SV | | |
| | 指導科目 | | | 1 | 21 / 1 | 日系/短期等 年 月 から |
| | 職種(英) Science & Mathematics Education | | | 2 | 21 / 2 | |
| 指導科目(英) | 3 | 21 / 3 | | | | |
| プログラム番号・名 5450000000014 | | プロジェクト名 | | | | |
| 中等理数科教育強化 | | | | | | |

| | |
|------|---|
| 配属概要 | 1) 受入省庁名(日本語) 教育スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Sports |
| | 2) 配属先名 (日本語) ナマガビ中等学校 (英語) Namagabi Secondary School |
| | 3) 任地 カンガ州カンガ 首都(カンバラ)から 北東 方向 60 Km 主要都市(カングタウ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.2 時間) |
| | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当国の中等学校(セカンダリースクール)は7年制の小学校を卒業した学生を受け入れており、6年制。日本の中学校と高校を合わせた学校にあたる。1年生~4年生のO(ordinary)レベルと5~6年生のA(advance)レベルに分かれている。同校は生徒数1500名、O・A両レベル、共学。年間予算は約1400万円。 |

| | | | |
|------|--|-----------------------------------|--|
| 要請概要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ウガンダの協力プログラムの一つとして「初等後教育強化プログラム」が設定され、サブプログラムとして「中等理数科教育強化」が位置づけられている。詰込み主義で暗記中心の教育が主流であるウガンダの中等教育における理数科のレベルアップを図るために本要請がなされた。前任者は週80分授業9コマ(物理・数学)、1年生を担当。授業にマジックを取り入れるなど生徒の興味を引く授業を行なった。また理数科分科会によるキャラバン等で他協力隊員とも積極的に協力し合いながら活動を行なった。任地は比較的自由に活動できる環境である。 | | |
| | 2) 期待される具体的業務内容 ・理数科教師として学校にて理数科の授業を受け持つ。(1年生-3年生) ・理科実験室の設備を利用しながら、実験も取り入れた工夫した授業を行う。 ・PCラボにおけるコンピュータを使用し、メンテナンスや基本操作、基本ソフトの指導(ワード、エクセル)を行なう。 ・他の理数科隊員と協力しながら企画活動やキャラバン活動などを行なう。 | | |
| | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室内の一般教具、理科実験室内の器具・薬品(実験室、校内で水・電気利用可能。) | | |
| 要 | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長は50代男性 同僚の理数科教師は大卒以上。 理数科部門の教師数は15名程度。年齢は30~50代程度。 | 5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ () | 6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:) |

| | | | |
|------|-----------------------|--|--|
| 資格条件 | 条件(資格、免許、性別)及びその理由 | | |
| | 性別理由: | | |
| | 学歴 大卒 理系 | | |
| | 学歴理由: 実験を取り入れた授業を行うため | | |
| | 経験理由: 理由: 理由: | | |

| | | | |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性 | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車 | | | |

| | | |
|-----|----------------------------|------------------|
| 概地況 | 気候(亜熱帯) 気温(10-30℃位) | 電気(☑安定 □不安定 □なし) |
| | 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) | 水道(□安定 ☑不安定 □なし) |



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 10 日

要請番号(JL 548 - 08 - B - 12)

調査者名: 小島 正行

| 国名 | 職種/指導科目 | 区分 (長期のみ) | 派遣希望 期間 | 派遣希望時期 | | |
|--|---|----------------------|--|---------|--|-----------|
| | | | | JOCV/SV | 日系/短期等 | |
| タンザニア | 職種 理数科教師 (コード 6901) | ● 新規 ○ 交替 1 代目 | ● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月 | 1 | 21 / 1 | 年 月 から |
| | 指導科目 | | | 2 | 21 / 3 | |
| ア | 職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英) | 3 | / | | | |
| プログラム番号・名 5480000000006 プロジェクト名 脆弱層のための質の高い教育の機会改善支援プログラム | | | | | | |
| 配 属 先 概 要 | 1) 受入省庁名(日本語) 教育職業訓練省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Vocational Training | | | | | |
| | 2) 配属先名 (日本語) キランガランガ中等学校 (英語) Kilangalanga Secondary School | | | | | |
| | 3) 任地 プワニ州ムランディージ 首都(ダルエスサラーム)から 西 方向 60 Km 主要都市(ダルエスサラーム)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間) | | | | | |
| | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1995年設立の公立の共学校。年間予算は約520万円。2008年5月現在の教師数は29名、生徒数は約650名。 現在Oレベル(日本の中学校から高校2年程度に相当)のみであるが、将来Aレベル(日本の高校2年~大学教養に相当) の開設も計画されている。 | | | | | |
| 要 請 概 要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) タンザニアでは2004年7月から中等教育開発計画(SEDP)が実施され、子供達の学校へのアクセス向上を図るため、中等 学校の新設が進められた。その結果、ここ数年で学校の数が飛躍的に増えたが教師数がそれに追いつかず、地方部を中 心に深刻な教師不足が問題となっている。特に理数系科目ではそれが顕著であり、そのことから理数科目での教育の量・ 質の低下が懸念される。同校は首都からも近く、当国内でも比較的教師を確保しやすい環境にあるものの、特に理数系科 目の教師を十分確保できていない状況から、今回隊員の要請がなされた。 | | | | | |
| | 2) 期待される具体的業務内容 ・Oレベルの数学を受け持つ(学年と時限数はその時の状況により異なる)。また教員の配置状況によっては物理・化学・ 農業科目の一部を受け持つ可能性もある。 ・週番(Teachers' on duty)やスポーツ担当などを受け持つことも期待されている。 ・Oレベル校ではあるが、生徒のレベルは比較的高く、隊員には高い英語力と専門知識が必要とされる。 隊員は配属先で一教員として、授業及び学校の校務を受け持つことを期待される。 | | | | | |
| | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし | | | | | |
| 資 格 条 件 | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル ・数学教師:3名 ・生徒:15~20歳(日本の中学~高校レベル程度) | | 5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ スワヒリ語 () | | 6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:) | |
| | 条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: 配属先からの提示条件 経験理由: 理由: 理由: | | | | | |
| 活動用交通手段の必要性 | | | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 | |
| ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車 | | | | | | |
| 概地 況域 | 気候(海岸性気候) 気温(25~35℃位) | | 電気(□安定 ☑不安定 □なし) | | 水道(□安定 ☑不安定 □なし) | |
| 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) | | | | | | |

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 7 月 10 日

要請番号(JL 548 - 08 - B - 13)

調査者名: 小島 正行

| 国名 | 職種/指導科目 | 区分 (長期のみ) | 派遣希望 期間 | 派遣希望時期 | |
|-------|--|--------------------|-------------------|----------|-----------|
| タンザニア | 職種 理数科教師 (コード 6901) 指導科目 | ○新規 ●交替 2 代目 | ●2年 ○1年 ○ヶ月 | JOCV/SV | 日系/短期等 |
| | 職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英) | | | 1 21 / 3 | 年 月 から |

プログラム番号・名 5480000000006 プロジェクト名

脆弱層のための質の高い教育の機会改善支援プログラム

| | |
|------|--|
| 配属概要 | 1) 受入省庁名(日本語) 教育職業訓練省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Vocational Training |
| | 2) 配属先名 (日本語) チュングトゥワ中等学校 (英語) Chiungutwa Secondary School |
| | 3) 任地 ムトラ州チュングトゥワ 首都(ダルエスサラーム)から 南 方向 450 Km 主要都市(ムトラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 7 時間) |
| | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ムトラ州にある2003年設立の共学校。Form1~4(日本の中学生から高校2年程度に相当)が設置されている。 2008年7月現在の生徒数は約370名、教師数は8名である。 2008年2月より、協力隊員(理数科教師)1名が活動中である。 |

| | | |
|------|--|--|
| 要請概要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) タンザニア政府は中等教育の向上を目指し、中等教育開発計画(SEDPA)を策定・実施している。これに伴い国内の中等学校数は増加したが、それに伴う教員の確保が追いついておらず、中等学校での教師の質の低下が懸念されている。特に理数系科目の教師確保は難しく、地方の学校では十分な理数科教師を確保できないのが現状である。そのため地方での理数科教育の質と量を確保し、それを向上させることを目的として協力隊員を派遣してきた。前任者は数学の授業を受け持ち状況の改善に取り組んでいるが、継続的な協力が必要なことから引き続き隊員の要請がなされた。 | |
| | 2) 期待される具体的業務内容 ・Form3の学生に対して、数学もしくは物理の授業を週20時限程度受け持つ。 (赴任時の教員配置状況によっては授業科目や時限数は変更する可能性もある) ・課外活動や学校の業務当番(Teacher's on duty)を受け持つことも期待されている。 同校の生徒に対する質の高い授業を提供することで、理数系科目における基礎学力を向上させることが期待される。また電気・水道のない任地のため、不便な環境を楽しめる生活力も求められる。 | |
| | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし | |

| | | |
|------|--------------------|----------------------------|
| 資格条件 | 条件(資格、免許、性別)及びその理由 | |
| | 性別理由: | |
| | 学歴 大卒 理系 | 学歴理由: 高校レベルの理数系科目を教えるために必須 |
| | | 経歴理由: |
| | | 理由: |

| | | | |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性 | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車 | | | |

| | | |
|-----|----------------------------|------------------|
| 概地況 | 気候(内陸性気候) 気温(15 ~ 35℃位) | 電気(□安定 □不安定 ☒なし) |
| | 電話(□インターネット可 ☒通話可 □不良 □なし) | 水道(□安定 □不安定 ☒なし) |



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 10 日

要請番号(JL 548 - 08 - B - 14)

調査者名: 小島 正行

| 国名 | 職種/指導科目 (コード 6901) | 区分 (長期のみ) | 派遣希望 期間 | 派遣希望時期 | | |
|-------|---------------------------------------|--------------|--------------|---------|-----------|--------|
| | | | | JOCV/SV | 日系/短期等 | |
| タンザニア | 職種 理数科教師 | ○新規 | ●2年 | 1 | 21 / 1 | |
| | 指導科目 | | | ●交替 | 2 | 21 / 3 |
| | 職種(英) Science & Mathematics Education | | | | 3 | / |
| ア | 指導科目(英) | 2 代目 | ○ 1年 ○ ヶ月 | | 年 月 から | |

プログラム番号・名 5480000000006 プロジェクト名
 脆弱層のための質の高い教育の機会改善支援プログラム

| | |
|-----------------------|---|
| 配 属 先 概 要 | 1) 受入省庁名(日本語) 教育職業訓練省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Vocational Training |
| | 2) 配属先名 (日本語) ナングルウェ中等学校 (英語) Nanguruwe Secondary School |
| | 3) 任地 ムトラ州ナングルウェ 首都(ダルエスサラーム)から 南 方向 410 Km 主要都市(ムトラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間) |
| | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ムトラ州にある2000年設立の共学校。Form1~4(日本の中学生から高校2年程度に相当)が設置されているが、将来的にForm 5,6(日本の高校2年~大学教養程度)の設置も予定されている。 2008年3月現在の生徒数は約420名、教師数は6名。2007年8月より協力隊員(理数科教師)1名が活動中である。 |

| | | | |
|------------------|--|--|--|
| 要 請 概 要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) タンザニア政府は中等教育の向上を目指し、中等教育開発計画(SEDP)を策定・実施している。これに伴い国内の中等学校数は増加したが、それに伴う教員の確保が追いついておらず、中等学校での教師の質の低下が懸念されている。特に理数系科目の教師確保は難しく、地方の学校では十分な理数科教師を確保できないのが現状である。そのため地方部での理数科教育の質と量を確保し、それを向上させることを目的として協力隊員を派遣してきた。前任者は数学と物理の授業を受け持ち、教員不足解消と生徒の学力向上に貢献しているが、継続的な協力が必要なことから引き続き隊員の要請がなされた。 | | |
| | 2) 期待される具体的業務内容 ・Form1~4の学生に対して、理数系科目の授業を受け持つ。 (授業科目や時限数は隊員の専門性や赴任時の状況により決定するが、可能な限り多くの授業を持つことを期待される) ・課外活動や学校の業務当番(Teacher's on duty)を受け持つことも期待されている。 同校の生徒に対する質の高い授業を提供することで、理数系科目における基礎学力を向上させることが期待される。 また電気・水道のない任地のため、不便な環境を楽しめる生活力も求められる。 | | |
| | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 簡単な実験器具(ピーカー、試験管、etc.) | | |
| | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 数学科担当教師:1名、理科担当教師:3名 対象生徒:約400名(実際にはその一部を受け持つ) | 5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ スワヒリ語 () | 6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:) |

| | | | |
|------------------|----------------------------|--|--|
| 資 格 条 件 | 条件(資格、免許、性別)及びその理由 | | |
| | 性別理由: | | |
| | 学歴理由: 高校レベルの理数系科目を教えるために必須 | | |
| | 経験理由: | | |
| | 理由: | | |

| | | | |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性 | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車 | | | |

| | | |
|-----|----------------------------|------------------|
| 概地況 | 気候(海岸性気候) 気温(20~35℃位) | 電気(□安定 □不安定 ☑なし) |
| | 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) | 水道(□安定 □不安定 ☑なし) |

要請番号(JL 548 - 08 - B - 15)

調査者名: 小島 正行

| 国名 | 職種/指導科目 (コード 6901) | 区分 (長期のみ) | 派遣希望 期間 | 派遣希望時期 | | |
|-------|---------------------------------------|--------------|------------|---------|--------|--------|
| | | | | JOCV/SV | 日系/短期等 | |
| タンザニア | 職種 理数科教師 | ○新規 | ●2年 | 1 | 21 / 1 | |
| | 指導科目 | | | ●交替 | 2 | 21 / 3 |
| | 職種(英) Science & Mathematics Education | | | | 3 | / |
| ア | 指導科目(英) | 2 代目 | ○ヶ月 | | | |

プログラム番号・名 5480000000006 プロジェクト名

脆弱層のための質の高い教育の機会改善支援プログラム

| | |
|------|---|
| 配属概要 | 1) 受入省庁名(日本語) 教育職業訓練省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Vocational Training |
| | 2) 配属先名 (日本語) シノ・タンザニア中等学校 (英語) Sino-Tanzania Friendship Secondary School |
| | 3) 任地 ムトラ州ムトラ 首都(ダルエスサラーム)から 南 方向 400 Km 主要都市(ムトラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間) |
| | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ムトラ州にある2004年設立の共学校。Form1~4(日本の中学生から高校2年程度に相当)が設置されている。 2008年6月現在の生徒数は約480名、教師数は11名である。 2007年8月より、協力隊員(理数科教師)1名が活動中である。 |

| | | | |
|------|--|--|--|
| 要請概要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) タンザニア政府は中等教育の向上を目指し、中等教育開発計画(SEDP)を策定・実施している。これに伴い国内の中等学校数は増加したが、それに伴う教員の確保が追いついておらず、中等学校での教師の質の低下が懸念されている。特に理数系科目の教師確保は難しく、地方の学校では十分な理数科教師を確保できないのが現状である。そのため地方部での理数科教育の質と量を確保し、それを向上させることを目的として協力隊員を派遣してきた。前任者は数学の授業を受け持ち、生徒の学力向上に貢献しているが、継続的な協力が必要なことから引き続き隊員の要請がなされた。 | | |
| | 2) 期待される具体的業務内容 ・Form1~4の学生に対して、数学の授業を受け持つ。(時限数や受け持ち学年は赴任時の状況により異なる) ・課外活動や学校の業務当番(Teacher's on duty)を受け持つことも期待されている。 ・近隣の理数科教師隊員やタンザニア人教師とも連携して、同地域の理数科教員の能力向上に資する活動も行う。 同校の生徒に対する質の高い授業を提供することで、理数系科目における基礎学力を向上させることが期待される。 | | |
| | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし | | |
| 資格条件 | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 数学科担当教師:1名 対象生徒:約180名(日本の中学校1年~高校2年程度) | 5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ スワヒリ語 () | 6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:) |

| | | | |
|------|----------------------------|--|--|
| 資格条件 | 条件(資格、免許、性別)及びその理由 | | |
| | 性別理由: | | |
| | 学歴理由: 高校レベルの理数系科目を教えるために必須 | | |
| | 理由: | | |

| | | | |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性 | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車 | | | |

| | |
|----------------------------|--|
| 概地況 | 気候(海岸性気候) 気温(20~35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし) |
| 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) | |



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 10 日

要請番号(JL 548 - 08 - B - 16)

調査者名: 小島 正行

| 国名 | 職種/指導科目 | 区分 (長期のみ) | 派遣希望 期間 | 派遣希望時期 | |
|--|---|--------------|--|----------|--|
| | | | | JOCV/SV | 日系/短期等 |
| タンザニア | 職種 理数科教師 (コード 6901) 指導科目 | ○新規 | ●2年 | 1 21 / 1 | 年 月 から |
| ア | 職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英) | ●交替 | ○1年 | 2 21 / 3 | |
| | | 2 代目 | ○ヶ月 | 3 / | |
| プログラム番号・名 5480000000006 プロジェクト名 脆弱層のための質の高い教育の機会改善支援プログラム | | | | | |
| 配 属 先 概 要 | 1) 受入省庁名(日本語) 教育職業訓練省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Vocational Training | | | | |
| | 2) 配属先名 (日本語) ムトワラ女子中等学校 (英語) Mtwara Girls Secondary School | | | | |
| | 3) 任地 ムトワラ州ムトワラ 首都(ダルエスサラーム)から 南 方向 400 Km 主要都市(ムトワラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間) | | | | |
| | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ムトワラ州にある1963年設立の女子校。Oレベル(Form1~4: 日本の中学生から高校2年程度に相当)とAレベル(Form5,6: 日本の高校2年~大学教養程度に相当)が設置されている。2008年6月現在の生徒数は513名、教師数は24名である。2007年2月より、協力隊員(理数科教師)1名が活動中である。 | | | | |
| 要 請 概 要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) タンザニア政府は中等教育の向上を目指し、中等教育開発計画(SEDP)を策定・実施している。これに伴い国内の中等学校数は増加したが、それに伴う教員の確保が追いついておらず、中等学校での教師の質の低下が懸念されている。特に理数系科目の教師確保は難しく、地方の学校では十分な理数科教師を確保できないのが現状である。そのため地方部での理数科教育の質と量を確保し、それを向上させることを目的として協力隊員を派遣してきた。前任者は数学の授業を受け持ち、授業の量と質の改善に取り組んでいるが、継続的な協力が必要なことから引き続き隊員の要請がなされた。 | | | | |
| | 2) 期待される具体的業務内容 ・Form5、6の学生に対して数学の授業を週8時間程度受け持つ。(時限数は赴任時の状況により異なる) ・課外活動や学校の業務当番(Teacher's on duty)を受け持つことも期待されている。 ・近隣の理数科教師隊員やタンザニア人教師とも連携して、同地域の理数科教員の能力向上に資する活動も行う。 ・Aレベルを担当するため、高度な教授内容を説明できる英語力・技術力が求められる。 同校の生徒に対する質の高い授業を提供することで、理数系科目の学力を向上させることが期待される。 | | | | |
| | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし | | | | |
| 資 格 条 件 | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 数学科担当教師:1名、理科担当教師:5名 対象生徒:約100名 | | 5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ スワヒリ語 () | | 6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:) |
| | 条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: 高校レベルの理数系科目を教えるために必須 経験理由: 理由: 理由: | | | | |
| 活動用交通手段の必要性 | | | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車 | | | | | |
| 概地 況域 | 気候(海岸性気候) 気温(20~35℃位) | | 電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし) | | |
| | 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) | | | | |

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 7 月 10 日

要請番号(JL 548 - 08 - B - 17) 調査者名: 小島 正行

| 国名 | 職種/指導科目 | 区分 (長期のみ) | 派遣希望 期間 | 派遣希望時期 | |
|-------|--|------------------|-------------------|----------|--------|
| タンザニア | 職種 理数科教師 (コード 6901) 指導科目 | ●新規 ○交替 代目 | ●2年 ○1年 ○ヶ月 | JOCV/SV | 日系/短期等 |
| | 職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英) | | | 1 21 / 1 | 年 月 日 |
| | | | | 2 21 / 3 | から |
| | | | | 3 / | |

プログラム番号・名 5480000000006 プロジェクト名
 脆弱層のための質の高い教育の機会改善支援プログラム

配属先概要

- 1) 受入省庁名(日本語) 教育職業訓練省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Vocational Training
- 2) 配属先名 (日本語) ブイル女子中等学校
 (英語) Bwiru Girls Secondary School
- 3) 任地 ムワンザ州ムワンザ
 首都(ダルエスサラーム)から 北西 方向 700 Km
 主要都市(ムワンザ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
- 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 ムワンザ州にある1952年設立の女子校。Oレベル(Form1~4: 日本の中学生から高校2年程度に相当)とAレベル(Form5,6: 日本の高校2年~大学教養程度に相当)が設置されている。
 2008年5月現在の教師数:27名、生徒数:約820名。

要請概要

- 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 タンザニア政府は中等教育の向上を目指し、中等教育開発計画(SEDP)を策定・実施している。これに伴い国内の中等学校数は増加したが、それに伴う教員の確保が追いついておらず、中等学校での教師の質の低下が懸念されている。特に理数系科目の教師確保は難しく、地方の学校では十分な理数科教師を確保できないのが現状である。そのため地方部の理数科教育の質と量を確保し、それを向上させることを目的として協力隊員を派遣してきた。同校は比較的都市部に位置するが、教師確保の状況は都市部でも悪化しており、質の高い教育を確保する目的で隊員の要請がなされた。
- 2) 期待される具体的業務内容
 ・Form5, 6の学生に対して数学もしくは物理の授業を週20時限程度受け持つ。(時限数は赴任時の状況により異なる)
 ・課外活動や学校の業務当番(Teacher's on duty)を受け持つことも期待されている。
 ・Aレベルを担当するため、高度な教授内容を説明できる英語力・技術力が求められる。
 同校の生徒に対する質の高い授業を提供することで、理数系科目の学力を向上させることが期待される。
- 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 特になし

| | | |
|---|--|--|
| 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 理科担当教師:3名 対象生徒:約180名(日本の高校2年~大学教養程度) | 5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ スワヒリ語 () | 6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:) |
|---|--|--|

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由: 大卒 理系
 経験理由:
 理由:
 理由:

| | | | |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性 | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車 | | | |

概地況

気候(内陸性気候) 気温(10~30℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 10 日

要請番号(JL 548 - 08 - B - 18)

調査者名: 小島 正行

| 国名 | 職種/指導科目 | 区分 (長期のみ) | 派遣希望 期間 | 派遣希望時期 | |
|--|---|------------------|--------------------------------------|--|------------|
| | | | | JOCV/SV | 日系/短期等 |
| タンザニア | 職種 理数科教師 (コード 6901) 指導科目 | ●新規 ○交替 代目 | ●2年 ○1年 ○ヶ月 | 1 21 / 1 2 21 / 3 3 / | 年 月 から |
| ア | 職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英) | | | | |
| プログラム番号・名 5480000000006 プロジェクト名 脆弱層のための質の高い教育の機会改善支援プログラム | | | | | |
| 配 属 先 概 要 | 1) 受入省庁名(日本語) 教育職業訓練省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Vocational Training | | | | |
| | 2) 配属先名 (日本語) キラカラ中等学校 (英語) Kilakala Secondary School | | | | |
| | 3) 任地 モロゴロ州モロゴロ 首都(ダルエスサラーム)から 西 方向 180 Km 主要都市(モロゴロ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.2 時間) | | | | |
| | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) モロゴロ州にある1952年設立の女子校。O Level(Form1~4: 日本の中学生から高校2年程度に相当)とA Level(Form5,6: 日本の高校2年~大学教養程度に相当)が設置されている。 2008年6月現在の教師数: 70名、生徒数: 約970名。 | | | | |
| 要 請 概 要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) タンザニア政府は中等教育の向上を目指し、中等教育開発計画(SEDP)を策定・実施している。これに伴い国内の中等学校数は増加したが、それに伴う教員の確保が追いついておらず、中等学校での教師の質の低下が懸念されている。特に理数系科目の教師確保は難しく、地方の学校では十分な理数科教師を確保できないのが現状である。そのため地方部での理数科教育の質と量を確保し、それを向上させることを目的として協力隊員を派遣してきた。同校は比較的都市部に位置するが、教師確保の状況は都市部でも悪化しており、質の高い教育を確保する目的で隊員の要請がなされた。 | | | | |
| | 2) 期待される具体的業務内容 ・Form5, 6の学生に対して物理の授業を週20時程度受け持つ。(時限数は赴任時の状況により異なる) ・課外活動や学校の業務当番(Teacher's on duty)を受け持つことも期待されている。 ・Aレベルを担当するため、高度な教授内容を説明できる英語力・技術力が求められる。 同校の生徒に対する質の高い授業を提供することで、理数系科目の学力を向上させることが期待される。 | | | | |
| | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし | | | | |
| 資 格 条 件 | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 数学科担当教師: 1名 対象生徒: 約250名(日本の高校2年~大学教養程度) | | 5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ スワヒリ語 () | 6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:) | |
| | 条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・性別 女性 性別理由: 配属先からの受入条件 ・学歴 大卒 理系 学歴理由: 高校レベルの理数系科目を教えるために必須 ・経験 実務経験 2年以上 経験理由: 配属先からの要望 理由: 理由: | | | | |
| 活動用交通手段の必要性 | | | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車 | | | | | |
| 概地 況域 | 気候(内陸性気候) 気温(15~30℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし) | | | | |

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 7 月 10 日

要請番号(JL 548 - 08 - B - 19) 調査者名: 小島 正行

| 国名 | 職種/指導科目 (コード 6901) | 区分 (長期のみ) | 派遣希望 期間 | 派遣希望時期 | |
|-------|--|--------------------|------------------------|---------|--------|
| | | | | JOCV/SV | 日系/短期等 |
| タンザニア | 職種 理数科教師 | ● 新規 ○ 交替 代目 | ● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月 | 1 | 21 / 1 |
| | 指導科目 | | | 2 | 21 / 3 |
| | 職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英) | | | 3 | / |

プログラム番号・名 5480000000006 プロジェクト名
 脆弱層のための質の高い教育の機会改善支援プログラム

| | |
|-------|---|
| 配属先概要 | 1) 受入省庁名(日本語) 教育職業訓練省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Vocational Training |
| | 2) 配属先名 (日本語) キグルニエンベ中等学校 (英語) Kigurunyembe Secondary School |
| | 3) 任地 モロゴロ州モロゴロ 首都(ダルエスサラーム)から 西 方向 180 Km 主要都市(モロゴロ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.2 時間) |
| | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) モロゴロ州にある共学の中等学校。公立の学校ではあるがローマン・カトリック系の団体が運営している。学校にはOレベル(Form1~4:日本の中学生から高校2年程度に相当)とAレベル(Form5,6:日本の高校2年~大学教養程度に相当)が設置されており、2008年6月現在の教職員数約50名、生徒数約1100名である。 |

| | | | |
|------|--|--|--|
| 要請概要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) タンザニア政府は中等教育の向上を目指し、中等教育開発計画(SEDP)を策定・実施している。これに伴い国内の中等学校数は増加したが、それに伴う教員の確保が追いついておらず、中等学校での教師の質の低下が懸念されている。特に理数系科目の教師確保は難しく、地方の学校では十分な理数科教師を確保できないのが現状である。そのため地方での理数科教育の質と量を確保し、それを向上させることを目的として協力隊員を派遣してきた。同校は比較的都市部に位置するが、教師確保の状況は都市部でも悪化しており、質の高い教育を確保する目的で隊員の要請がなされた。 | | |
| | 2) 期待される具体的業務内容 ・Form5,6の学生に対して理数系の授業を受け持つ。 (授業科目や時限数は隊員の専門性や赴任時の状況により決定するが、可能な限り多くの授業を持つことを期待される) ・課外活動や学校の業務当番(Teacher's on duty)を受け持つことも期待されている。 ・Aレベルを担当するため、高度な教授内容を説明できる英語力・技術力が求められる。 同校の生徒に対する質の高い授業を提供することで、理数系科目の学力を向上させることが期待される。 | | |
| | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし | | |

| | | | | |
|------|---|--|--|--|
| 資格条件 | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 対象生徒数:約400名 | | 5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ スワヒリ語 () | 6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:) |
| | 条件(資格、免許、性別)及びその理由 | | | |
| | ・学歴 大卒 理系 | | 性別理由: 学歴理由: 高校レベルの理数系科目を教えるために必須 | |
| | ・経験 実務経験 2年以上 | | 経験理由: 配属先からの要望 理由: 理由: | |

| | | | |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性 | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車 | | | |

| | |
|----------------------------|--|
| 概地況 | 気候(内陸性気候) 気温(15~30℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) |
| 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) | 水道(□安定 ☑不安定 □なし) |



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 10 日

要請番号(JL 548 - 08- B - 20)

調査者名: 小島 正行

| 国名 | 職種/指導科目 (コード 6901) | 区分 (長期のみ) | 派遣希望 期間 | 派遣希望時期 | |
|--|--|--------------------|--------------------------------------|---------|--|
| | | | | JOCV/SV | 日系/短期等 |
| タンザニア | 職種 理数科教師 指導科目 | ● 新規 ○ 交替 代目 | ● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月 | 1 | 21 / 1 |
| | 職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英) | | | 2 | 21 / 3 |
| | | | | 3 | / |
| | | | | | 年 月 日から |
| プログラム番号・名 5480000000006 プロジェクト名 脆弱層のための質の高い教育の機会改善支援プログラム | | | | | |
| 配属先概要 | 1) 受入省庁名(日本語) 教育職業訓練省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Vocational Training | | | | |
| | 2) 配属先名 (日本語) アスコフ・アドリアン・ムコバ中等学校 (英語) Askofu Adrian Mkoba Secondary School | | | | |
| | 3) 任地 モロゴロ州モロゴロ 首都(ダルエスサラーム)から 西 方向 180 Km 主要都市(モロゴロ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.6 時間) | | | | |
| | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) モロゴロ州の州都モロゴロ郊外にある公立の共学校。 学校はO level(日本の中学校から高校2年程度に相当)とAレベル(日本の高校2年~大学教養に相当)が併設されている。 年間予算は約1000万円。 | | | | |
| 要請概要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) タンザニアでは2004年7月から中等教育開発計画(SEDP)が実施され、子供達の学校へのアクセス向上を図るため、中等学校の新設が進められた。その結果、ここ数年で学校の数が爆発的に増えたが教師数がそれに追いつかず、地方部を中心に深刻な教師不足が問題となっている。特に理数系科目ではそれが顕著であり、そのことから理数系科目での教育の量・質の低下が懸念される。同校は首都からも近く、当国内でも比較的教師を確保しやすい環境にあるものの、特に理数系科目の教師を十分確保できていない状況から、今回隊員の要請がなされた。 | | | | |
| | 2) 期待される具体的業務内容 ・Oレベルの学生に対して数学を受け持つ(受け持ち学年と時限数はその時の状況により異なる)。 また教員の配置状況によっては物理・化学を受け持つ可能性もある。 ・週番(Teachers' on duty)やスポーツ担当などを受け持つことも期待されている。 ・Oレベルの担当ではあるが、生徒のレベルは比較的高く、隊員には高い英語力と専門知識が必要とされる。 同校の生徒に対する質の高い授業を提供することで、理数系科目の学力を向上させることが期待される。 | | | | |
| | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし | | | | |
| 資格条件 | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・理数系教師:5名 ・生徒:15~20歳(日本の中学~高校レベル程度) | | 5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ スワヒリ語 () | | 6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:) |
| | 条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: 配属先からの提示条件 経歴理由: 理由: 理由: | | | | |
| 活動用交通手段の必要性 | | | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車 | | | | | |
| 概況 | 気候(内陸性気候) 気温(15~30℃位) | | 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし) | | |
| 地域 | 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) | | | | |

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 7 月 10 日

要請番号(JL 548 - 08 - B - 21)

調査者名: 小島 正行

| 国名 | 職種/指導科目 (コード 6901) | 区分 (長期のみ) | 派遣希望 期間 | 派遣希望時期 | | | | |
|-------|---------------------------------------|--------------|------------|---------|--------|--------|---|---|
| | | | | JOCV/SV | 日系/短期等 | | | |
| タンザニア | 職種 理数科教師 | ○新規 | ●2年 | 1 | 21 / 3 | | | |
| | 指導科目 | | | | | ○1年 | 2 | / |
| | 職種(英) Science & Mathematics Education | | | | | | | |
| ア | 指導科目(英) | 3代目 | | | | 年 月 から | | |

プログラム番号・名 5480000000006 プロジェクト名

脆弱層のための質の高い教育の機会改善支援プログラム

| | |
|------|--|
| 配属概要 | 1) 受入省庁名(日本語) 教育職業訓練省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Vocational Training |
| | 2) 配属先名 (日本語) ムタマ中等学校 (英語) Mtama Secondary School |
| | 3) 任地 リンディ州ムタマ 首都(ダルエスサラーム)から 南 方向 430 Km 主要都市(ムトラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.5 時間) |
| | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) リンディ州にある1990年設立の共学の公立校。Form1~4(日本の中学生から高校2年程度に相当)が設置されている。2008年6月現在の生徒数は約450名、教師数は12名。2008年3月より、協力隊員(理数科教師)1名が活動中。外国援助としてアメリカ平和部隊1名(生物・化学)が活動中。 |

| | | | |
|------|---|--|--|
| 要請概要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) タンザニア政府は中等教育の向上を目指し、中等教育開発計画(SEDP)を策定・実施している。これに伴い国内の中等学校数は増加したが、それに伴う教員の確保が追いついておらず、中等学校での教師の質の低下が懸念されている。特に理数系科目の教師確保は難しく、地方の学校では十分な理数科教師を確保できないのが現状である。そのため地方での理数科教育の質と量を確保し、それを向上させることを目的として協力隊員を派遣してきた。前任者は数学と物理の授業を受け持ち教員不足を補いつつ学力向上に貢献しているが、継続的な協力が必要なことから引き続き隊員の要請がなされた。 | | |
| | 2) 期待される具体的業務内容 ・Form3の生徒に対して、数学もしくは物理の授業を受け持つ。(コマ数は赴任時の状況により異なる) ・課外活動や学校の業務当番(Teacher's on duty)を受け持つことも期待されている。 同校の生徒に対する質の高い授業を提供することで、理数系科目における基礎学力を向上させることが期待される。 | | |
| | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし | | |
| 要 | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 数学科担当教師:2名(1名は兼任) 理科担当教師:3名(うち1名は兼任) 対象生徒:約80名(日本の中学校3年~高校2年程度) | 5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ スワヒリ語 () | 6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:) |

| | | |
|------|--------------------|----------------------------|
| 資格条件 | 条件(資格、免許、性別)及びその理由 | |
| | 性別理由: | |
| | 学歴 大卒 理系 | 学歴理由: 高校レベルの理数系科目を教えるために必須 |
| | | 経験理由: |
| | | 理由: |

| | | | |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性 | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車 | | | |

| | | |
|-----|----------------------------|------------------|
| 概地況 | 気候(内陸性気候) 気温(20~35℃位) | 電気(□安定 ☑不安定 □なし) |
| | 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) | 水道(□安定 ☑不安定 □なし) |



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 1 月 4 日

要請番号(JL 548 - 08 - B - 22)

調査者名: 小島 正行

| 国名 | 職種/指導科目 (コード 6901) | 区分 (長期のみ) | 派遣希望 期間 | 派遣希望時期 | | |
|---|--|--------------|--|---------|--|--------|
| | | | | JOCV/SV | 日系/短期等 | |
| タンザニア | 職種 理数科教師 | ○新規 | ●2年 | 1 | 21 / 1 | |
| | 指導科目 | | | ●交替 | 2 | 21 / 3 |
| | 職種(英) Science & Mathematics Education | | | | 3 | / |
| ア | 指導科目(英) | 2 代目 | ○ヶ月 | | 年 月 から | |
| プログラム番号・名 5480000000006 プロジェクト名 脆弱層のための質の高い教育の機会改善支援プログラム | | | | | | |
| 配属先概要 | 1) 受入省庁名(日本語) 教育職業訓練省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Vocational Training | | | | | |
| | 2) 配属先名 (日本語) ラハレオ中等学校 (英語) Rahaleo Secondary School | | | | | |
| | 3) 任地 ムトワラ州ムトワラ 首都(ダルエスサラーム)から 南 方向 400 Km 主要都市(ムトワラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.1 時間) | | | | | |
| | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ムトワラ州にある2004年設立の共学校。Form1~4(日本の中学校から高校2年程度に相当)が設置されている。 2007年12月現在の生徒数は約400名、教師数は11名である。 2007年5月より、協力隊員(理数科教師)1名が活動中である。 | | | | | |
| 要請概要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) タンザニア政府は中等教育の向上を目指し、中等教育開発計画(SEDP)を策定し、2004年7月から実施に移されている。これに伴いタンザニア国内の中等学校数は増加しているものの、それに伴う教員の確保が追いついておらず、中等学校での教師の質の低下が懸念されている。特に理数系科目の教師確保は難しく、地方の学校では十分な理数系教師を確保できないのが現状である。そのため地方部での理数科教育の質と量を確保し、それを向上させることを目的として協力隊員を派遣してきた。前任者は現在数学の授業を受け持っているが、継続的な協力が必要なことから引き続き隊員の要請がなされた。 | | | | | |
| | 2) 期待される具体的業務内容 同校の生徒に対する質の高い授業を提供することで、理数系科目における基礎学力を向上させることが期待される。具体的には以下の業務が挙げられる。 ・Form3の学生に対して数学の授業を週20コマ程度受け持つ。(コマ数は赴任時の状況により異なる) ・課外活動や学校の業務当番(Teacher's on duty)を受け持つことも期待されている。 | | | | | |
| | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし | | | | | |
| | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 理数科担当教師:2名 対象生徒:約50名(日本の中学校3年~高校1年程度に相当) | | 5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ スワヒリ語 () | | 6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:) | |
| 資格条件 | 条件(資格、免許、性別)及びその理由 | | | | | |
| | 性別理由: | | | | | |
| | 学歴理由: 大卒 理系 | | | | | |
| | 学歴理由: 高校レベルの理数系科目を教えるために必要 | | | | | |
| 経験理由: | | | | | | |
| 理由: | | | | | | |
| 理由: | | | | | | |
| 活動用交通手段の必要性 | | | | 研修等 | 形態 | |
| ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車 | | | | | | |
| 概地況 | 気候(海岸性気候) 気温(20~35℃位) | | 電気(□安定 ☑不安定 □なし) | | | |
| | 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) | | 水道(□安定 ☑不安定 □なし) | | | |

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 1 月 4 日

要請番号(JL 548 - 08 - B - 23)

調査者名: 小島 正行

| 国名 | 職種/指導科目 | 区分 (長期のみ) | 派遣希望 期間 | 派遣希望時期 | |
|-------|--|-------------------|-------------------|----------|---------|
| タンザニア | 職種 理数科教師 (コード 6901) 指導科目 | ○新規 ●交替 2代目 | ●2年 ○1年 ○ヶ月 | JOCV/SV | 日系/短期等 |
| | 職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英) | | | 1 21 / 1 | 年 月 日から |
| | | | | 2 21 / 3 | |
| | | | | 3 / | |

プログラム番号・名 5480000000006 プロジェクト名
 脆弱層のための質の高い教育の機会改善支援プログラム

| | |
|------|---|
| 配属概要 | 1) 受入省庁名(日本語) 教育職業訓練省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Vocational Training |
| | 2) 配属先名 (日本語) シャンガーニ中等学校 (英語) Shangani Secondary School |
| | 3) 任地 ムトラ州ムトラ 首都(ダルエスサラーム)から 南 方向 400 Km 主要都市(ムトラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間) |
| | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ムトラ州にある2004年設立の共学校。Form1~4(日本の中学生から高校2年程度に相当)が設置されている。 2007年12月現在の生徒数は433名、教師数は14名である。 2007年8月より、協力隊員(理数科教師)1名が活動中である。 |

| | | |
|------|---|--------------------------------------|
| 要請概要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) タンザニア政府は中等教育の向上を目指し、中等教育開発計画(SEDP)を策定し、2004年7月から実施に移されている。これに伴いタンザニア国内の中等学校数は増加しているものの、それに伴う教員の確保が追いつかず、中等学校での教師の質の低下が懸念されている。特に理数系科目の教師確保は難しく、地方の学校では十分な理数系教師を確保できないのが現状である。そのため地方部での理数科教育の質と量を確保し、それを向上させることを目的として協力隊員を派遣してきた。前任者は数学の授業を受け持ち教員不足を補いつつ学力向上に貢献しているが、タンザニア人教員の継続的な確保は難しいことから引き続き隊員の要請がなされた。 | |
| | 2) 期待される具体的業務内容 同校の生徒に対する質の高い授業を提供することで、理数系科目における基礎学力を向上させることが期待される。具体的には以下の業務が挙げられる。 ・Form1~2の学生に対して数学の授業を週12コマ程度受け持つ。(コマ数は赴任時の状況により異なる) ・課外活動や学校の業務当番(Teacher's on duty)を受け持つことも期待されている。 | |
| | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし | |
| 要 | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 数学科講師:2名、理科講師:5名 対象生徒:約130名(日本の中学校程度に相当) | 5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ スワヒリ語 () |
| | 6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:) | |

| | | |
|------|--------------------|----------------------------|
| 資格条件 | 条件(資格、免許、性別)及びその理由 | |
| | 性別理由: | |
| | ・学歴 大卒 理系 | 学歴理由: 高校レベルの理数系科目を教えるために必要 |
| | 経験理由: | |
| | 理由: | |

| | | | |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性 | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車 | | | |

| | |
|----------------------------|--|
| 概地況 | 気候(海岸性気候) 気温(20~35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) |
| 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) | 水道(□安定 ☑不安定 □なし) |



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 1 月 4 日

要請番号(JL 548 - 08- B - 24)

調査者名: 小島 正行

| 国名 | 職種/指導科目 (コード 6901) | 区分 (長期のみ) | 派遣希望 期間 | 派遣希望時期 | | |
|-------|---------------------------------------|--------------|------------|---------|--------|--------|
| | | | | JOCV/SV | 日系/短期等 | |
| タンザニア | 職種 理数科教師 | ○新規 | ●2年 | 1 | 21 / 1 | |
| | 指導科目 | | | ●交替 | 2 | 21 / 3 |
| | 職種(英) Science & Mathematics Education | | | | 3 | / |
| ア | 指導科目(英) | 2 代目 | ○ヶ月 | | 年 月 から | |

プログラム番号・名 5480000000006 プロジェクト名
脆弱層のための質の高い教育の機会改善支援プログラム

| | |
|-----------------------|---|
| 配 属 先 概 要 | 1) 受入省庁名(日本語) 教育職業訓練省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Vocational Training |
| | 2) 配属先名 (日本語) マサン・デイ中等学校 (英語) Masasi Day Secondary School |
| | 3) 任地 ムトワラ州マサン 首都(ダルエスサラーム)から 南 方向 440 Km 主要都市(ムトワラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 5 時間) |
| | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ムトワラ州にある2004年設立の共学校。Form1~4(日本の中学生から高校2年程度に相当)が設置されている。 2007年12月現在の生徒数は約400名、教師数は11名である。 2007年8月より、協力隊員(理数科教師)1名が活動中である。 |

| | | | |
|------------------|---|--|--|
| 要 請 概 要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) タンザニア政府は中等教育の向上を目指し、中等教育開発計画(SEDP)を策定し、2004年7月から実施に移されている。これに伴いタンザニア国内の中等学校数は増加しているものの、それに伴う教員の確保が追いついておらず、中等学校での教師の質の低下が懸念されている。特に理数系科目の教師確保は難しく、地方の学校では十分な理数系教師を確保できないのが現状である。そのため地方部での理数科教育の質と量を確保し、それを向上させることを目的として協力隊員を派遣してきた。前任者は数学の授業を受け持ち教員不足を補いつつ学力向上に貢献しているが、継続的な協力が必要なことから引き続き隊員の要請がなされた。 | | |
| | 2) 期待される具体的業務内容 同校の生徒に対する質の高い授業を提供することで、理数系科目における基礎学力を向上させることが期待される。具体的には以下の業務が挙げられる。 ・Form1、Form3の学生に対して数学の授業を週20コマ程度受け持つ。(コマ数は赴任時の状況により異なる) ・課外活動や学校の業務当番(Teacher's on duty)を受け持つことも期待されている。 | | |
| | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし | | |
| 資 格 条 件 | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 数学科教師:1名 対象生徒:約280名(日本の中学~高校2年程度に相当) | 5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ スワヒリ語 () | 6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:) |
| | 条件(資格、免許、性別)及びその理由 | | |

| | | | | |
|--------------------|---|-----|----|------------|
| 資 格 条 件 | 性別理由: | | | |
| | ・学歴 大卒 理系 学歴理由: 高校レベルの理数系科目を教えるために必要 | | | |
| | 経験理由: | | | |
| | 理由: | | | |
| 活動用交通手段の必要性 | | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車 | | | | |

| | | |
|------------------|----------------------------|------------------|
| 概 地 況 域 | 気候(内陸性気候) 気温(10~30℃位) | 電気(□安定 ☑不安定 □なし) |
| | 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) | 水道(□安定 ☑不安定 □なし) |

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 1 月 4 日

要請番号(JL 548 - 08 - B - 25)

調査者名: 小島 正行

| 国名 | 職種/指導科目 | 区分 (長期のみ) | 派遣希望 期間 | 派遣希望時期 | |
|-------|--|--------------------|-------------------|----------|----------|
| タンザニア | 職種 理数科教師 (コード 6901) 指導科目 | ○新規 ●交替 3 代目 | ●2年 ○1年 ○ヶ月 | JOCV/SV | 日系/短期等 |
| | 職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英) | | | 1 21 / 1 | 2 21 / 3 |

プログラム番号・名 5480000000006 プロジェクト名

脆弱層のための質の高い教育の機会改善支援プログラム

| | |
|-------|--|
| 配属先概要 | 1) 受入省庁名(日本語) 教育職業訓練省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Vocational Training |
| | 2) 配属先名 (日本語) ンダンダ中等学校 (英語) Ndanda Secondary School |
| | 3) 任地 ムトワラ州ンダンダ 首都(ダルエスサラーム)から 南 方向 410 Km 主要都市(ムトワラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間) |
| | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ムトワラ州にあるAレベルの全寮制男子校。Form5~6(日本の高校2年から大学教養レベルに相当)が設置されている。 2007年12月現在の生徒数は約700名、教師数は10名である。年間予算は約8500万円。 2007年8月より、協力隊員(理数科教師)1名が活動中である。 |

| | | |
|------|---|--------------------------------------|
| 要請概要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) タンザニア政府は中等教育の向上を目指し、中等教育開発計画(SEDP)を策定し、2004年7月から実施に移されている。これに伴いタンザニア国内の中等学校数は増加しているものの、それに伴う教員の確保が追いついておらず、中等学校での教師の質の低下が懸念されている。特に理数系科目の教師確保は難しく、地方の学校では十分な理数系教師を確保できないのが現状である。そのため地方部での理数科教育の質と量を確保し、それを向上させることを目的として協力隊員を派遣してきた。前任者は数学の授業を受け持ち教員不足を補いつつ学力向上に貢献しているが、継続的な協力が必要なことから引き続き隊員の要請がなされた。 | |
| | 2) 期待される具体的業務内容 同校の生徒に対する質の高い授業を提供することで、理数系科目の学力を向上させることが期待される。 具体的には以下の業務が挙げられる。 ・Form5、6の学生に対して数学もしくは物理の授業を週20コマ程度受け持つ。(コマ数は赴任時の状況により異なる) ・課外活動や学校の業務当番(Teacher's on duty)を受け持つことも期待されている。 ・Aレベル校のため、高度な教授内容を説明できる英語力・技術力が求められる。 | |
| | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 簡単な理科実験器具 | |
| 要 | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 数学科教師:1名 対象生徒:約300名(日本の高校~大学教養レベルに相当) | 5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ スワヒリ語 () |
| | 6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:) | |

| | | | |
|------|----------------------------|--|--|
| 資格条件 | 条件(資格、免許、性別)及びその理由 | | |
| | 性別理由: | | |
| | 学歴理由: 高校レベルの理数系科目を教えるために必要 | | |
| | 経歴理由: | | |
| | 理由: | | |

| | | | |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性 | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車 | | | |

| | | |
|------|----------------------------|------------------|
| 概地況域 | 気候(内陸性気候) 気温(10~30℃位) | 電気(□安定 ☑不安定 □なし) |
| | 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) | 水道(☑安定 □不安定 □なし) |



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 1 月 4 日

要請番号(JL 548 - 08 - B - 26)

調査者名: 小島 正行

| 国名 | 職種/指導科目 (コード 6901) | 区分 (長期のみ) | 派遣希望 期間 | 派遣希望時期 | |
|-------|--|--------------------|-------------------|---------|--------|
| | | | | JOCV/SV | 日系/短期等 |
| タンザニア | 職種 理数科教師 指導科目 | ○新規 ●交替 5 代目 | ●2年 ○1年 ○ヶ月 | 1 | 21 / 1 |
| | 職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英) | | | 2 | 21 / 3 |
| | | | | 3 | / |

プログラム番号・名 5480000000006 プロジェクト名
 脆弱層のための質の高い教育の機会改善支援プログラム

| | |
|-------|---|
| 配属先概要 | 1) 受入省庁名(日本語) 教育職業訓練省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Vocational Training |
| | 2) 配属先名 (日本語) ミナキ中等学校 (英語) Minaki Secondary School |
| | 3) 任地 プワニ州キサラウエ 首都(ダルエスサラーム)から 南西 方向 25 Km 主要都市(ダルエスサラーム)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間) |
| | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ALレベルのみ設置の全寮制男子校。Form5~6(日本の高校2年から大学教養レベルに相当)が設置されている。 2007年12月現在の生徒数は約660名、教師数は40名である。年間予算は約1800万円。 2007年8月より、協力隊員(理数科教師)1名が活動中である。 |

| | | |
|------|---|--|
| 要請概要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) タンザニア政府は中等教育の向上を目指し、中等教育開発計画(SEDP)を策定し、2004年7月から実施に移されている。これに伴いタンザニア国内の中等学校数は増加しているものの、それに伴う教員の確保が追いつかず、中等学校での教師の質の低下が懸念されている。特に理数系科目の教師確保は難しく、地方の学校では十分な理数系教師を確保できないのが現状である。そのため地方部での理数科教育の質と量を確保し、それを向上させることを目的として協力隊員を派遣してきた。前任者は数学の授業を受け持ち教員不足を補いつつ学力向上に貢献しているが、タンザニア人教員の継続的な確保は難しいことから引き続き隊員の要請がなされた。 | |
| | 2) 期待される具体的業務内容 同校の生徒に対する質の高い授業を提供することで、理数系科目の学力を向上させることが期待される。具体的には以下の業務が挙げられる。 ・Form5、6の学生に対して数学の授業を週12コマ程度受け持つ。(コマ数は赴任時の状況により異なる) ・ALレベル校のため、高度な教授内容を説明できる英語力・技術力が求められる。 | |
| | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし | |

| | | | |
|------|---|--|--|
| 資格条件 | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 数学科担当:7名 対象生徒:約300名(日本の高校~大学教養程度に相当) | 5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ スワヒリ語 () | 6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:) |
| | 条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: 高校レベルの理数系科目を教えるために必要 経験理由: 理由: 理由: | | |

| | | | |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性 | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車 | | | |

| | |
|------|--|
| 概地況域 | 気候(海岸性気候) 気温(20~35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし) |
|------|--|

要請番号(JL 548 - 08 - B - 27) 調査者名: 小島 正行

| 国名 | 職種/指導科目 | 区分 (長期のみ) | 派遣希望 期間 | 派遣希望時期 | |
|-------|---------------------------------------|--------------------|-------------------|----------|-----------|
| タンザニア | 職種 理数科教師 (コード 6901.) | ○新規 ●交替 5 代目 | ●2年 ○1年 ○ヶ月 | JOCV/SV | 日系/短期等 |
| | 指導科目 | | | 1 21 / 1 | 年 月 から |
| ア | 職種(英) Science & Mathematics Education | | | 2 21 / 3 | |
| | 指導科目(英) | | | 3 / | |

プログラム番号・名 5480000000006 プロジェクト名
 脆弱層のための質の高い教育の機会改善支援プログラム

| | |
|------|--|
| 配属概要 | 1) 受入省庁名(日本語) 教育職業訓練省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Vocational Training |
| | 2) 配属先名 (日本語) サメ中等学校 (英語) Same Secondary School |
| | 3) 任地 キリマンジャロ州サメ 首都(ダルエスサラーム)から 北西 方向 450 Km 主要都市(モン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間) |
| | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) キリマンジャロ州にある1952年設立された全寮制の男子校。Form1~6(日本の中学~大学教養程度に相当)が設置されている。2007年12月現在の生徒数は約900名、教師数は12名である。2007年8月より、協力隊員(理数科教師)が活動中である。 |

| | | |
|------|--|--|
| 要請概要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) タンザニア政府は中等教育の向上を目指し、中等教育開発計画(SEDP)を策定し、2004年7月から実施に移されている。これに伴いタンザニア国内の中等学校数は増加しているものの、それに伴う教員の確保が追いついておらず、中等学校での教師の質の低下が懸念されている。特に理数系科目の教師確保は難しく、地方の学校では十分な理数系教師を確保できないのが現状である。そのため地方部での理数科教育の質と量を確保し、それを向上させることを目的として協力隊員を派遣してきた。前任者は数学の授業を受け持ち教員不足を補いつつ学力向上に貢献しているが、継続的な協力が必要ことから引き続き隊員の要請がなされた。 | |
| | 2) 期待される具体的業務内容 同校の生徒に対する質の高い授業を提供することで、理数系科目の学力を向上させることが期待される。具体的には以下の業務が挙げられる。 ・Form5、6の学生に対して物理の授業を週12コマ程度受け持つ。(コマ数は赴任時の状況により異なる) ・理数科の教員配置状況によっては数学を受け持つ可能性もある。 ・学校の業務当番(Teacher's on duty)などを受け持つことも期待されている。 ・Aレベル校のため、高度な教授内容を説明できる英語力・技術力が求められる。 | |
| | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 一般的な物理実験器具(ただし物品は古くその数も少ない) | |
| 要請概要 | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 数学科教師:1名、物理科教師:1名 生徒数:約150名(日本の高校~大学教養レベル) | 5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ スワヒリ語 () |
| | 6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:) | |

| | | |
|------|----------------------------|--|
| 資格条件 | 条件(資格、免許、性別)及びその理由 | |
| | 性別理由: | |
| | 学歴理由: 高校レベルの理数系科目を教えるために必要 | |
| | 経験理由: | |
| 理由: | | |
| 理由: | | |

| | | | |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性 | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車 | | | |

| | | |
|-----|----------------------------|------------------|
| 概地況 | 気候(内陸性気候) 気温(10~30℃位) | 電気(□安定 ☑不安定 □なし) |
| 概地況 | 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) | 水道(□安定 ☑不安定 □なし) |



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○ESV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 1 月 4 日

要請番号(JL 548 - 08 - B - 28)

調査者名: 小島 正行

| 国名 | 職種/指導科目 | 区分 (長期のみ) | 派遣希望 期間 | 派遣希望時期 | |
|-------|--|--------------------|------------|---------|--------|
| | | | | JOCV/SV | 日系/短期等 |
| タンザニア | 職種 理数科教師 (コード 6901) | ●新規 ○交替 1 代目 | ●2年 | 1 | 21 / 1 |
| | 指導科目 | | ○1年 | 2 | 21 / 3 |
| ア | 職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英) | | ○ヶ月 | 3 | / |

プログラム番号・名 5480000000006 プロジェクト名
脆弱層のための質の高い教育の機会改善支援プログラム

| | |
|-----------------------|---|
| 配 属 先 概 要 | 1) 受入省庁名(日本語) 教育職業訓練省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Vocational Training |
| | 2) 配属先名 (日本語) イフンダ女子中等学校 (英語) Ifunda Girls Secondary School |
| | 3) 任地 イリンガ州イフンダ 首都(ダルエスサラーム)から 南西 方向 440 Km 主要都市(イリンガ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間) |
| | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) イリンガ州にある2005年設立の全寮制Aレベル(日本の高校~大学教養レベルに相当)の女子校。 年間予算は約3000万円。2007年9月現在の生徒数は約450名、教師数は10名である。 |

| | | | |
|------------------|---|--|--|
| 要 請 概 要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) タンザニア政府は中等教育の向上を目指し、中等教育開発計画(SEDP)を策定し、2004年7月から実施に移されている。これに伴いタンザニア国内の中等学校数は増加しているものの、それに伴う教員の確保が追いついておらず、中等学校での教師の質の低下が懸念されている。特に理数系科目の教師確保は難しく、地方の学校では十分な理数系教師を確保できないのが現状である。そのため地方部での理数科教育の質と量を確保し、それを向上させることを目的として協力隊員を派遣している。同校では、理数科教員の不足による授業の質と量の低下を補うことを目的に今回隊員が要請された。 | | |
| | 2) 期待される具体的業務内容 同校の生徒に対する質の高い授業を提供することで、理数系科目の学力を向上させることが期待される。 具体的には以下の業務が挙げられる。 ・Form5もしくはForm6の学生に対して週20コマ程度の授業受け持つ。(コマ数と授業科目は赴任時の状況により異なる) ・課外活動や学校の業務当番(Teacher's on duty)を受け持つことも期待されている。 ・Aレベル校のため、高度な教授内容を説明できる英語力・技術力が求められる。 | | |
| | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし | | |

| | | | |
|------------------|---|--------------------------------------|--|
| 資 格 条 件 | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 数学科教師:2名、理科教師:2名 対象生徒数:約220名 (19~22歳程度、日本の高校~大学教養レベル) | 5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ スワヒリ語 () | 6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:) |
| | 条件(資格、免許、性別)及びその理由 | | |
| | 性別理由: | | |
| | 学歴 大卒 理系 学歴理由: 高校レベルの理数系科目を教えるために必要 経歴理由: 理由: 理由: | | |

| | | | |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性 | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車 | | | |

| | |
|------|---|
| 概地況域 | 気候(内陸性気候) 気温(15~25℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし) |
| | 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) |

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 6 月 20 日

要請番号(JL 551 - 08 - B - 01)

調査者名:彦根克己

| 国名 | 職種/指導科目 | 区分 (長期のみ) | 派遣希望 期間 | 派遣希望時期 | | |
|---------|---------------------------------------|-------------------|-------------------|---------|--------|-----------|
| ザンビア | 職種 理数科教師 (コード 6901) | ○新規 ●交替 4代目 | ●2年 ○1年 ○ヶ月 | JOCV/SV | 日系/短期等 | |
| | 指導科目 | | | 1 | 21 / 1 | 年 月 から |
| | 職種(英) Science & Mathematics Education | | | 2 | 21 / 3 | |
| 指導科目(英) | 3 | / | | | | |

プログラム番号・名 021000000011 プロジェクト名

理数科教育改善プログラム

| | |
|-----------------------|--|
| 配 属 先 概 要 | 1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education |
| | 2) 配属先名 (日本語) タゴレ小中学校 (英語) Tagore Basic School |
| | 3) 任地 南部州モンゼ 首都(ルサカ)から 南 方向 200 Km 主要都市(モンゼ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.5 時間) |
| | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) モンゼ郡に位置する全日制の小中学校。1年生から9年生の学生(日本の小学校1年生から中学校3年生に相当)約921名が3シフト制で学んでいる。教員数約29名。 |

| | | | |
|------------------|--|-----------------------------------|--|
| 要 請 概 要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ザンビアは基礎教育の充実に力を入れており、義務教育無償化、就学率の向上等の目標に向け、教育改革を行っている。その改革の一環として、中高等学校に属していた8、9年生の小中学校への編成が行われたが、小中学校には、8、9年生の理科、数学を指導できる教員が不足している事からボランティアの要請に至った。 | | |
| | 2) 期待される具体的業務内容 ①8、9年生(日本の中学2、3年生程度)に数学、理科(Environment Scienceと呼ばれている総合理科)を指導する。 ②必要に応じクラス担任、クラブ活動(特に科学技術クラブや運動クラブ)の顧問を担当する。 ③補習授業等を積極的に行い、子供たちの学力の向上を図る。 ④モンゼ郡リソースセンター(教員研修所)にて同僚と教材作成の実施も望まれている。 | | |
| | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 サイエンスキットと呼ばれる理科簡易実験道具 | | |
| 要 請 概 要 | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚:理科教師 1名 40代前半。数学兼理科教員1名、20代後半。 指導対象者:8年生、9年生の生徒(日本の中学2年生、3年生に相当) | 5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ () | 6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:) |

| | | | |
|------------------|--------------------|--|--|
| 資 格 条 件 | 条件(資格、免許、性別)及びその理由 | | |
| | 性別理由: | | |
| | 学歴理由: | | |
| | 経歴理由: | | |
| | 理由: | | |

| | | | |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性 | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車 | | | |

概地 気候(サバンナ) 気温(5-35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 1 日

要請番号(JL 551 - 08- B - 02)

調査者名:彦根克己

| 国名 | 職種/指導科目 | 区分 (長期のみ) | 派遣希望 期間 | 派遣希望時期 | | |
|-------------------------|--|--------------------|--------------------------------------|---------|--|-----------|
| ザンビア | 職種 理数科教師 (コード 6901) | ○新規 ●交替 4 代目 | ●2年 ○1年 ○ヶ月 | JOCV/SV | 日系/短期等 | |
| | 指導科目 | | | 1 | 21 / 1 | 年 月 から |
| | 職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英) | | | 2 | 21 / 2 | |
| | | | 3 | / | | |
| プログラム番号・名 0210000000011 | | プロジェクト名 | | | | |
| 理数科教育改善プログラム | | | | | | |
| 配 属 先 概 要 | 1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education | | | | | |
| | 2) 配属先名 (日本語) セントパトリックス小中学校 (英語) St. Patrick's Basic School | | | | | |
| | 3) 任地 南部州チョマ 首都(ルサカ)から 南 方向 300 Km 主要都市(チョマ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 1 時間) | | | | | |
| | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) チョマ郡に位置する全日制の小中学校。1年生から9年生の学生(日本の小学校1年生から中学校3年生に相当)約2000名が2シフト制で学んでいる。教員数約40名。 | | | | | |
| 要 請 概 要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ザンビアは基礎教育の充実に力を入れており、義務教育無償化、就学率の向上等の目標に向け、教育改革を行っている。その改革の一環として、中高等学校に属していた8、9年生の小中学校への編成が行われたが、小中学校には、8、9年生の理科、数学を指導できる教員が不足している事からボランティアの要請に至った。 前任者は8年生の理科の授業を週に12コマ受け持っている。 | | | | | |
| | 2) 期待される具体的業務内容 ①8、9年生(日本の中学2、3年生程度)に理科(Environment Scienceと呼ばれている総合理科)を指導する。(必要に応じて数学も担当する可能性もある) ②理科実験室を有効に活用するような授業の実施を行う。 ③必要に応じてクラス担任、クラブ活動(特に科学技術クラブや運動クラブ)の顧問を担当する。 | | | | | |
| | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 日本政府が実施した草の根無償資金協力により理科実験室が建設された。サイエンスキットと呼ばれる理科簡易実験道具 | | | | | |
| 資 格 条 件 | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 数学教師2名、理科教師2名。8、9年生を指導できる教員免許保持者半数程度。経験豊富。 指導対象者: 8、9年生の生徒(日本の中学2、3年生と同程度) | | 5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ () | | 6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:) | |
| | 条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: 経験理由: 理由: 理由: | | | | | |
| 活動用交通手段の必要性 | | | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 | |
| ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車 | | | | | | |
| 概 況 | 気候(サバンナ) 気温(5-35℃位) | | 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし) | | | |
| 地 域 | 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) | | | | | |



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 2 日

要請番号(JL 551 - 08 - B - 03)

調査者名:彦根克己

| 国名 | 職種/指導科目 (コード 6901) | 区分 (長期のみ) | 派遣希望 期間 | 派遣希望時期 | |
|-------------------------|--|--------------------|-------------------|---------|--------|
| | | | | JOCV/SV | 日系/短期等 |
| ザンビア | 職種 理数科教師 指導科目 | ○新規 ●交替 2 代目 | ●2年 ○1年 ○ヶ月 | 1 | 21 / 1 |
| | 職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英) | | | 2 | 21 / 2 |
| | | | | 3 | / |
| プログラム番号・名 0210000000011 | | プロジェクト名 | | | |
| 理数科教育改善プログラム | | | | | |

| | |
|-----------------------|---|
| 配 属 先 概 要 | 1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education |
| | 2) 配属先名 (日本語) ニンバ小中学校 (英語) Nyimba Basic School |
| | 3) 任地 東部州ニンバ 首都(ルサカ)から 東 方向 336 Km 主要都市(ニンバ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.2 時間) |
| | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ニンバ郡に位置する全日制小中学校。1年生から9年生が3シフト制で学んでいる。約2076名の生徒が学んでいる。教師数は約53名。他国からの援助はない。 |

| | | | |
|------------------|---|-----------------------------------|--|
| 要 請 概 要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ザンビアは基礎教育の充実に力を入れており、義務教育無償化、就学率の向上等の目標に向け、教育改革を行っている。その改革の一環として、中高等学校に属していた8、9年生の小中学校への編成が行われたが、小中学校には、8、9年生の理科、数学を指導できる教員が不足している事からボランティアの要請に至った。 前任者は、8年生の数学を週14コマ担当している。 現在のところ任地にはソーラーパネルとバッテリーを利用した電気しかないため、そうした生活環境にも適応できる適応力が必要。 | | |
| | 2) 期待される具体的業務内容 ①8、9年生(日本の中学2、3年生程度)に数学、理科(Environment Scienceと呼ばれている総合理科)を指導する。 ②必要に応じクラス担任、クラブ活動(特に科学技術クラブや運動クラブ)顧問を担当する。 ③補習授業等を積極的に行い、子供たちの学力の向上に協力する。 | | |
| | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 サイエンスキットと呼ばれる理科簡易実験道具 | | |
| 要 | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚:数学教員2名、30歳代。理科教員3名、20歳代-30歳代 指導対象者:8年生、9年生の生徒(日本の中学2年生、3年生に相当) | 5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ () | 6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:) |

| | | | |
|------------------|--------------------|--|--|
| 資 格 条 件 | 条件(資格、免許、性別)及びその理由 | | |
| | 性別理由: | | |
| | 学歴理由: | | |
| | 経験理由: | | |
| | 理由: | | |

| | | | |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性 | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車 | | | |

| | | |
|----------|----------------------------|------------------|
| 概地 況域 | 気候(サバンナ) 気温(5-35℃位) | 電気(□安定 □不安定 ☑なし) |
| | 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) | 水道(□安定 ☑不安定 □なし) |



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 2 日

要請番号(JL 551 - 08- B - 04)

調査者名:彦根克己

| 国名 | 職種/指導科目 | 区分 (長期のみ) | 派遣希望 期間 | 派遣希望時期 | |
|----------------------------|--|--------------------|--------------------------------------|---------|---------------------------------------|
| | | | | JOCV/SV | 日系/短期等 |
| ザンビア | 職種 理数科教師 (コード 6901) | ○新規 ●交替 3 代目 | ●2年 ○1年 ○ヶ月 | 1 | 21 / 3 |
| | 指導科目 | | | 2 | / |
| | 職種(英) Science & Mathematics Education | | | 3 | / |
| | 指導科目(英) | | | | 年 月 から |
| プログラム番号・名 0210000000011 | | プロジェクト名 | | | |
| 理数科教育改善プログラム | | | | | |
| 配 属 先 概 要 | 1)受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education | | | | |
| | 2)配属先名 (日本語) 中央州 カリルウェ小中学校 (英語) Central Province Education Office Kalilwe Basic School | | | | |
| | 3)任地 中央州ムンブア 首都(ルサカ)から 西 方向 152 Km 主要都市(ムンブア)までの交通手段及び所要時間(自転車 で約 0.5 時間) | | | | |
| | 4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1年生から9年生までの生徒約2500名が通学する地方の小中学校。教員数52名。郡のリソースセンター(教員研修所)が同敷地内に位置しており、理科研究授業プロジェクトの同郡でのパイロット校として、また、同地域の学校群の中心校としての役割も担っている。 | | | | |
| 要 請 概 要 | 1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ザンビアは基礎教育の充実に力を入れており、義務教育無償化、就学率の向上等の目標に向け、教育改革を行っている。その改革の一環として、中高等学校に属していた8、9年生の小中学校への編成が行われたが、小中学校には、8、9年生の理科、数学を指導できる教員が不足している事からボランティアの要請に至った。 また、JICAが支援するSMASTE授業研究技術協カプロジェクトが実施する「授業研究」の促進、新しいアイデアの投入を期待され、ボランティアの要請に至った。前任者は数学を担当。 | | | | |
| | 2)期待される具体的業務内容 ①学校にて8、9年生(日本の中学2、3年生程度)に理科(Environment Scienceと呼ばれている総合理科)及び数学の授業を行う。 ②必要に応じてクラス担任やクラブ活動(特に科学技術クラブや運動クラブ)等を担当する。 ③補習授業等を積極的に行い、子供たちの学力の向上を図る。 ④郡のリソースセンター(教員研修所)において、JICAが支援するSMASTE授業研究技術協カプロジェクトのファシリテーター(授業研究促進者)と協力し、理科実験の紹介、研究授業といったワークショップ等を積極的に企画し実施する。 | | | | |
| | 3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 試験管、ピーカー、アルコールランプ、試薬等一般的な理科実験器具。 | | | | |
| 資 格 条 件 | 4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 理科教員:3名、20代から40代3名。経験豊富。 数学教員:2名、20代、40代の男性。但し1名はPTAによる雇用指導対象者は8、9年生の生徒(日本の中学2、3年生と同程度) | | 5)業務使用言語 ● 英語 () ○ () | | 6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:) |
| | 条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: ・学歴 大卒 教育学 学歴理由:授業研究の実施には必要 ・経験 指導経験 2年以上 経験理由:授業研究の実施には必要 理由: 理由: | | | | |
| 活動用交通手段の必要性 | | | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車 | | | | | |
| 概地 況域 | 気候(サバンナ) 気温(5-35℃位) | | 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし) | | |
| 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) | | | | | |

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 7 月 3 日

要請番号(JL 551 - 08 - B - 05)

調査者名:彦根克己

| 国名 | 職種/指導科目 | 区分 (長期のみ) | 派遣希望 期間 | 派遣希望時期 | | |
|---------|---------------------------------------|--------------------|------------------------|---------|--------|---------------------|
| ザンビア | 職種 理数科教師 (コード 6901) | ● 新規 ○ 交替 代目 | ● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月 | JOCV/SV | | |
| | 指導科目 | | | 1 | 21 / 1 | 日系/短期等 年 月 から |
| | 職種(英) Science & Mathematics Education | | | 2 | 21 / 3 | |
| 指導科目(英) | 3 | / | | | | |

プログラム番号・名 0210000000011 プロジェクト名 理数科教育改善プログラム

配属先概要

1) 受入省庁名(日本語) 教育省
(受入機関名)(英語) Ministry of Education

2) 配属先名 (日本語) コッパーベルト州教育事務所 ルアンジャ女子高校
(英語) Copperbelt Province Education Office Luanshya Girls High School

3) 任地 コッパーベルト州ルアンジャ
首都(ルサカ)から 北西 方向 331 Km
主要都市(ルアンジャ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
グレード10から12(日本の高校1から3年程度)の約1,200名の生徒が通う全日制女子高校。
平成20年より理科研究授業プロジェクトの実施対象地区となった。

要請概要

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
ザンビアの女子学生の理数科の苦手意識は深く、国家試験(日本のセンター試験にあたる)の合格率は低いため、女子生徒の理数科の理解を深め、国家試験の合格率を上げること。また、今年から始まった学校レベルでの現職教員研修の一環であるJICAが支援するSMASTE授業研究技術協力プロジェクトが実施する「授業研究」の促進、新しいアイデアの投入を期待され、ボランティアの要請に至った。

2) 期待される具体的業務内容
①物理と化学の授業を受け持ち(必要によっては数学も含まれる)生徒の興味を向上させ、理解を深める。
②校内での理数科の模擬テストを定期的実施し、国家試験の合格率を向上させる。
③科学技術クラブ(JETS)や運動クラブ(対応可能な範囲で)を担当する。
④理科研究授業技術協力プロジェクトのファシリテーター(授業研究促進者)と協力して理科実験教材開発と紹介、研究授業といったワークショップ等を同校及び郡のリソースセンター(教員研修所)において積極的に企画し実施する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
試験管、ピーカー、アルコールランプ、試薬等一般的な理科実験器具。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
理科教員:9名(男5名、女4名)

5) 業務使用言語
● 英語
()
○ ()

6) 選考指定言語
☑ 英語 (レベル:)
□ (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
学歴理由: 授業研究の実施には必要
経歴理由: 授業研究の実施には必要
理由:
理由:

・学歴 大卒 教育学
・経歴 指導経験 2年以上

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

概地況

気候(サバンナ)気温(5-35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 3 日

要請番号(JL 551 - 08 - B - 06)

調査者名:彦根克己

| 国名 | 職種 / 指導科目 (コード 6901) | 区分 (長期のみ) | 派遣希望 期間 | 派遣希望時期 | |
|-------------------------|---|--------------------|-----------------------------------|---------|--|
| | | | | JOCV/SV | 日系/短期等 |
| ザンビア | 職種 理数科教師 | ● 新規 ○ 交替 代目 | ● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月 | 1 | 21 / 1 |
| | 指導科目 | | | 2 | 21 / 3 |
| | 職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英) | | | 3 | / |
| プログラム番号・名 021000000011 | | プロジェクト名 | | | |
| 理数科教育改善プログラム | | | | | |
| 配 属 先 概 要 | 1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education | | | | |
| | 2) 配属先名 (日本語) マサイティ郡教育事務所 チャムンダ小中高校 (英語) Masaiti District Education Office, Chamunda Basic School | | | | |
| | 3) 任地 コッパーベルト州マサイティ 首都(ルサカ)から 北西 方向 320 Km 主要都市(ルアンジャ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.8 時間) | | | | |
| | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) グレード1から9(日本の小学校1から中学校3年程度)の約900名の生徒が通う小中学校。教員数約21名 平成20年より理科研究授業プロジェクトの実施対象地区となった。 | | | | |
| 要 請 概 要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ザンビアは基礎教育の充実に力を入れており、義務教育無償化、就学率の向上等の目標に向け、教育改革を行っている。その改革の一環として、中等学校に属していた8、9年生の小中学校への編成が行われたが、小中学校には、8、9年生の理科、数学を指導できる教員が不足している事からボランティアの要請に至った。また、理科研究授業技術協力プロジェクトが実施する「授業研究」の促進、新しいアイデアの投入を期待され、マサイティ郡教育事務所長の強い要望によりボランティアの要請に至った。 | | | | |
| | 2) 期待される具体的業務内容 ① 数学と理科の授業を受け持ち、生徒の興味を向上させ、理解を深める。 ② 科学技術クラブ(JETS)や運動クラブ(対応可能な範囲で)を担当する。 ③ 理科研究授業技術協力プロジェクトのファシリテーター(授業研究促進者)と協力して理科実験教材開発と紹介、研究授業といったワークショップ等を同校及び郡のリソースセンター(教員研修所)において積極的に企画し実施する。 | | | | |
| | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 サイエンスキットと呼ばれる理科簡易実験道具 | | | | |
| | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 理科教員:1名 数学教員:1名(臨時教員) | | 5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ () | | 6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:) |
| 資 格 条 件 | 条件(資格、免許、性別)及びその理由 | | | | |
| | 性別理由: | | | | |
| | ・学歴 大卒 教育学 | | 学歴理由: 授業研究の実施には必要 | | |
| | ・経験 指導経験 2年以上 | | 経験理由: 授業研究の実施には必要 | | |
| 理由: | | | | | |
| 理由: | | | | | |
| 活動用交通手段の必要性 | | | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○ 有 ● 無 ○ 車輜 ○ 単車 ○ 自転車 | | | | | |
| 概 地 況 域 | 気候(サバンナ) 気温(5-35℃位) | | 電気(□ 安定 ☑ 不安定 □ なし) | | |
| | 電話(□ インターネット可 ☑ 通話可 □ 不良 □ なし) | | 水道(□ 安定 ☑ 不安定 □ なし) | | |



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 8 月 12 日

要請番号(JL 551 - 08- B - 33)

調査者名: 彦根克己

| 国名 | 職種/指導科目 | 区分 (長期のみ) | 派遣希望 期間 | 派遣希望時期 | | |
|---------|---------------------------------------|--------------------|-------------------|---------|--------|-----------|
| ザンビア | 職種 理数科教師 (コード 6901) | ○新規 ●交替 4 代目 | ●2年 ○1年 ○ヶ月 | JOCV/SV | 日系/短期等 | |
| | 指導科目 | | | 1 | 21 / 1 | 年 月 から |
| | 職種(英) Science & Mathematics Education | | | 2 | 21 / 3 | |
| 指導科目(英) | 3 | / | | | | |

プログラム番号・名 0210000000011 プロジェクト名
 理数科教育改善プログラム

| | |
|-----------------------|--|
| 配 属 先 概 要 | 1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education |
| | 2) 配属先名 (日本語) カオンガ小中学校 (英語) Kaonga Basic School |
| | 3) 任地 南部州マザブカ 首都(ルサカ)から 南 方向 125 Km 主要都市(マザブカ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.5 時間) |
| | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) マザブカ町に位置する公立の小中学校。1947年設立。1年生から9年生の学生(日本の小学校1年生から中学校3年生に相当)約1500名が2シフト制で学んでいる。歴史のある学校で、同敷地内には郡リソースセンター、郡教育事務所もある。 |

| | | | |
|------------------|--|-----------------------------------|--|
| 要 請 概 要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ザンビア国教育省は第5次国家開発計画をもとに教育環境の整備・改善に向け力を入れている。特に子供たちの進学を奨励しているが、慢性的な教員不足に陥っている為、協力隊員の派遣が望まれている。それまでは中高等学校に属していた8年生、9年生を小中学校に統合し、基礎教育の充実を図ろうとしている。しかし、8、9年生を指導できる教員が絶対的に不足しており、特に地方の学校においては大きな問題となっている。当校でも理数科を専門に指導できる教員が不足しており、協力隊の隊員派遣が望まれている。前任者は8年生の数学と理科の授業を担当。 | | |
| | 2) 期待される具体的業務内容 ①8、9年生に数学および理科(Environmental Scienceと呼ばれる総合理科)を指導する。 ②クラス担任、クラブ活動の顧問等を担当する。 ③補習授業等を積極的に行い、子供たちの学力の向上を図る。 | | |
| | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 サイエンスキットと呼ばれる簡易実験器具(ビーカー、試験管、天秤、骨格模型、磁石、粘土、アルコールランプ等) | | |
| | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 数学教師2名 理科教師2名 日本の中学2年生から3年生に相当 | 5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ () | 6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:) |

| | | |
|------------------|--------------------|--------------------|
| 資 格 条 件 | 条件(資格、免許、性別)及びその理由 | |
| | 性別理由: | |
| | ・学歴 大卒 | 学歴理由: 教授するために最低限必要 |
| | | 経験理由: |
| | | 理由: |

| | | | |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性 | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車 | | | |

| | | |
|----------|----------------------------|------------------|
| 概地 況域 | 気候(サバンナ) 気温(5-35℃位) | 電気(□安定 ☑不安定 □なし) |
| | 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) | 水道(□安定 ☑不安定 □なし) |



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 8 月 12 日

要請番号(JL 551 - 08- B - 34)

調査者名:彦根克己

| 国名 | 職種/指導科目 | 区分 (長期のみ) | 派遣希望 期間 | 派遣希望時期 | | |
|--|--|--------------------|---|---------|--|-----------|
| | | | | JOCV/SV | 日系/短期等 | |
| ザンビア | 職種 理数科教師 (コード 6901) | ○新規 ●交替 3 代目 | ●2年 | 1 | 21 / 1 | 年 月 から |
| | 指導科目 | | ○1年 | 2 | / | |
| | 職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英) | | ○ヶ月 | 3 | / | |
| プログラム番号・名 021000000011 プロジェクト名 理数科教育改善プログラム | | | | | | |
| 配 属 先 概 要 | 1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education | | | | | |
| | 2) 配属先名 (日本語) チャコポ小中学校 (英語) Chakopo Basic School | | | | | |
| | 3) 任地 ルアブラ州マンサ 首都(ルサカ)から 北 方向 560 Km 主要都市(マンサ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.2 時間) | | | | | |
| | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ルアブラ州の州都マンサに位置する公立の小中学校。1年生から9年生の学生(日本の小学校1年生から中学校3年生に相当)約2,000名が3シフト制で学んでいる。リソースセンター(教員研修センター)も併設されている。 | | | | | |
| 要 請 概 要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ザンビアは基礎教育の充実に力を入れており、義務教育無償化、就学率の向上等の目標に向け、教育改革を行っている。その改革の一環として、中高等学校に属していた8、9年生の小中学校への編成が行われたが、小中学校には、8、9年生の理科、数学を指導できる教員が不足している事からボランティアの要請に至った。 | | | | | |
| | 2) 期待される具体的業務内容 ①8、9年生に数学、理科(Environmental Scienceと呼ばれる総合理科)を指導する。 ②JETSクラブ(科学技術クラブ)活動等の顧問等を担当する。 ③補習授業等を積極的に行い、子供たちの学力の向上を図る。 ④同僚の先生たちと教員研修を通して授業の質の向上に積極的に寄与する。 | | | | | |
| | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 サイエンスキットと呼ばれる簡易実験セット(ビーカー、試験管、天秤、骨格模型、磁石、粘土、アルコールランプ等) | | | | | |
| | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 数学教師2名(資格所持者は1名) 理科教師1名(資格所持者は0名) 対象者:日本の中学校2、3年生相当および同僚教師 | | 5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (ベンハ語) | | 6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:) | |
| 資 格 条 件 | 条件(資格、免許、性別)及びその理由 | | | | | |
| | 性別理由: | | | | | |
| | ・学歴 大卒 学歴理由:教授するために最低限必要 | | | | | |
| | 経験理由: | | | | | |
| | 理由: | | | | | |
| 活動用交通手段の必要性 | | | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 | |
| ○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車 | | | | | | |
| 概 況 | 気候(サバンナ) 気温(5-35℃位) | | 電気(□安定 ☑不安定 □なし) | | | |
| | 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) | | 水道(□安定 ☑不安定 □なし) | | | |



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 8 月 13 日

要請番号(JL 551 - 08- B - 35)

調査者名: 彦根克己

| 国名 | 職種/指導科目 | 区分 (長期のみ) | 派遣希望 期間 | 派遣希望時期 | | |
|----------------------------|--|--------------------|--------------------------------------|---------|--|-----------|
| ザンビア | 職種 理数科教師 (コード 6901) | ○新規 ●交替 6 代目 | ● 2 年 ○ 1 年 ○ 月 | JOCV/SV | 日系/短期等 | |
| | 指導科目 | | | 1 | 21 / 1 | 年 月 から |
| | 職種(英) Science & Mathematics Education | | | 2 | / | |
| 指導科目(英) | 3 | / | | | | |
| プログラム番号・名 0210000000011 | | プロジェクト名 | | | | |
| 理数科教育改善プログラム | | | | | | |
| 配 属 先 概 要 | 1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education | | | | | |
| | 2) 配属先名 (日本語) Njase女子中高等学校 (英語) Njase Girls Secondary School | | | | | |
| | 3) 任地 南部州 チョマ 首都(ルサカ)から 南 方向 284 Km 主要都市(チョマ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 1 時間) | | | | | |
| | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 地方の寮制の女子高校。ザンビアでは伝統ある名門校の一つである。完全な寮制で学生は学校内の寮に寄宿している。8年生から12年生(日本の中学2年生から高校3年生と同程度)が学んでおり、生徒数約1000名。教員数約44名。 | | | | | |
| 要 請 概 要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ザンビアでは第5次国家開発計画を策定して、様々な方面から教育改革を行っているが、現場の教員不足を解消するにはまだまだ時間がかかる。特に理数科を専門に指導する教員が不足しており、生徒に指導できる人材が求められている。当校へは隊員が代々派遣されているが、前任者は10、11年生の生物と化学の授業を受け持っている。生徒の興味を引き、理解を深めるために実験を導入したり、生徒に補習授業を行うなど、隊員の丁寧で質の高い授業は、学校においても高く評価されている。 | | | | | |
| | 2) 期待される具体的業務内容 ①学校の状況により変更の可能性はあるが、主に10、11年生(日本の高校1、2年生に相当)の理科、特に物理、化学の教員を要望している。(赴任時の教員の状況によっては、数学を受け持つことを要請されることも考えられる)。 ②クラス担任、クラブ活動顧問を担当する。また、補習授業等も行う。 ③その他生徒の学力向上を図るような活動を積極的に実施する。 ④JETSクラブ(科学技術クラブ)への助言と指導 | | | | | |
| | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 試験管、ピーカー等一般的な理科実験器具。 | | | | | |
| 資 格 条 件 | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 理科教師:現在9名5。数学教師:現在4名 皆経験豊富(指導対象者)10~12年生の生徒(日本の高校1年生から3年生と同程度) | | 5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ () | | 6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:) | |
| | 条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: 大卒 理系 教員として授業を行うためには最低限必要 経験理由: 理由: 理由: | | | | | |
| 活動用交通手段の必要性 | | | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 | |
| ●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車 | | | | | | |
| 概地 況域 | 気候(サバンナ) 気温(5-35℃位) | | 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし) | | | |
| 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) | | | | | | |



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄 受験番号

記入日:平成 20 年 8 月 12 日

要請番号(JL 551 - 08 - B - 36)

調査者名:彦根克己

| 国名 | 職種/指導科目 (コード 6901) | 区分 (長期のみ) | 派遣希望 期間 | 派遣希望時期 | |
|------|---------------------------------------|--------------------|------------------------|---------|--------|
| | | | | JOCV/SV | 日系/短期等 |
| ザンビア | 職種 理数科教師 | ● 新規 ○ 交替 代目 | ● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月 | 1 | 21 / 1 |
| | 指導科目 | | | 2 | / |
| | 職種(英) Science & Mathematics Education | | | 3 | / |
| | 指導科目(英) | | | | 年 月 から |

プログラム番号・名 0210000000011 プロジェクト名
理数科教育改善プログラム

配属先概要

1) 受入省庁名(日本語) 教育省
(受入機関名)(英語) Ministry of Education

2) 配属先名 (日本語) 中央州教育事務所 カサル小中学校
(英語) Central Province Education Office, Kasalu Basic School

3) 任地 中央州 ナンゴマ
首都(ルサカ)から 西 方向 115 Km
主要都市(ムンバ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
全校生徒約1,148名 農村部に位置する小中学校。同校の位置する中央州はJICAとザンビア教育省が実施する「理科研究授業支援プロジェクト(SMASTE-CPD)」を実施中であり学校をベースとした教員研修(特に授業研究)を盛んに実施している。過去にはイギリスのNGO団体からのボランティアがHIVエイズ対策啓発活動を実施していた。

要請概要

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
ザンビアは基礎教育の充実に力を入れており、義務教育無償化、就学率の向上等の目標に向け、教育改革を行っている。その改革の一環として、中等学校に属していた8、9年生の小中学校への編成が行われたが、小中学校には、8、9年生の理科、数学を指導できる教員が不足している事からボランティアの要請に至った。
また、JICAが支援するSMASTE授業研究技術協力プロジェクトが実施する「授業研究」の促進、新しいアイデアの投入を期待されている。

2) 期待される具体的業務内容
①グレード8及び9(日本の中学2、3年生程度)の生徒へ特に綜合理科と数学を教授する。
②現職教員研修において、身の回りの物品を使用しての実験紹介やザンビアでは一般的でない数学の公式の紹介等
③JETSクラブ(科学技術クラブ)への指導
④対応可能な範囲でスポーツ活動の指導
⑤午後には「オープンスクール」と称してグレード8から12まで(日本の中学校2年生から高校3年生相当)への授業も実施している為、必要に応じて午後の授業を担当する可能性もある。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
特になし

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
数学教師:1名(教員養成校卒)
理科教師:1名(教員養成校卒) ファシリテータ 男性30代

5) 業務使用言語
● 英語 ()
○ ()

6) 選考指定言語
☑ 英語 (レベル:)
□ (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
学歴理由: 大卒 教員として指導するためには最低限必要
経歴理由: 指導経験 2年以上 教員研修への協力で指導経験が必要
理由:
理由:

活動用交通手段の必要性

●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

概況

気候(サバンナ) 気温(5-35℃位) 電気(□安定 □不安定 ☑なし)
電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 □不安定 ☑なし)